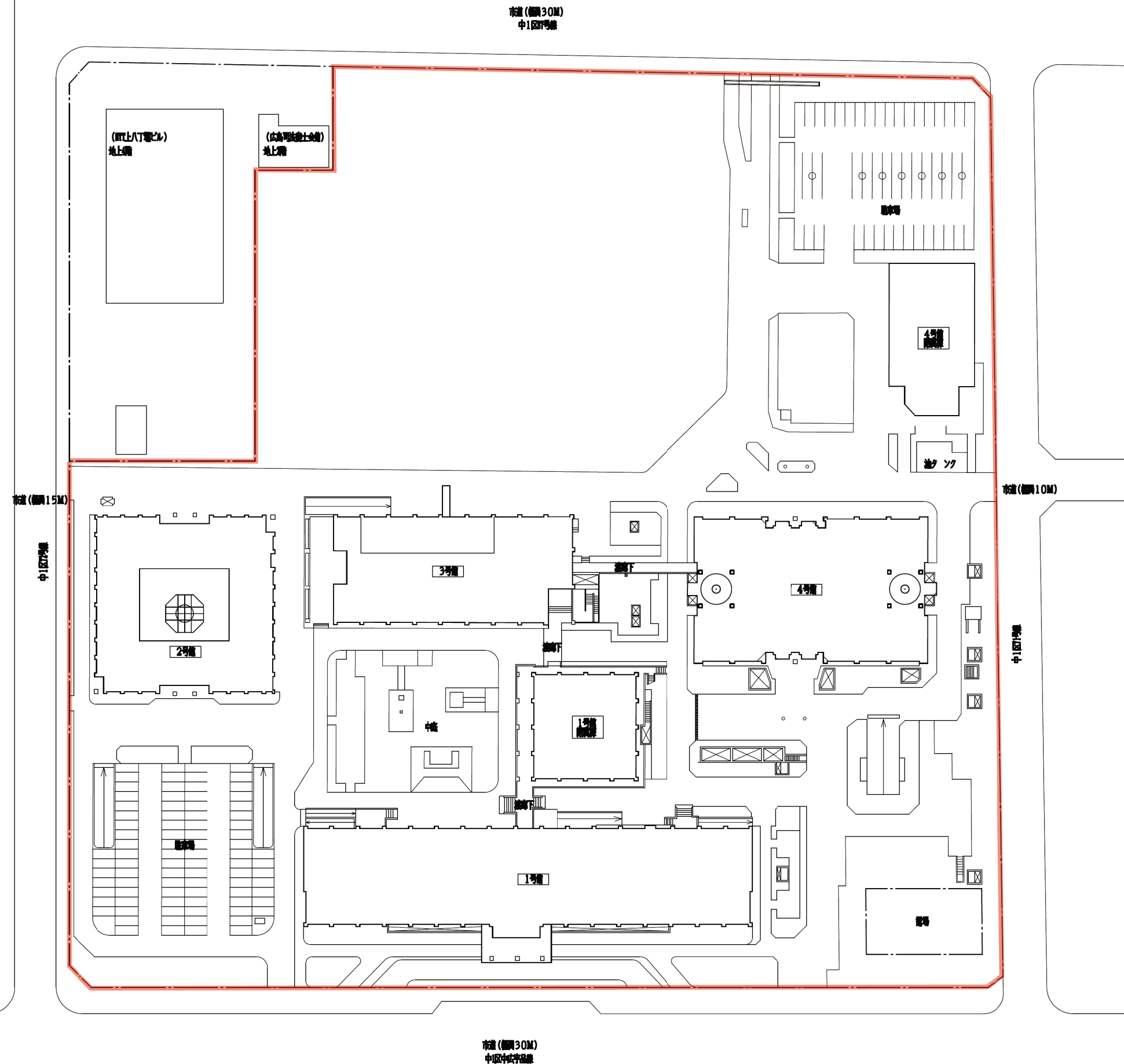
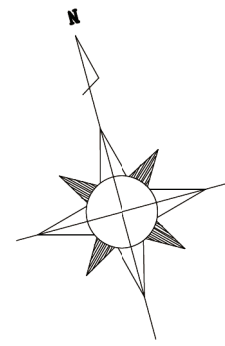
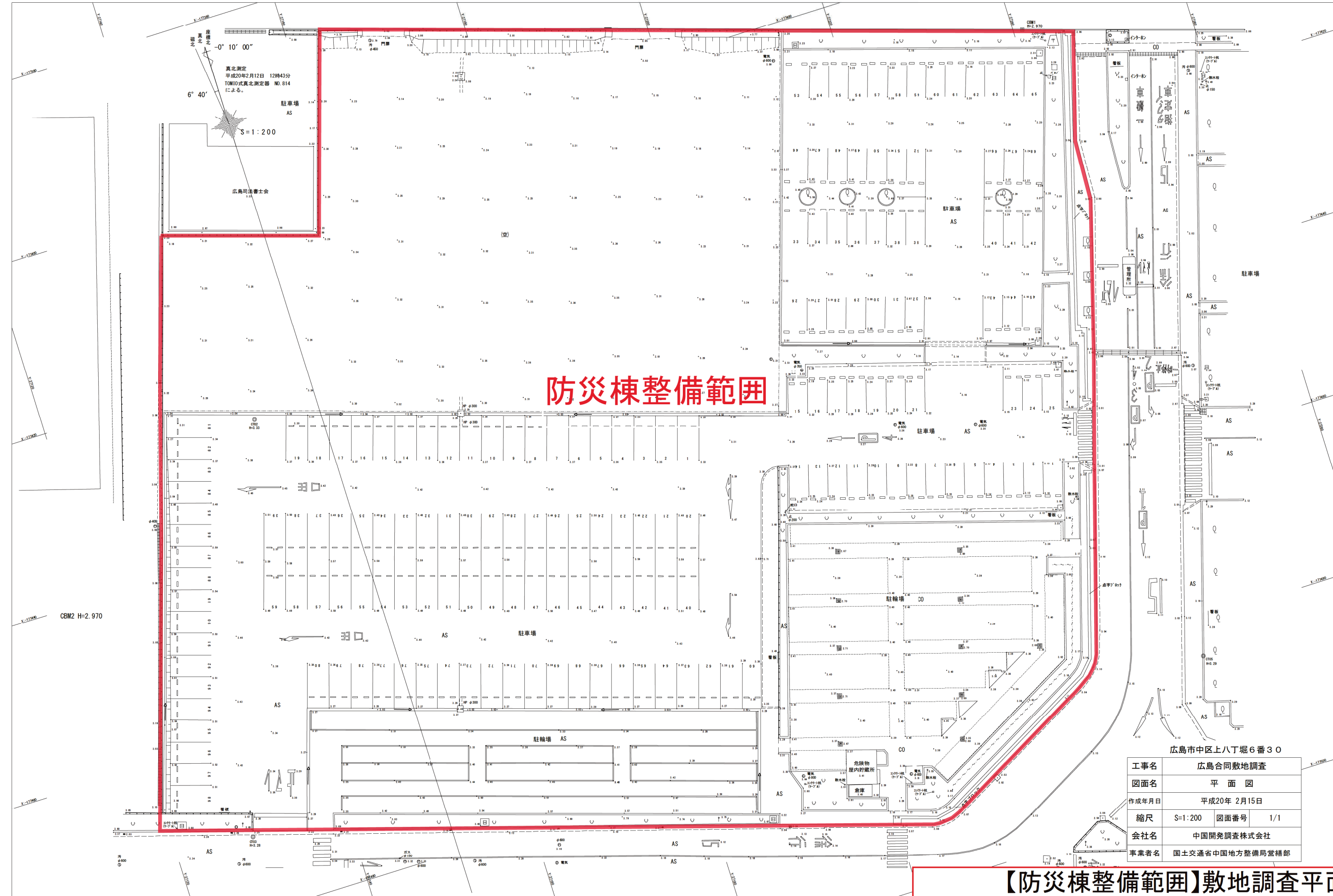
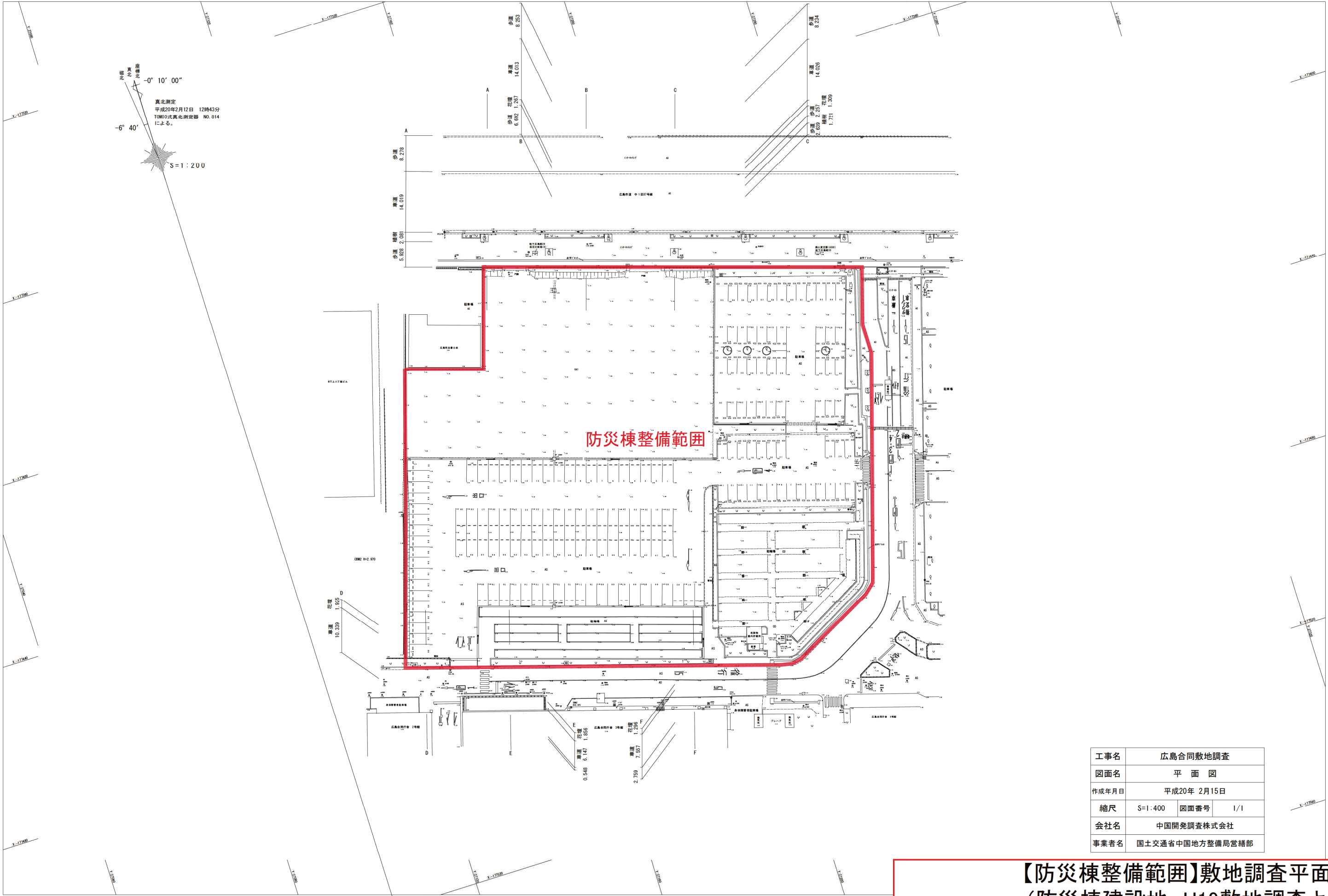


地 番			
NO.	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	57.921	21.591	1250.572
②	114.662	26.972	3092.663
③	68.903	17.247	1188.370
④	137.167	21.390	2934.002
⑤	216.473	127.131	27520.428
⑥	216.473	59.372	12852.434
⑦	64.106	3.274	209.883
⑧	208.271	4.866	1013.446
⑨	207.416	119.398	24765.055
⑩	125.696	4.948	621.943
⑪	123.282	39.329	4848.557
			倍 面 積 80297.353
			面 積 40148.67
			地 積 40148.67 m <sup>2</sup>
			坪 数 12144.97

【本敷地】測量図  
(合庁敷地全体 5号館実施設計図より)







工事名	広島合同敷地調査		
図面名	平 面 図		
作成年月日	平成20年 2月15日		
縮尺	S=1:400	図面番号	1/1
会社名	中国開発調査株式会社		
事業者名	国土交通省中国地方整備局営繕部		

【防災棟整備範囲】敷地調査平面図  
(防災棟建設地 H19敷地調査より)



求 積 図 （ 面 積 を 確 定 図 面 と 整 合 ）

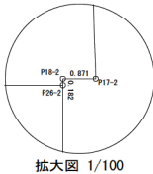
S=1:400

地 番	1-1		
測 点	X	Y	辺 長
P19-1	-177400.929	27214.319	36.192
P21-2	-177435.448	27203.444	54.047
P16-2	-177487.003	27187.223	70.700
P14	-177465.806	27119.775	66.540
P13	-177402.337	27139.755	17.860
P12	-177407.691	27156.794	23.653
P11	-177385.120	27163.865	52.873
倍 面 積	-11910.891919		
面 積	5955.4459595		
地 積	5955.44 m <sup>2</sup>		

地 番	1-3		
測 点	X	Y	辺 長
P19-1	-177400.929	27214.319	32.595
P20-2	-177410.673	27245.423	36.213
P17-2	-177445.523	27233.581	0.871
P18-2	-177445.263	27234.750	0.182
P20-2	-177445.437	27234.690	32.810
P21-2	-177435.448	27203.444	36.192
倍 面 積	-2404.771535		
面 積	1202.3857675		
地 積	1202.38 m <sup>2</sup>		

地 番	1-		
測 点	X	Y	辺 長
P26-2	-177445.437	27234.696	32.810
P21-2	-177435.448	27203.444	54.047
P16-2	-177487.003	27187.223	32.869
P15-1	-177496.881	27218.573	53.911
倍 面 積	3545.260823		
面 積	1772.6304115		
地 積	1772.63 m <sup>2</sup>		

合 計 8930.4621385 m<sup>2</sup>

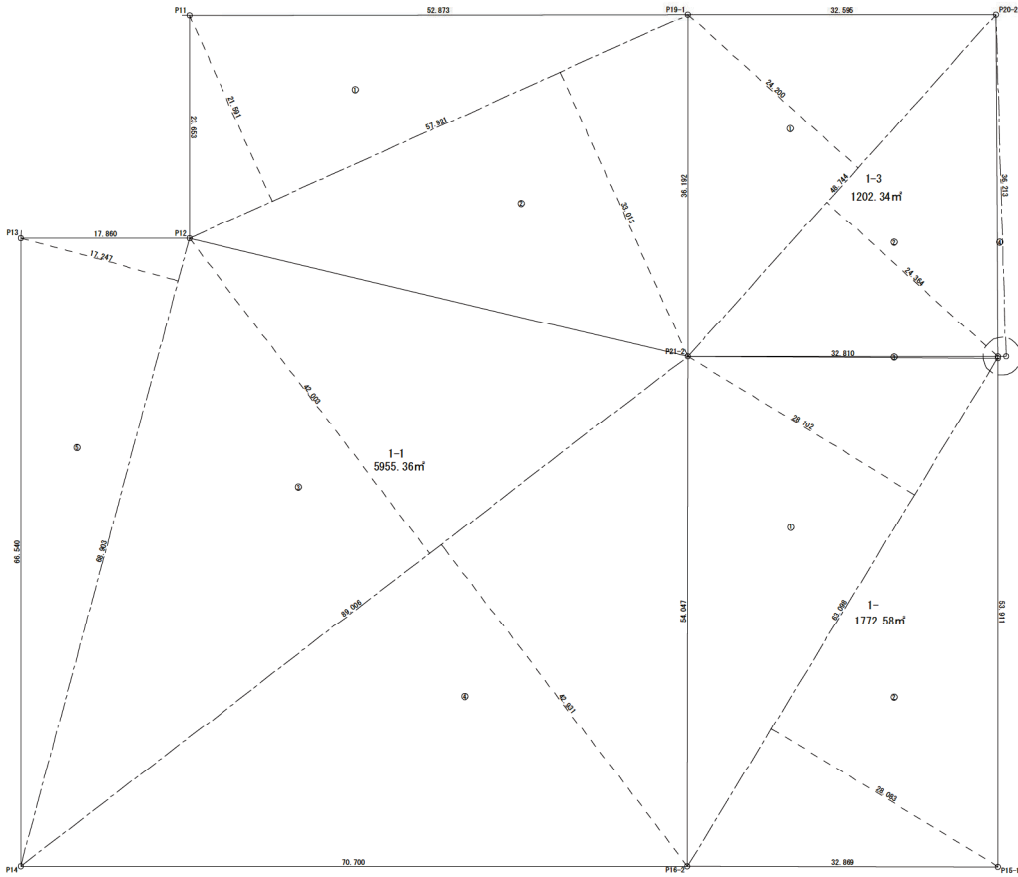


※注意  
防災棟整備範囲の形状とは異なります

【防災棟整備範囲】求積図  
(防災棟建設地 H19敷地調査より)

求 積 図 （ 面 積 を 確 定 図 面 と 整 合 ）

S=1:400

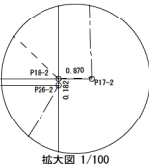


地 番 1-1			
NO.	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	57.921	21.591	1250.672311
②	57.921	33.013	1912.145973
③	89.006	42.003	3738.519018
④	89.006	42.931	3821.116586
⑤	68.903	17.247	1188.370041
		倍 面 積	11910.723929
		面 積	5955.3619645
		地 積	5955.36 m

地 番 1-3			
NO.	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	48.744	24.200	1179.604800
②	48.744	24.364	1187.598816
③	32.809	0.182	5.971238
④	36.213	0.870	31.505310
		倍 面 積	2404.690164
		面 積	1202.3400820
		地 積	1202.34 m

地 番 1-			
NO.	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	63.098	28.102	1773.179996
②	63.098	28.083	1771.981134
		倍 面 積	3545.161130
		面 積	1772.5805650
		地 積	1772.58 m

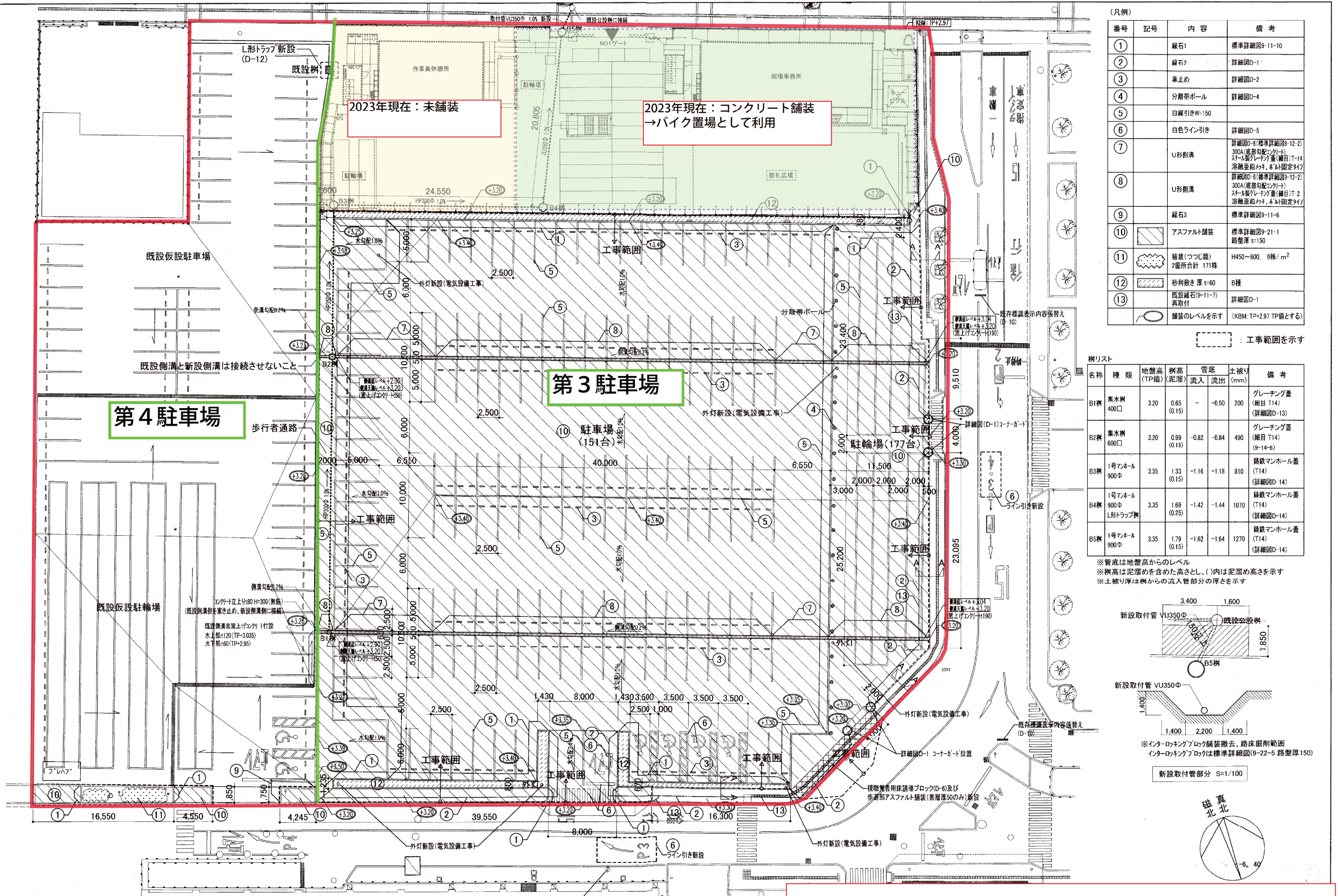
合 計 8930.2826115 ㎡



※注意  
防災棟整備範囲の形状とは異なります

【防災棟整備範囲】求積図  
(防災棟建設地 H19敷地調査より)





(凡例)

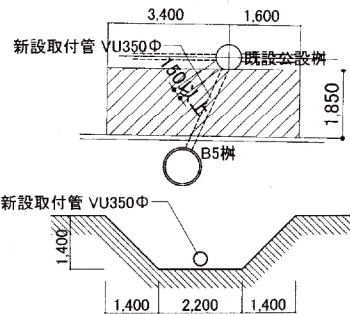
番号	記号	内容	備考
①		緑石1	標準詳細図9-11-10
②		緑石2	詳細図D-1
③		車止め	詳細図D-2
④		分離帯ポール	詳細図D-4
⑤		白線引きW=150	
⑥		白色ライン引き	詳細図D-5
⑦		U形側溝	詳細図D-8(標準詳細図9-12-2) 300A(底面勾配カッター) スチール製グレーチング(幅目)T-14 溶融亜鉛めっき、ボルト固定タイプ
⑧		U形側溝	詳細図D-8(標準詳細図9-12-2) 300A(底面勾配カッター) スチール製グレーチング(幅目)T-2 溶融亜鉛めっき、ボルト固定タイプ
⑨		緑石3	標準詳細図9-11-6
⑩		アスファルト舗装	標準詳細図9-21-1 路盤厚 t=150
⑪		植栽(つつじ類) 2箇所合計 171株	H450~600、9株/m <sup>2</sup>
⑫		砂利敷き厚 t=60	B種
⑬		既設緑石(9-11-7) 再取付	詳細図D-1
		舗装のレベルを示す	(KBM: TP+2.97 TP値とする)

：工事範囲を示す

樹リスト

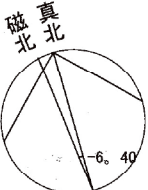
名称	種類	地盤高 (TP値)	樹高 (泥溜)	管底 流入	管底 流出	土被り (mm)	備考
B1樹	集水樹 400φ	3.20	0.65 (0.15)	-	-0.50	200	グレーチング蓋 (細目 T14) (詳細図D-13)
B2樹	集水樹 600φ	3.20	0.99 (0.15)	-0.82	-0.84	490	グレーチング蓋 (細目 T14) (9-14-6)
B3樹	1号マンホール 900φ	3.35	1.33 (0.15)	-1.16	-1.18	810	鉄製マンホール蓋 (T14) (詳細図D-14)
B4樹	1号マンホール 900φ	3.35	1.69 (0.25)	-1.42	-1.44	1070	鉄製マンホール蓋 (T14) (詳細図D-14)
B5樹	1号マンホール 900φ	3.35	1.79 (0.15)	-1.62	-1.64	1270	鉄製マンホール蓋 (T14) (詳細図D-14)

※管底は地盤高からのレベル  
※樹高は泥溜めを含めた高さとし、( )内は泥溜めの高さを示す  
※土被り厚は樹からの流入管部分の厚さを示す



※インターロッキングブロック舗装撤去、路床掘削範囲  
インターロッキングブロックは標準詳細図(9-22-5 路盤厚150)

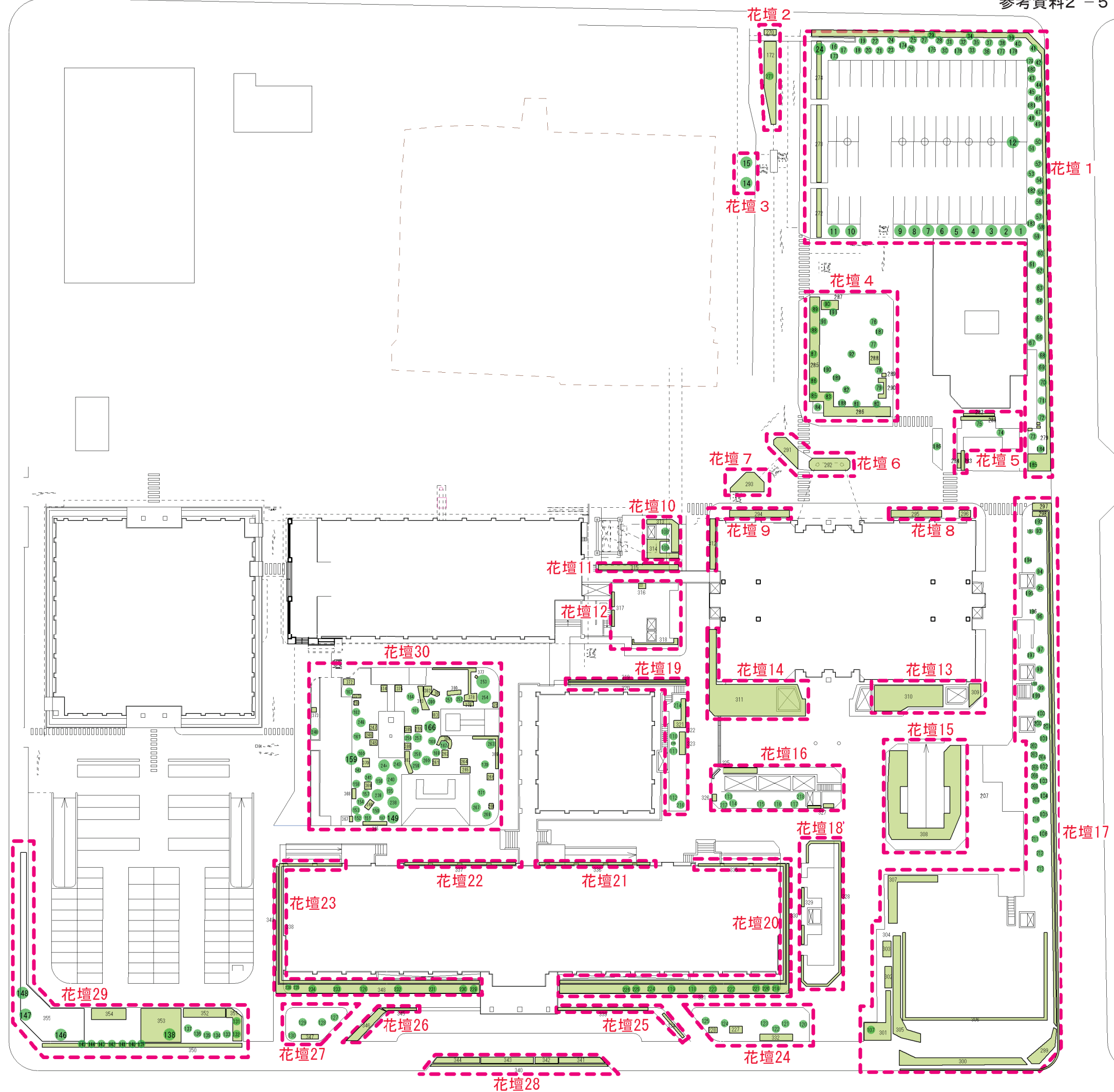
新設取付管部分 S=1/100



※2023年現在：駐車場・駐輪場はこの資料のレイアウトとは異なる場合があります。

【防災棟整備範囲】駐車場配置図 (2010年3月駐車場整備時)  
(広島合同5号館その他建築工事 第6回変更より)





花壇 1

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
1~10,23,60,62~66,68~72	カイズカイブキ	円筒形	4.0~5.0	28
12,13,73	ケヤキ	自然形	4.5~8.5	3
20	モッコク	仕立物	4.1	1
29,34,35	シュロ	自然形	7.4~8.5	3
30,48,53	クロマツ	仕立物	4.0~4.2	3
45	ゴヨウマツ	仕立物	4.1	1

\* 既存中木 4.0m>H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
11,16~19,22,24,25,27,28,31,32,35,37,38,40~42,44,46,47,49,50,52,54~59,61,67	カイズカイブキ	円筒形	2.5~3.9	32
21	アカマツ	仕立物	3.3	1
26	クロマツ	仕立物	3.7	1
33,36	ゴヨウマツ	仕立物	3.6	2
43	モッコク	仕立物	3.1	1
175,180,183	ヒイラギモクセイ	玉物	2.5~2.6	3
184	ギンモクセイ	玉物	2.8	1

\* 既存低木 2.5m>H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
51,182	クロマツ	仕立物	2.0~2.2	2
173~174,176,179,181,185	ヒイラギモクセイ	玉物	1.3~2.3	6
177	ゴヨウマツ	仕立物	1.5	1
178	モッコク	仕立物	2.0	1
276	トベラ	寄植	1.0	

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
272~274,279	サツキツツジ	寄植	0.6	4
275,280	ヒラドツツジ	寄植	0.7	2
277,278	トベラ	寄植	0.7~0.9	2

花壇 2

\* 既存低木 2.5m>H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
172	シャリンバイ	玉物	1.6	1

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
270,271	トベラ	寄植	0.7	2

花壇 3

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
14,15	クスノキ	自然形	8.5~9.0	2

花壇 4

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
76,82,85~89,91,92	ケヤキ	自然形	8.1~11.9	9
77,83	クスノキ	自然形	10~13.3	2
80	クロガネモチ	円筒形	4.0	1
81	タイサンボク	自然形	9.1	1
84	シラカシ (株立)	自然形	4.0	1
90	ハナミズキ	自然形	4.8	1

\* 既存中木 4.0m>H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
189,190	ギンモクセイ	玉物	2.5~3.5	2

\* 既存低木 2.5m>H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
187	クロガネモチ	仕立物	2.1	1
188	ハナミズキ	自然形	2.1	1
191	ヒイラギモクセイ	玉物	2.3	1

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
286	サツキツツジ	寄植	0.5	1
287,288,290	コクチナシ	寄植	0.3	3
289	ハマヒサカキ	寄植	0.6	1

花壇 5

参考資料2 - 5 既存樹木リスト

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
74	カイズカイブキ	円筒形	5.0	1

\* 既存中木 4.0m>H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
75	カイズカイブキ	円筒形	3.5	1

\* 既存低木 2.5m>H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
186	トベラ	玉物	1.3	1
281,283	サザンカ	生垣	1.8~1.9	2
282,284	ヒイラギナンテン	寄植	1.2	2

花壇 6

\* 既存低木 2.5m>H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
291	マメツグ	寄植	1.0	1

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
290	コクチナシ	寄植	0.3	1

花壇 7

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
293	マメツグ	寄植	0.9	1

花壇 8

\* 既存低木 1.0m>H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
295,296	オタフクナンテン	寄植	0.6	2



花壇 9

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
294	イヌツゲ	寄植	1.0	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
312	ヘデラ・カナリエンス	地被類		－

花壇 10

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
108,109	カイズカイブキ	円筒形	2.5~2.6	2

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
314	ハクチョウゲ	寄植	1.0	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
313	サツキツツジ	寄植	0.7	1

花壇 11

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
315	シャリンバイ	寄植	0.7	1

花壇 12

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
316~318	シャリンバイ	寄植	0.7	3

花壇 13

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
309,310	ヘデラ・カナリエンス	地被類		－

花壇 14

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
311	ヘデラ・カナリエンス	地被類		－

花壇 15

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
308	アベリア	寄植	1.5	1

花壇 16

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
115	ヤマモモ	仕立物	4.2	1

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
113	モッコク	仕立物	3.1	1
114	カイズカイブキ	円筒形	3.5	1
116,117	ヤマモモ	仕立物	3.8~3.9	2
218	キンモクセイ	玉物	3.2	1

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
217	サザンカ	玉物	1.1	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
325	ヒラドツツジ	寄植	0.8	1
326,327	サツキツツジ	寄植	0.4~0.6	2

花壇 17

参考資料2 - 5 既存樹木リスト

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
192	ギンモクセイ	玉物	2.3	1
193,204,206,210,211	モッコク	仕立物	1.5~2.4	5
194,197~201,205,208,209,306	ヒイラギモクセイ	玉物	1.3~2.3	10
195	キンモクセイ	玉物	2.4	1
207,300	シャリンバイ	玉物	1.0	2
212,213	マメツゲ	玉物	1.1~1.2	2
299	ヒラドツツジ	寄植	1.3	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
297	ハマヒサカキ	寄植	0.7	1
298	シャリンバイ	寄植	0.9	1
301~304	サツキツツジ	寄植	0.5~0.7	4
305	ヒラドツツジ	寄植	0.9	1
307	ハクチョウゲ	寄植	0.9	1

花壇 18

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
328,329	マホニア	寄植	0.5	2

花壇 19

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
110~112	カイズカイブキ	円筒形	2.9~3.6	3

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
214	カイズカイブキ	玉物	1.4	1
215	ヒイラギモクセイ	玉物	2.2	1
216	ネズミモチ	自然形	2.4	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
321,323	ハクチョウゲ	寄植	0.7~0.8	2
322	モッコク	寄植	0.8	1

参考資料2-5

花壇20

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
118,119,221,223,224	モミジ	自然形	4~4.4	5

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
219,220,225,226	キンモクセイ	玉物	2.6~2.9	4
222	モミジ	自然形	3.7	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
330,331	ヒラドツツジ	寄植	0.6~0.7	2
335	タマリュウ	地被類		

花壇21

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)
336	タマリュウ	地被類		

花壇22

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	幹周 (cm)
337	タマリュウ	地被類		

花壇23

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
232,234	モミジ	自然形	4.0	2

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
126,231,233	モミジ	自然形	3.5	3
229,230,235,236	キンモクセイ	玉物	2.5~3.0	4

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
338	タマリュウ	地被類		
348,349	ヒラドツツジ	寄植	0.6~0.8	2

花壇24

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
121,123,124	ヒマラヤスギ	仕立物	8.0~9.0	3

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
120,122,125	モッコク	仕立物	2.9~3.5	3

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
227	サツキツツジ	玉物	1.0	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
228	サツキツツジ	玉物	0.9	1

花壇25

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
334	カンツバキ	寄植	0.4	1
339	マメツゲ	寄植	0.6	1

花壇26

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
345	マメツゲ	寄植	0.6	1
346	カンツバキ	寄植	0.4	1

花壇27

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
129	ヒマラヤスギ	仕立物	8.0	1
130	シュロ	自然形	5.0	1

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
127	モッコク	仕立物	2.5	1
128	サザンカ	円筒形	2.8	1

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
347	マメツゲ	寄植	0.6	1

花壇28

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
341,342,344	サザンカ	生垣	1.4~1.5	3
343	トベラ	生垣	1.7	

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
340	ハマヒサカキ	寄植	0.6	1

花壇29

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
132,137,139,145	カイズカイブキ	円筒形	4.6~4.7	4
138,146	クスノキ	自然形	14.7~16.1	2

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
131,133~136,140 ~144,147,148	カイズカイブキ	円筒形	3.0~3.8	12

\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
352,354	アベリア	寄植	1.2~1.3	2

\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
350	ハマヒサカキ	寄植	0.4	1
351,353,355	シャリンバイ	寄植	0.6~0.7	3

花壇30

\* 既存高木 H≧4m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
149	クロガネモチ	仕立物	4.6	1
154,156,158,161 ~164	クロマツ	仕立物	4.0~6.0	7
157	エノキ	自然形	10.9	1
159	センダン	自然形	16.0	1
169	シュロ	自然形	6.3	1
170	カイズカイブキ	円筒形	4.0	1
267	イヌマキ	玉物	4.1	1

\* 既存中木 4.0m＞H≧2.5m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
150	ソテツ	自然形	3.7	1
152,166	モッコク	仕立物	3.3~3.4	2
153,155,160,165	クロマツ	仕立物	3.3~3.9	4
167	ウメ	自然形	3.2	1
168	ツバキ	自然形	2.7	1
171	カイズカイブキ	円筒形	3.8	1
241	ヤブツバキ	自然形	2.5	1
243,254,256,260	ギンモクセイ	玉物	2.5~3.0	4
244,249,253,258, 259	ヒイラギモクセイ	玉物	2.5~3.0	5
257	キンモクセイ	玉物	2.6	1

参考資料2 - 5 既存樹木リスト

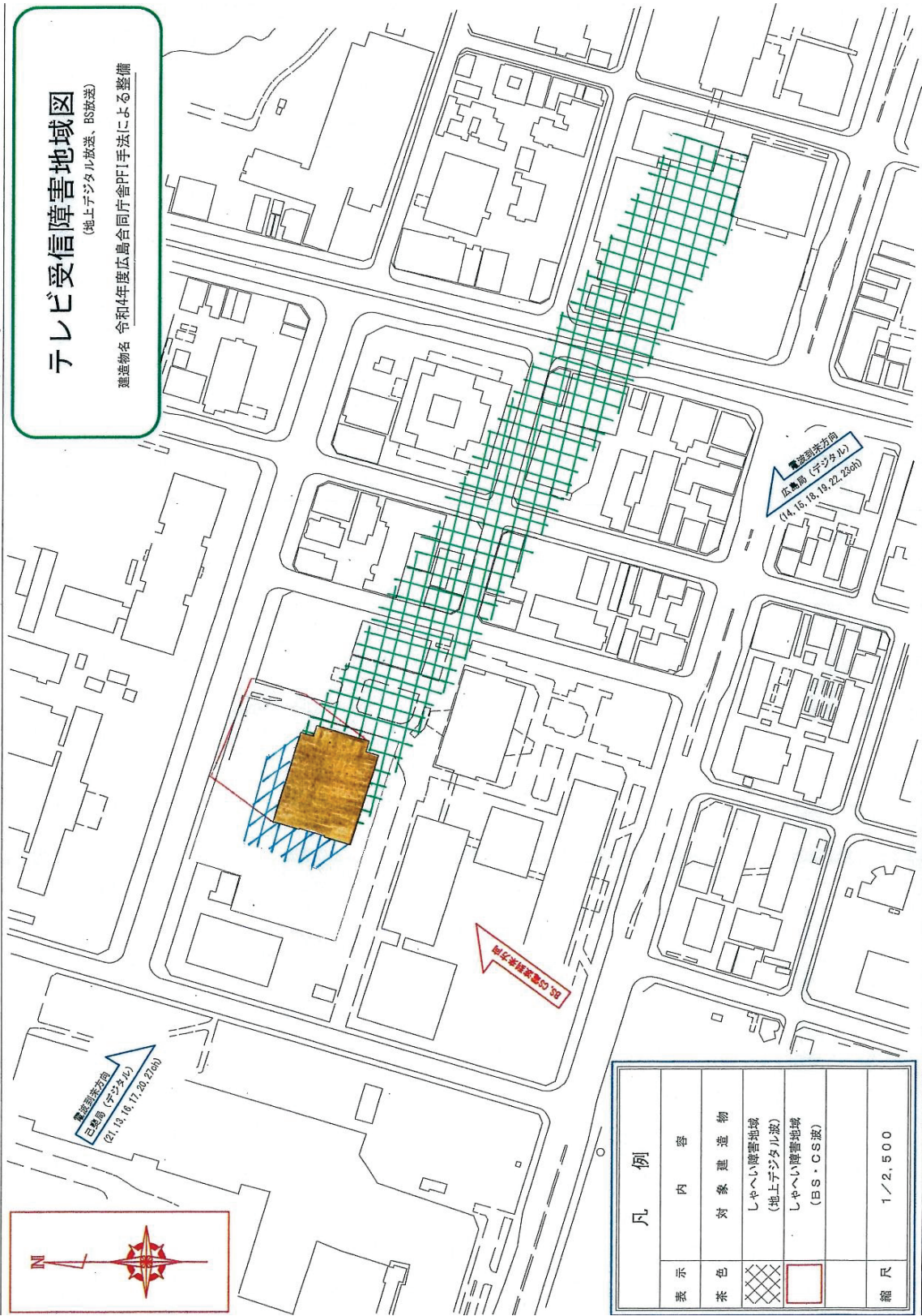
\* 既存低木 2.5m＞H≧1.0m

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
151,237	クロマツ	仕立物	1.3~1.8	2
238~240	ヒイラギモクセイ	玉物	2.1~2.4	3
242	モッコク	仕立物	2.4	1
246,247,250,268	コデマリ	玉物	1.2~1.3	4
248	サザンカ	仕立物	2.3	1
251,252	ツバキ	玉物	1.5~1.9	2
255,261,262,264, 265	マメツゲ	玉物	1.1~1.6	5
263,269	キンモクセイ	玉物	1.9~2.0	2
266	アオキ	玉物	1.2	1
369	ヒイラギナンテン	寄植	1.0	1
383	サツキツツジ	寄植	1.1	1

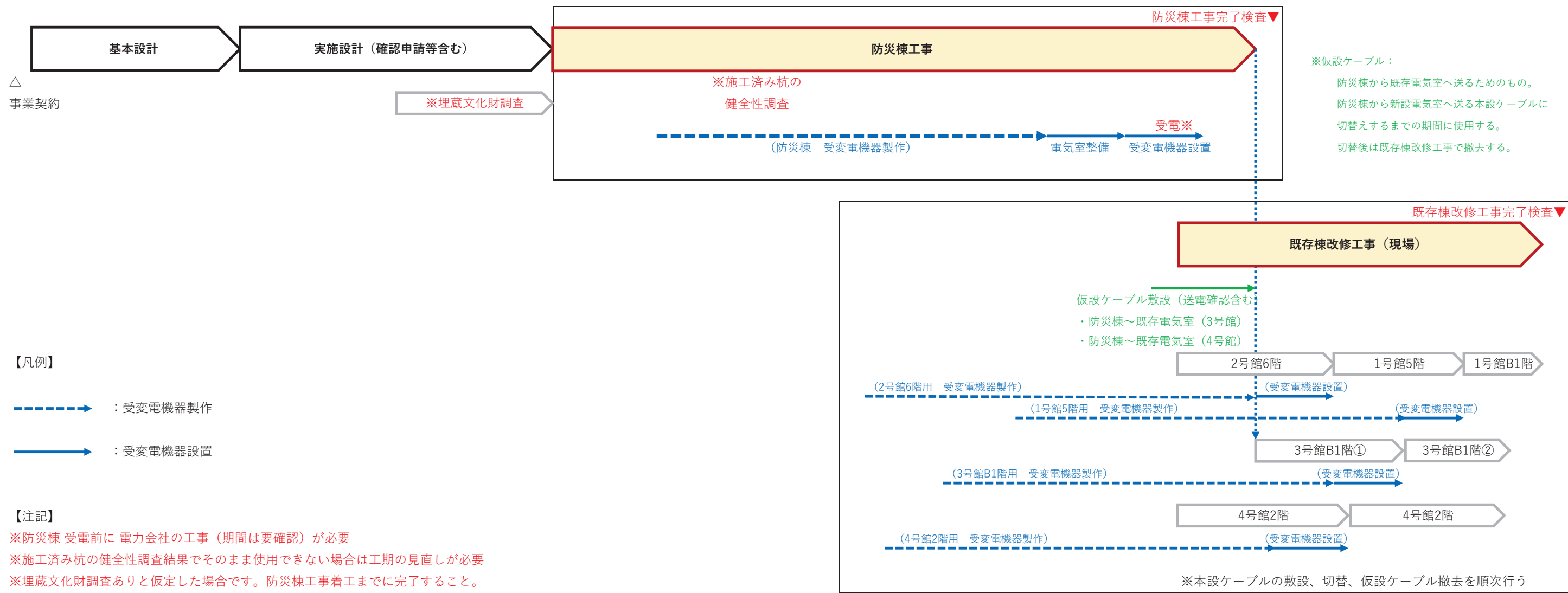
\* 既存低木 1.0m＞H

樹木番号	樹種	樹形	樹高 (m)	本数
365~368,370~37 6,378,379,381,38 2,385~387,389	サツキツツジ	寄植	0.4~0.9	19
377	アオキ	寄植	0.6	1
380,384	マメツゲ	寄植	0.6~0.8	2
388	ヒイラギナンテン	寄植	0.9	1
390	サルスベリ	自然形		1





参考資料 2－1 1 （参考）概略事業工程イメージ





参考資料4-1  
施設ゾーニングと渡り廊下接続位置

凡例



車の主な動線



人の主な動線



計画建物（防災棟庁舎）



防災棟整備範囲



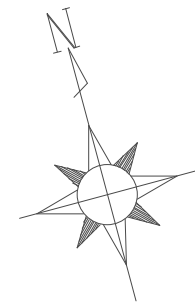
敷地出入口（車輛）



敷地出入口（人）



本敷地 敷地境界線



中央公園  
バス駐車場

中1区72号線

(NTT上八丁堀ビル)

(広島  
司法書士会館)

駐車場など計画

計画建物  
(防災棟庁舎)

計画渡り廊下

第2駐車場  
(来庁者用駐車場)

4号館  
附属棟

駐車場（公用駐車場）  
駐輪場

中1区71号線

4号館

渡り廊下

3号館

渡り廊下

2号館

駐輪場

地下車庫  
(公用駐車場)  
第1駐車場  
(公用駐車場)

駐輪場

1号館  
附属棟

渡り廊下

1号館  
(地下駐輪場)

地下車庫  
(公用駐車場)

城南通り

配置図 A3:1/1200

## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
ヘリポート設置関連	中国総合通信局陸上課	R4. 10. 11	【重要電波伝搬路、防止区域、手続き等について】 ・本敷地での重要電波伝搬路を確認。中心線から50mの範囲が防止区域 ・建物、工事中の重機、仮設物等も通信局の免許人と協議、調整の必要がある。	・伝搬障害防止区域、重要電波伝搬路の最新の状況を確認 ・高層建築物等予定工事届 ※建築工事の際に設置する仮設物（クレーン等）による影響にも注意
	大阪航空局 空港部管理課	R4. 10. 7	【非公共用ヘリポートの設置基準】 ・航空法第38条に基づき設置される非公共用ヘリポートを対象にした設計基準等の参考資料を受領。 ・航空法第79条但し書きに基づき許可される場外離着陸場の設置については、大阪航空局運航課に問い合わせること。	-
		R4. 11. 22	【非公共用ヘリポートの計画内容について相談】 ・進入表面：進入区域は1000m。安全確保されてその証明ができれば緩和可能だが、基本的には1000mとしている。周囲の状況から、進入表面を南北にとるのはよさそうである。 ・転移表面：片側勾配1/10 確保できれば、反対側は1/1 にできるなどの緩和がある。 ・水平表面：原則半径200m。ヘリの旋回性能が200m以下で可能であることが証明できれば、200m以下とすることは可能。 ・制限表面（進入表面・転移表面・水平表面）に突出物がかからないように計画する必要がある。 ・公聴会は開催した方がよい。	-
		R5. 5. 29	【ヘリポートの検討結果】 ・非公共用ヘリポートは、制限表面への既存鉄塔の突出を避けることが困難となったため、場外離着陸場を設置する方針とした旨を管理課に報告。	-
	大阪航空局 安全統括室運航課	R5. 10. 7	【場外離着陸場の設置基準】 ・こちらでは運航について審査を行う。設置に関する相談は受けていない。 「場外離着陸場 事務処理基準」がHPにあるので確認するように。	・場外離着陸場 事務処理基準に基づき事業を進める ・コンサルや運航事業者に相談のうえ事業を進める
		R5. 3. 27	【場外離着陸場の申請先】 ・建物屋上などの構築物の上に設置する場合は、大阪航空局安全統括室運航課に申請・事前相談（設置基準や飛行ルート等）を行う。	・大阪航空局安全統括室運航課に事前相談を行う
		R5. 5. 23	【進入方向について】 ・南側の病院上空を通るルートの離着陸は不可。着陸のみで病院の上にかからないのであれば問題なし。 ・北東・北西方向の離着陸は可。 ・公共・非公共用ヘリポートは検討の結果成立しないため、場外離着陸場であることは決定している。	・協議結果に基づき事業を進める
	広島市 環境保全課	R4. 10. 24	【ヘリポート設置における環境アセスについて】 ・アセスの対象事業として飛行場があるが、「ヘリポートを除く」とある。非公共用ヘリポート、場外離着陸場とも広島市では対象とならない。 （広島市環境影響評価条例施行規則 第2 条 対象事業、別表 (4) 空港その他の飛行場）	-
	広島市中区建設部建築課 建築係	R4. 10. 25	・施工済杭の再利用については、「検査済証のない建築物に係る指定確認検査機関を活用した建築基準法適合状況調査のためのガイドライン」（国土交通省：平成26 年7 月）に基づいた調査報告書を広島市内の構造適判機関に作成していただくことを条件とする。	・施工済杭再利用に対する設計者の考えをまとめて構造適判機関の確認を得た資料、構造審査上問題ないという見解を得た議事録を添付資料とし、法12条5項の報告書を提出する。
		R4. 11. 11	・建築物ではなく杭のみのため、ガイドラインに基づく調査報告書の作成は困難と説明 →法12条5項の報告時に施工済杭再利用についての設計者の考えを構造適判機関に確認することにより。	

## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
		R5. 2. 9	施工済杭の存置の可否の条件について確認 ・個別協議による。 ・産業廃棄物指導課にも相談すること。	・着工掘削後に施工済杭の健全性調査を行い、構造適判機関に結果を報告し、広島市中区建設部建築課建築係に提出する。
		R5. 6. 15	申請手続きの流れについて ・工事の取りやめ届を法12条5項の報告書の前までに提出すること。 ・「工事の取りやめ届→法12条5項の報告書→確認申請」の流れでよろしい。	
	ジェイ・イー・サポート	R4. 10. 11	・既存杭の取り扱いについては、自治体で受理され確認審査機関で問題ないと判断されれば、特に異論はない。 ・適判機関として、法12条5項の報告は業務対象外である。 ・調査項目については、設計者判断によるが、実際に申請があった際にその内容を確認し、妥当性を判断する。	・施工済杭再利用に対する設計者の考えをまとめて構造適判機関に確認、構造審査上問題ないという見解を得た議事録を作成する。
		R4. 10. 26	「検査済証のない建築物に係る指定確認検査機関を活用した建築基準法適合状況調査のためのガイドライン」（国土交通省：平成26 年7 月）に基づいた調査報告書作成可否について確認。 ・今回の対象は杭のみで現状は埋まっているため現地確認を全く出来ない状況であるため、調査報告書の作成は困難。	
		R4. 11. 11	・法12条5項の報告時に施工済杭再利用についての設計者の考えを構造適判機関として確認することは可能。	
	建築構造センター	R4. 10. 21	・既存杭の取り扱いについては、自治体で受理され確認審査機関で問題ないと判断されれば、特に異論はない。 ・適判機関として、法12条5項の報告は業務対象外である。 ・調査項目については、設計者判断によるが、実際に申請があった際にその内容を確認し、妥当性を判断する。	
		R4. 11. 17	・法12条5項の報告時に施工済杭再利用についての設計者の考えを構造適判機関として確認することは可能。	
	日本ERI	R4. 10. 19	・設計時に特定行政庁へ法12条5項の報告を行うことで、再利用も可能とすることは問題ない。 ・調査項目については、設計者判断によるが、実際に申請があった際にその内容を確認し、妥当性を判断する。	
		R4. 10. 26	・「建築構造審査・検査要領-実務編審査マニュアル-2018 年版」（日本建築行政会議）に記載があるが、特定行政庁の判断または任意の技術評定の取得のどちらが必要になるため、このガイドラインにおける調査者として業務を実施する対応は、難しい。	
	各指定確認検査機関	R4. 11. 7	ガイドラインに基づく調査報告書の作成は困難と確認。	-
	広島市 環境局業務部 産業廃棄物指導課指導係	R5. 3. 3	杭存置の基準について確認。 ・杭存置の条件は、日建連のガイドラインに則り自己判断。（協議不要） ・既存杭の各活用パターンについては、それぞれ適切な根拠に基づいているので問題ない。	-

## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
景観	広島市 都市計画課都市デザイン係	R4. 10. 11	【本敷地の景観規制について】 ・景観計画重点地域 広島城・中央公園地区に該当。 ・建物と鉄塔・工作物合わせて協議が必要となる。	・広島市と事前相談、事前協議を行い届出を行う
		R5. 3. 3	【景観上の配慮ポイント、手続きの流れ、合意形成について】 ・視点場（広島城敷地の地上で人が立った時の見え方）から見たときに、設備が見えないこと、色彩が周囲と調和することへの配慮が必要。 ・敷地境界に目隠しフェンス、塀や植栽などを設けることにより、「視点場以外の地区内の他の通り」からも設備機器は見えないという判断は可能。 ・景観上の留意点の大きなポイントは、視点場、色彩、設備である。あとは緑化計画。 ・天守閣からの見え方も可能な範囲で配慮すること。 ・広島市では「景観アドバイザー会議」を行い、合意形成を図っている。	
		R5. 4. 24	【視点場、景観規制対象等について】 ・広島城二ノ丸・北側前面道路からの見え方に配慮。 ・太陽光パネルは「工作物1」に該当するが、この地区の届出対象規模ではないため、建築物の屋上設備として審査。目隠しは必須ではない。 ・ヘリポートは建築物と一体としてみるため、建築物の色彩基準がかかるが、他法令によって色彩が規定されている場合はそれに則ることができる。 ・通信局のアンテナは高さや配置、色など、景観上影響が少なくなるような配慮があれば、目隠しは必須ではない。 ・建築物（ヘリポート、太陽光パネルは一体のもの）として届出を行う。	
埋蔵文化財調査	広島市市民局文化スポーツ部文化振興課（教育委員会）	R5. 4. 17	【発掘調査必要範囲】 ・現在は近現代も遺跡として扱うため、発掘調査が必要になる。そのため、追加の試掘による確認・検討が必要である。 ・事前の試掘は市が行うが、準備工事は事業主が行うことを基本とする。	・掘削範囲を広島市と協議し、発掘調査・立会調査・慎重工事の対応を確認する。 ・試掘調査、本掘削調査及びこれに必要な手続き
		R5. 8. 29	【想定配置計画における発掘調査必要範囲を再確認】 ＜想定工事掘削範囲について＞ ・掘削を行う場合は計画について協議を行うこととする。 ・建設予定部分の北側、西側について、現状は発掘調査を想定していないが、協議により必要となった場合は対応すること。 ・掘削幅が狭小である場合は発掘調査対象外とする場合もある。 ・建設予定部分の南側は新設共同溝・渡り廊下等の広範囲の掘削計画があることと、試掘結果から「堀」が出土していることから、発掘調査が必要となる場合があると考えられる。 ・少しでも掘削する場合は協議すること。 ・過去に発掘調査済みの範囲については、施工の制約を受けない。 ・文化財保護法第94条第1項の通知は、前回5号館の通知内容（立会調査）に変更が無ければ不要。提出も可。	
一団地	広島市 都市計画課都市計画係	R4. 10. 11	【一団地の官公庁施設について】 ・一団地の官公庁施設は令和4年に変更あり。『都市計画の内容』（令和4年版 56ページ）の『一団地の官公庁施設（※別紙）』に記載。 ・その他の規制は、ひろしま地図ナビにある ・都市再生緊急整備地域については範囲外である。 ・『都市計画の内容』の基町団地について、各街区毎の壁面位置の制限は計画図による。計画図を縦覧可能。 →本敷地は、東西は5m、南北は10m後退となっている。	・広島市と協議を行い、必要な手続きを行う。

## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
		R4. 10. 20	一団地の官公庁施設にかかる用途等の制約について ・本敷地が国有地であれば用途は官公庁施設。 ・例えば民間の収益施設が庁舎施設の一部に入る場合、または別棟で建つ場合等について、どのような制約があるか。 →基本的に官公庁施設のみ。庁舎職員のための付帯施設であれば良い。	
		R4. 11. 21	一団地の官公庁施設にかかる用途等の制約について 【「庁舎の付帯」となる用途】 →用途は官公庁施設に限定される。ただし、官公庁の職員・来庁者の利用を目的とした施設であれば官公庁の施設として取り扱える可能性はある。付帯施設は共同駐車場などの共同施設や通路・広場としている。 ・個別の施設は目的等を整理していただいた上で、官公庁施設と扱えるか市で判断することになるが、保育所やランナーズサイクルステーションは難しいと考える。 【庁舎の付帯として認められるための形態的制約】 →官公庁施設とみなせる施設であれば、一棟・別棟の制約はないが、都市計画の内容に適合する必要がある（壁面後退など）。ただし、除却可能な構造で設置期間を限定した施設であれば、都市計画法53 条許可できる可能性はある。 【屋外空間の利用の制約】 →シェアサイクル、カーシェア、イベント広場、移動式店舗など建築物ではない場合、制約はない。	
消防	広島市中消防署予防課	R4. 12. 2	【消防指導による二方向避難及び避難器具設置の考え方】 ・二方向避難→避難経路の重複判断の起点は、居室扉から廊下へ、廊下幅の1/2地点まで垂直に出た点。そこから2方向避難の動線が重複することは認められない。居室内で2方向を確保（出入口2カ所）、隣室を経由しての2方向避難確保も問題ない。 ・避難器具→消防法施行令により収容人員数で避難器具の要否を確認。3階以上の階で、前述の2方向避難が確保できない場合、かつ、階で10人以上収容の場合、避難器具の設置が必要。	・広島市消防と協議を行い、確認申請及びその他届出等を行う。
	広島市中消防署予防課	R5. 1. 17	【消防はしご車通路について】 ・本敷地内の車路幅員、渡り廊下下部の有効高さについて確認したい。→車路の有効幅員は4 m以上、高さも4 m以上必要。道路から車路への進入口の隅切や、曲線部の配慮も必要。また、渡り廊下の他、架線、その他障害になるものも含めて、有効高さを確保すること。	協議結果をもとに計画する。
駐輪場	広島市中区建設部維持管理課	R5. 1. 18	【附置義務台数】 ・工事期間中の駐輪台数減、手続きの有無について →工事完了後に附置義務台数が確保されるのであれば、工事期間中は現在の台数より減っても構わない。ただし不法駐輪されないよう配慮すること。	・広島市と協議を行い、届出等を行う。
雨水流出抑制	広島市下水道局管理部管理課	R4. 10. 7	【雨水流出抑制】 ・対策範囲は本敷地全てが対象となるが、防災棟整備範囲に対しての対策を行う。 ・防災棟整備範囲の雨水流出抑制事前協議時期は、貯留槽や浸透トレンチの計画が建物計画に影響する為、基本設計段階が望ましい。	・広島市と協議を行い、届出等を行う。



## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
中高層建築物	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【広島市中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例について】</p> <p>高さ15mを超える建築物→</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「広島市中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例」及び「条例に基づく手続きの手引き」に基づき手続きを行うこと。</li> <li>・条例3条2項のとおり、国が中高層建築物を建築しようとする場合は、条例第2章（7条標識設置を除く）から第5章までの規定は適用されない。</li> <li>・高さ20mを超える建築物→テレビ電波受信の障害に関し専門知識を有する者が作成した図面その他電波受信の障害に関する調査報告書の提出が必要。</li> </ul>	・必要な手続きを行う。
屋外広告物	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【屋外広告物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観法の届出対象行為の協議・通知と併せて提出すること。</li> <li>・本敷地は景観計画重点地区のため、広島市都市計画課都市デザイン係と協議を行うこと。</li> <li>・景観法の届け出対象行為の協議通知は、広島市都市計画課都市デザイン係に提出すること。</li> <li>・屋外広告物の許可については中区維持管理課に提出すること。</li> </ul>	・広島市と協議を行い、届出等を行う。
バリアフリー法	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【バリアフリー法について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別特定建築物に該当する。</li> <li>・特定の職員のみが利用する専用エリアは整備対象外とすることが出来る。</li> </ul> <p>【車椅子使用者用駐車施設の台数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子使用者用駐車施設の台数は認定を取得する場合は移動円滑化誘導基準、認定を取得しない場合は移動円滑化基準を満足させること。</li> <li>・本敷地内の全駐車台数から計算すること。</li> </ul>	・法令等に従い計画する。
広島県福祉のまちづくり条例	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【福祉のまちづくり条例について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県福祉のまちづくり条例21条のとおり、国等が行う建築については事前協議を要しない。ただし、適用施設整備基準に適合するよう努めること。</li> <li>・整備努力項目は、福祉の整備マニュアル整備項目適用表の官公庁の施設欄による。</li> </ul>	・条例に従い計画する。
駐輪場の木造化	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【延焼のおそれがある部分について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災発生の危険が少ない付属建築物に対する緩和により、駐輪場の主要構造部が不燃（鉄骨など）でバイクを置かない場合は延焼のおそれがある部分が発生しないが、主要構造部が木造の場合には延焼のおそれがある部分が発生する。</li> </ul>	協議結果をもとに計画する。
渡り廊下の木造化	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	<p>【別棟・延焼の恐れがある部分について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造化（柱・屋根架構を木とする）した場合も開放性あり、平屋、独立した構造、防災棟庁舎の車寄せ庇等とは接触しないものであれば、渡り廊下と防災棟庁舎は別棟とみなす。</li> <li>・木造の渡り廊下と、防災棟庁舎には延焼のおそれがある部分が発生する。防災棟庁舎側は防火設備などを設け、渡り廊下側の延焼のおそれがある部分を鉄骨造とし、その他を木造とすることは可能。ただし、渡り廊下の構造は木造一部鉄骨造となり混構造となる。</li> </ul>	協議結果をもとに計画する。
ゴミ集積所	広島市 環境局業務部 業務第一課	R5. 9. 29	<p>【共同住宅等建築物におけるごみ収集施設設置に係る事前協議 について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1000㎡以上の合同庁舎のため、事業所に該当し、事前協議が必要</li> <li>・届出は確認申請がおりるまででもよいが、計画に関わるため設計の早い時期に相談すること。</li> <li>・ごみ集積施設の面積を算定は増築する建物部分の従業員の人数を基準とする。</li> </ul>	・広島市と協議を行い、届出等を行う。

## 参考資料4-2 国が行った事前協議の概要

### 国が行った事前協議の概要

事前協議項目	協議先	協議日	事前協議内容	事業者が行う手続き
緑化	広島市都市整備局 緑化推進部 緑政課	R5. 9. 26	【緑化推進制度について】 用途地域の建ぺい率80%、一団地の官公庁施設の建ぺい率40%の場合、緑化率に用いる建ぺい率は80%が良いと思うが、中区建築課に確認申請の建ぺい率を確認すること。（緑化推進制度では、建ぺい率40%以下→緑化率20%、建ぺい率70%以上→緑化率5%）	協議結果をもとに計画する。
	広島市中区 建設部建築課	R5. 9. 28	【緑化率に用いる「建ぺい率」について】 ・本敷地（用途地域 商業地域）の建ぺい率は80%ですが、一団地の官公庁施設（基町団地）は建ぺい率40%とあります。緑化率に用いる建ぺい率は、80%の方でよろしいでしょうか。→よろしい。	
別棟	広島市中区 建設部建築課	R4. 11. 18	【地上開放廊下の別棟確認】 ・外気に有効に開放された開放式渡り廊下で、地上のみで接続している場合、別棟とみなしてよろしいでしょうか。（屋根と建物の接続部はEXP. J、建物出入口は防火設備、建物の距離は30m、渡り廊下の幅3mの例を提示）→別棟と考える。	協議結果をもとに計画する。
	広島市中区 建設部建築課	R4. 12. 13	【新設共同溝の別棟確認】 ・消防法の洞道の別棟の取扱いを基に仕様・構造を考えている。設備配管ルートのみであり、通行用途は無く、メンテナンスが必要な場合にはマンホールから下りて入る。メンテナンス通路はある。接続部の四周は可とう継手・目地板で止水と変形対応となっている。→別棟と判断する。配管のみのスペースとし、人が入るのは上部マンホールからとすること。また、配管配線等の貫通部処理を適切に行うこと。	
	広島市中消防署予防課	R5. 1. 23	【新設共同溝の別棟確認】 ・新設共同溝（洞道）はコンクリートなので耐火構造、仕上・下地とも不燃材料。幅は3.5m以上（設備検討による）、長さは約30mを想定。メンテナンスは地上のマンホールから入る。建物と洞道を区画する壁はRCなどの耐火構造、隙間は適切に不燃材料で埋める。別棟扱いと考えてよろしいでしょうか。→よろしい。『建築消防advice2023』のとおりであれば別棟扱いでよい。広島市の火災予防条例等で別棟扱いについて付加される内容は他には無い。	

## 15. 一団地の官公庁施設

## 一団地の官公庁施設

名 称			基町団地				
位 置			広島市中区基町及び上八丁堀の各一部				
面 積			約 18.1ha				
建築物（密度） の 限 度			建蔽率		容積率		
			4／10 以下		11／10 以上		
配 置 の 方 針	公 共 施 設	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	備 考
			幹線街路	3・2・307号 中広字品線	30m	約 230m	都市計画施設 （整備済）
			幹線街路	3・1・306号 紙屋町御幸橋線	40m	約 230m	都市計画施設 （整備済）
			幅員約 6 m～約30mの区画道路を適切に配置する。				
			市道 1 区 70号線（整備済）		市道 1 区 113号線（整備済）		
			市道 1 区 71号線（整備済）		市道 1 区 116号線（整備済）		
	建 築 物		市道 1 区 72号線（整備済）		市道 1 区 118号線（整備済）		
			市道 1 区 87号線（整備済）		市道 1 区 126号線（整備済）		
			市道 1 区 112号線（整備済）				
			建築物の整備にあたっては、高度利用を図ることにより敷地内の空地を確保し、歩行環境の整備や修景化を進め、利用者及び官公庁間の利便の増進と快適な都市環境の創出等に寄与するため、以下の方針により配置する。				
			1 （1）建築物の高さは10m以上とする。（付属建築物は除く） （2）各街区毎に壁面の位置の制限を設ける。				
			2 （1）広島城等の周辺環境に配慮した高さ、配置とする。 （2）壁面の位置の制限による壁面後退部分をはじめとして、敷地内の空地はできるだけ公開性を増すとともに植栽等による修景を行い、公共的利用及び歩行環境の一体的な整備に配慮する。 （3）へいについては、生け垣化を推進し視覚開放性にも十分配慮した構造とする。 （4）駐車場、駐輪場等は地下空間への収容等、立体化を促進することによりできるだけ屋外占用面積を少なくする。 （5）大規模敷地は周囲の道路とのつながりに配慮して、通り抜けができるような公共的通路を確保するよう努める。				

「区域並びに公共施設及び建築物の配置は計画図表示のとおり」

決 定 昭和33年9月16日 建設省告示第1499号

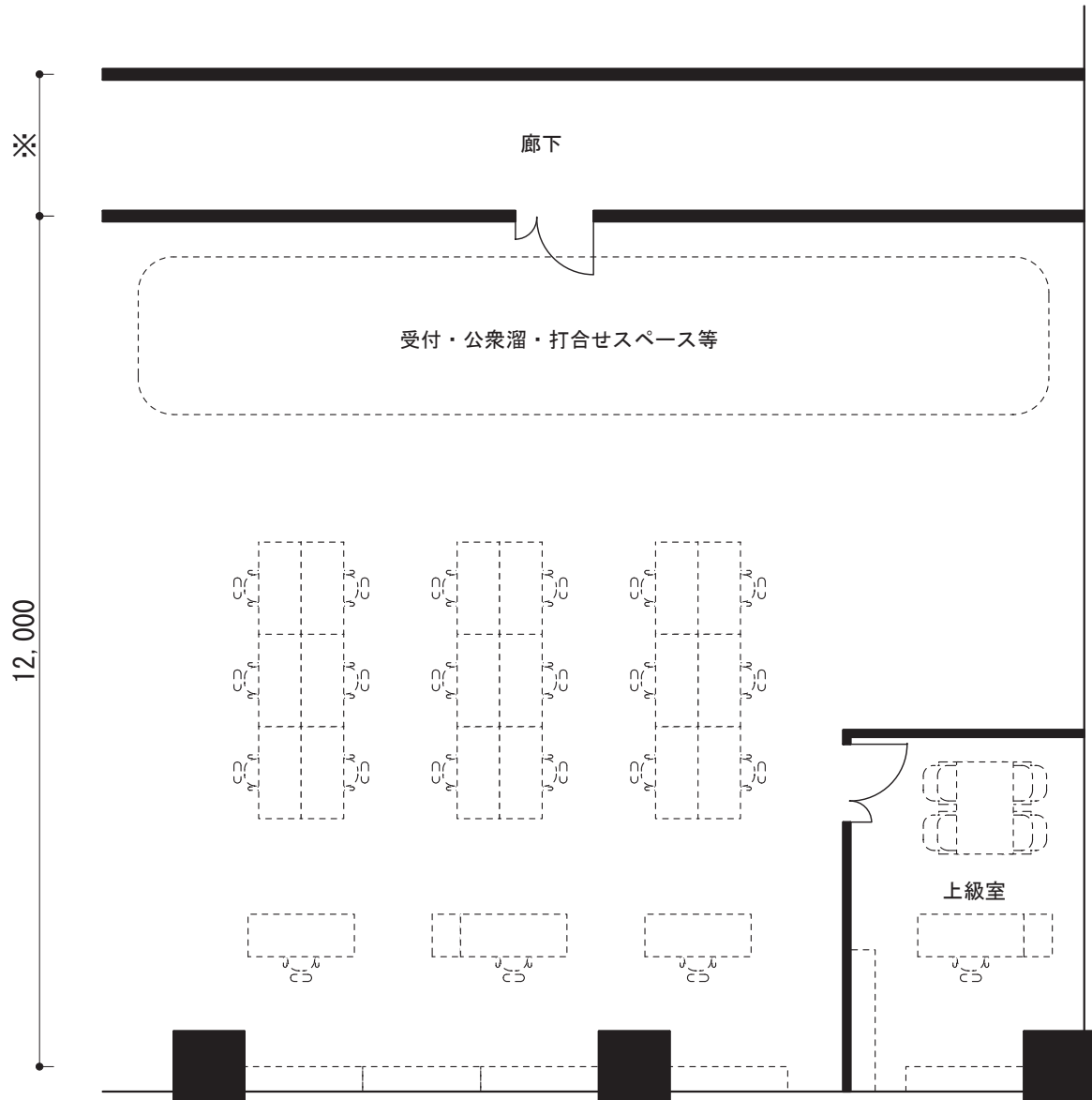
最終変更 令和4年3月3日 広島市告示第101号

都市計画の内容(令和4年版)より

参考資料4-2(別紙)

下記のような事務室レイアウトが可能となるよう、適正なプランニングを行うこと。  
基準階事務室の奥行は12m程度を確保し、その間は基本的に無柱空間とする。

※主動線となる廊下幅は、有効1,800mm以上とする。  
※中国地方整備局の高規格道路管理センターについてのレイアウトイメージは  
【参考資料 4-17】「専用機器の参考レイアウト」を優先する。



# 参考資料4-5 工種別内訳表の参考例

※防災棟及び既存棟の改修部分について、それぞれ作成のこと。

科目別内訳				
科目	対象数量 (建築面積、延べ面積等)		m <sup>2</sup> 単価	金額
建築				
直接仮設	m <sup>2</sup>			
土工	m <sup>2</sup>			
山留	m <sup>2</sup>			
地業・杭	m <sup>2</sup>			
躯体	m <sup>2</sup>			
（基礎躯体）	建築面積	m <sup>2</sup>		
（地下躯体）	地下面積	m <sup>2</sup>		
（地上躯体）	地上面積	m <sup>2</sup>		
（鉄骨）	鉄骨部面積	m <sup>2</sup>		
仕上	m <sup>2</sup>			
（外部仕上）	m <sup>2</sup>			
（内部仕上）	m <sup>2</sup>			
その他	m <sup>2</sup>			
電気設備				
電灯	m <sup>2</sup>			
動力	m <sup>2</sup>			
電熱	m <sup>2</sup>			
避雷	m <sup>2</sup>			
受変電	m <sup>2</sup>			
制止型電源	m <sup>2</sup>			
自家発電	m <sup>2</sup>			
太陽光発電	m <sup>2</sup>			
その他電力設備	m <sup>2</sup>			
（電力設備 小計）				
構内情報通信網	m <sup>2</sup>			
構内交換	m <sup>2</sup>			
情報表示	m <sup>2</sup>			
映像・音響	m <sup>2</sup>			
拡声・誘導・呼出	m <sup>2</sup>			
テレビ・共同受信	m <sup>2</sup>			
監視カメラ・入退室管理	m <sup>2</sup>			
火災報知	m <sup>2</sup>			
中央監視	m <sup>2</sup>			
その他通信設備	m <sup>2</sup>			
（通信設備 小計）				
機械設備				
空調設備	m <sup>2</sup>			
換気設備	m <sup>2</sup>			
排煙設備	m <sup>2</sup>			
自動制御装置	m <sup>2</sup>			
その他空調設備	m <sup>2</sup>			
（空調設備 小計）				
構内情報通信網	m <sup>2</sup>			
衛生器具	m <sup>2</sup>			
給水	m <sup>2</sup>			
排水	m <sup>2</sup>			
給湯	m <sup>2</sup>			
消火設備	m <sup>2</sup>			
ガス設備	m <sup>2</sup>			
その他衛生設備	m <sup>2</sup>			
（衛生設備 小計）				



参考資料4-5 工種別内訳表の参考例

科目別内訳				
科目	対象数量 (建築面積、延べ面積等)	m <sup>2</sup> 単価	金額	
昇降機設備				
エレベーター	台			
その他設備				
駐車場管制設備				
外構等				
囲障	一式			
構内舗装等	一式			
屋外排水	一式			
植栽	一式			
解体	解体延べ面積 m <sup>2</sup>			
直接工事費 計				
共通費				
共通仮設費				
現場管理費				
一般管理費				
共通費 計				
総工事価格				

参考資料4－6 要求水準確認計画書の標準

項目		要求水準	基本設計における対応	参照先	実施設計における対応	参照先	施工時における対応	参照先
4-3-4 機能性								
(1)利便性	a.移動	ア.昇降機設備						
		・エレベーター、小荷物専用昇降機及びエスカレーターは、「建築設備設計基準」に基づき、施設の用途、規模及び利用者数、搬送対象物等に応じて、適切な搬送能力(定員、台数、速度等)が確保されているほか、構造、運転操作方式及び速度制御方式等が適切な仕様となっている。	以下のとおり、台数を確認。 ・エレベーター：○台 ・小荷物専用昇降機：○台 ・エスカレーター：○台	A	平面図、別添資料○－○(基準に基づくEV等台数の算出)	基準に基づいて、定員、速度等を確保し、構造、運転操作方式、速度制御方式等が適切な仕様となっている。	M	○○図
		イ.車路及び駐車場						
		・車両が円滑に回転できるよう、回転軌跡に応じたスペースが確保されている。	有効スペースの確保を確認。(詳細の寸法は実施設計図面にて確認する。)	A	配置図	半径○mの回転軌跡が確保されている。		配置図、別添資料○－○(車両の回転軌跡)
		ウ.安全性の確保						
		・転倒、転落、接触及び衝突等の事故を防止するため、仕上げ、詳細等における対策、見通しの確保等がされている。	(実施設計において確認)			床仕上げ材に防滑処理の材料を使用している。	A	仕上表
		・通行に支障を及ぼす突出物がない	(実施設計において確認)			突出部は○mm以下に抑えられている。	A	詳細図
		エ.庁舎へのアプローチ						
		・歩行者と車両動線が明確に分離された構造とする。	東側出入口・北側出入口ともに、庁舎までの動線が分離されている。また、歩行者用の出入口及び経路はそれぞれ○mm、○mmの幅が確保されている。	A	配置図、別添資料○－○(動線計画図)	同左		
		・○○駅方向及び県庁方向からの敷地へのアプローチを計画する。	○○駅方向、県庁方向、それぞれの方向から敷地へアプローチしやすいように、出入口が2箇所配置されている。	A	同上	同左		
		・主玄関の他、職員等が随時利用できる出入口(以下「通用口」という。)を別に設ける。	通用口(W=○mm)を庁舎西側に設置している。	A	同上	同左		
		・通用口に至る経路は門や囲障で区画せず、24時間外部から直接利用できる位置に設ける。	通用口は敷地出入口から○mの位置に設けてあり、門や囲障で区画していない。	A	同上	ICカードを利用して、敷地と庁舎共に出入りできるようにしている。	A	詳細図
		・主玄関及び通用口とは別に、厨房等への業務従事者、納入業者等のサービス動線を確保する。	サービス動線(W=○mm)を他の動線とは分離して、北側に確保している。	A	同上	同左		
		・来庁車駐車場から主玄関に至る経路は、敷地内にて安全かつ円滑な歩行者用通路を確保する。	来庁車駐車場の各駐車スペースから主玄関までは、車両動線と分離した歩行者用数路(一部、横断歩道あり)を確保している。	A	同上	同左		
		・身体障害者用駐車場から主玄関に至る経路は、雨に濡れず近接した動線とする。	身体障害者用駐車場(計○台)の乗降スペースから主玄関に至る経路に庇を設置している。	A	同上	同左		
		・地下の官用車駐車場からの職員動線を、建物内部で確保する。	地下○階に官用車駐車場から庁舎内部への動線を確保している。	A	地下○階平面図	同左		
		・主玄関を含めた各出入口は、段差やスロープを設けない。	出入口(計○箇所)に階段やスロープを設置していない。	A	配置図、1階平面図	同左		
		オ.車両動線						
		・歩行者と車両動線が明確に分離された構造とする。	東側出入口・北側出入口ともに、庁舎までの動線が分離されている。歩行者用の出入口及び経路はそれぞれ○mm、○mmの幅が確保されている。		配置図、別添資料○－○(動線計画図)			
		・敷地への進入口は、車両出入りのピーク時においても、周辺道路への影響が極力小さくできるよう配置や形態を計画する。	車両出入りの際、進入しようとする車両の一時待機スペースを敷地内に設けて、周辺道路への影響を小さくするようにしている。	A	同上	同左		
		・敷地内車路においても、周辺道路の混雑を低減できるよう計画する。	同上	A	同上	同左		
		・来庁車駐車場と官用車駐車場はそれぞれ集約して設けるが、敷地出入口及び動線の一部共用することは可能とする。	官用車と来庁者の車両は駐車場(計○台)を集約し、動線を共用している。(混雑した場合は、以下の対応をとる。)	A	同上	同左		

参考資料4－6 要求水準確認計画書の標準

項目		要求水準	基本設計における対応	参照先	実施設計における対応	参照先	施工時における対応	参照先
4-4-2 電気設備計画に関する要求水準								
2. 電灯設備		・照明制御は、各種照明制御方式を適切に組み合わせたシステムとし省エネルギーを図る。照明器具は庁舎管理室及び中央監視室にて点滅操作を行えるものとする。	〇〇制御システムを採用している。省エネルギー対応照明器具の採用を計画となっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	E 幹線系統図・幹線リスト、器具姿図	点滅操作は庁舎管理室及び中央監視室で行うこととなっている。	E 幹線系統図・幹線リスト、器具姿図、計算書		
		・上記の照明制御による総合省エネルギー効率は、(社)日本照明器具工業会の技術資料130による「標準事務所ビル」において〇〇%以上となるシステムを採用する。	照明制御による総合省エネルギー効率は、〇〇%以上となるシステムとなっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	E 幹線系統図・幹線リスト、負荷計算書	照明制御による総合省エネルギー効率は、〇〇%以上となるシステムとなっている。	E		
		・分電盤は予備回路及び予備スペースを確保する。また、予備回路数は実装回路数の〇〇%以上又は電源種別毎に〇回路以上とする。	予備回路数は実装回路数の〇〇%以上の電源種別毎に〇回路を計画している。	E 電灯分電盤負荷リスト、負荷計算書	予備回路数は電源種別毎に〇回路となっている。	E 電灯分電盤負荷リスト、負荷計算書		
		・OA機器用分電盤には、低圧SPD(サージ防護装置レベルⅡ)を設置する。	OA機器用分電盤には、低圧SPD(サージ防護装置(レベルⅡ))を計画している。	E 電灯分電盤負荷リスト、負荷計算書	同左			
		・外構には夜間の通行安全性、防犯性及び景観性に配慮して必要個所に外灯を設ける。なお、外灯の点滅は自動制御にて行う。また、周辺への光害防止に配慮する。	安全性、防犯性及び景観性に配慮した機器及び箇所に〇〇箇所計画している。	E 配置図、コンセント設備図、器具姿図	安全性、防犯性、景観性に配慮した機器、箇所及び周辺への公害防止に配慮した自動点滅仕様の器具となっている。	E 配置図、コンセント設備図、器具姿図		
		・外構の保守点検上必要な箇所に屋外コンセント(防水錠付)を設置する。	外構の保守点検上必要な箇所に屋外コンセント(防水錠付)を計画している。	E 同上	同左	E		
		・レントゲン車用コンセント(ステンレス防水箱共)を、当該駐車スペース付近に設置する。	レントゲン車用コンセントをステンレス防水箱に格納し駐車場に設置している。	E 同上	同左	E		
		・非常照明器具は、電源別置型とする。	非常照明器具が、電源別置型となっている。	E 非常照明設備系統図	同左	E 非常照明設備系統図		
		・視覚障害者及び聴覚障害者の避難時の支援として、外部への避難口及び基準階避難階段等に誘導灯を設置する。誘導灯は、自動火災報知設備と連動した点滅機能、音声誘導機能及び自動点検機能付きとする。	外部への避難口及び基準階避難階段等に誘導灯が〇〇箇所設置されている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	E 電気系統図、誘導灯・非常設備図	誘導灯が、自動火災報知設備と連動した点滅機能、音声誘導機能及び自動点検機能付きとなっている。	E		
		・自動販売機用の電源を準備し、電力量計の設置場所を確保する。	自動販売機の電源及び電力量計の設置場所を確認する。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	E 配置図、システム系統図、器具姿図	自動販売機の電源及び電力量計の設置場所を確認。	E 配置図、システム系統図、器具姿図		
4-4-3 機械設備計画に関する要求水準								
2. 空調和設備		・熱源システム(熱源機器と必要な周辺機器を含むシステム)は、本施設に対応する熱源システムの中でライフサイクルコストが最小となるものを用いる。また、冷媒を使用する場合はオゾン破壊係数0の冷媒とするか、大気中での寿命が短くオゾン層を破壊しない冷媒とする。	本施設に対応する熱源システムの中でライフサイクルコストが最小となる機器としている。また、その冷媒についてはオゾン層破壊係数0の代替新フロンに対応の機器としている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	M 機器表、カタログデータ、計算書	同左			
		・熱源システムは運転に有資格者を必要としないものとする。	〇〇冷凍トン以下のシステムを採用し、有資格者を必要としない用になっている。	M 機器表	同左			
		・空調システムは、エネルギーの効率的利用、負荷の平準化、自然エネルギーの利用等システムの組み合わせによる。また、環境負荷低減に配慮したものとし、LCCO2を可能な限り低減できるシステムとする。	自然換気、太陽光発電、地熱利用を採用した、環境負荷低減システムとなっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	M 計算書	LCCO2を低減できるシステムとなっている。			
		・熱源システムは中央方式とし、蓄熱利用も考慮する。ただし、【別添資料〇-〇】に示す24時間使用室、特殊使用室については、パッケージ形空調機の使用を可能とする。	熱源システムは中央方式となっている。地下ビットを利用した蓄熱方式となっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	M 系統図	地下ビットを利用した蓄熱方式となっている。24時間使用室、特殊使用室は、パッケージ形空調機の使用が可能である。	M 系統図、計算書		
		・保管庫、書庫等は、中に納める物品等の保存状態に悪影響を及ぼさない環境とする。	保管庫、書庫等の保管物に対応した保存状態が確保される換気システム及び機器となっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	M 機器表、計算書	保管庫、書庫等の保管物に対応し、温度〇〇℃±〇℃、湿度〇〇%±〇%に保存状態が確保される換気システム及び機器となっている。			
		・【別添資料〇-〇】に示す特殊使用室の内、サーバ等を設置する室の空調は、「施設整備に係る基本的性能」に示す室内環境性のうち、熱環境の性能を次表「サーバ等設置室空調条件表」の温湿度条件とする。空調機及びメンテナンスの際に業務の継続に支障の無いよう、適正なバックアップを持つものとする。	特殊使用室の内、サーバ等を設置する室の空調は、「サーバ等設置室空調条件表」の温湿度条件となっている。（詳細は実施設計図面にて確認する。）	M 同上	温湿度条件が満足されており、空調機及びメンテナンスの際に業務の継続に支障の無いようなバックアップ機能となっている。	M 機器表、計算書		

参考資料 4 - 9 危険物予定貯蔵量

設置場所	機器名称	容量 ℓ
地下	燃料地下タンク	50,000
地下	燃料地下タンク(4号館用)	25,000
発電機室	燃料小出槽	1,950
発電機室	燃料小出槽(4号館用)	1,950
		78,900 合計



## 参考資料5－1 維持管理・運営に係る配置者の一覧

(1) 業務要求水準書(案)第5章 第1節 3.業務の実施体制 (2)、(3)、(4)、(6)

総括代理人	・ 事業契約書(案)に定める総括代理人	・ 維持管理・運営業務及び施設整備業務の両方に関わる事項については、総括代理人又は総括代理人直属のスタッフにより調整
直属スタッフ	・ 総括代理人の直属スタッフ	
管理統括責任者	・ 維持管理・運営業務を統括 ・ 開庁時間帯は駐在	
維持管理・運営業務に係る国との連絡窓口	・ 開庁時間帯は4号館防災センター又は4号館警備室に設置 ・ 国と常時連絡が可能な体制を確保	
維持管理・運営業務の各業務従事者	・ 関係法令に基づき必要となる資格を有するほか、各業務の遂行に必要な能力を有する者 ・ 清掃業務従事者を除き、自衛消防組織要員を兼任	

(2) 業務要求水準書(案)第5章 第1節 5.業務の進め方 (3) f.省エネルギーに係る計画書及び  
i.電気主任技術者の届出に係るもの

エネルギー管理員	・ 事業者より選任
電気主任技術者	・ 事業者より選任

参考資料5-2 日常清掃及び定期清掃の例

室名等	床の清掃						床以外の清掃			
	床材	日常清掃		定期清掃			日常清掃		定期清掃	
		作業内容	周期	作業内容	周期		作業内容	周期	作業内容	周期
A エントランスホール、エレベーターホール等	弾性床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		1. フロアマットの除塵	1D	1. 壁の除塵	1M
		2. 部分拭き	1D	2. 剥離洗浄	1Y		2. 扉ガラスの部分拭き	1D	2. 壁の部分拭き	1M
							3. 什器備品の除塵	1D	3. フロアマットの洗浄	1M
							4. ゴミ収集	1D	4. 扉ガラスの全面洗浄	2/Y
	硬質床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		5. 金属部分の除塵	1D	5. 什器備品拭き	2/Y
B 事務室、官署専用会議室、応接室等	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	4/Y	ー			1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
				2. 剥離洗浄	1Y					
	硬質床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	4/Y					
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y					
	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y					
C 上級室等	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y		1. 窓台拭き	1D	1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
							2. 什器備品拭き	1D		
							3. 洗面台・水栓拭き	1D		
D 会議室等(共用)	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	4/Y		1. 窓台拭き	1D	1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
				2. 剥離洗浄	1Y		2. 什器備品拭き	1D		
	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y					
E 電算室等	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	4/Y	ー			1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
				2. 剥離洗浄	1Y					
	硬質床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	4/Y					
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y					
	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y					
F 廊下等	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	1M		1. ゴミ収集	1D	1. 壁の除塵	1M
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y		2. 手すり拭き	1D	2. 壁の部分拭き	1M
	硬質床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	1M				3. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y					
	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y					
G 自動販売機置場、リフレッシュ等	弾性床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	1M		1. ゴミ収集	1D	1. 壁の除塵	1M
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y				2. 壁の部分拭き	2/M
									3. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
	繊維床	1. 除塵	2W	1. 全面クリーニング	1Y					
H 便所、洗面所等	弾性床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		1. ゴミ収集	1D	1. 壁の除塵	1M
		2. 全面拭き	1D	2. 剥離洗浄	1Y		2. 扉・便所へだて拭き	1D	2. 壁の部分拭き	1M
							3. 洗面台・水栓拭き	1D	3. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
	硬質床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		4. 鏡拭き	1D		
		2. 全面拭き	1D	2. 剥離洗浄	1Y		5. 衛生陶器の清掃	1D		
							6. うがい器・冷水器	1D		
							7. 衛生消耗品の補充	1D		
							8. 汚物容器の収集	1D		
I 給湯室等	弾性床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		1. ゴミ収集	1D	1. 壁の除塵	1M
		2. 全面拭き	1D	2. 剥離洗浄	1Y		2. 流し台周辺清掃	1D	2. 壁の部分拭き	2/M
							3. 排水口	1D	3. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
							4. 茶殻・紙くず処理	1D	4. 換気扇拭き	1Y
J エレベーター	弾性床	1. 除塵	1D	1. 表面洗浄	1M		1. 壁・扉の部分拭き	2/W	1. 壁・扉の全面拭き	1M
		2. 部分拭き	1D	2. 剥離洗浄	1Y		2. 操作盤・鏡の部分拭き	2/W	2. 操作盤・鏡の全面拭き	1M
							3. 扉溝の除塵	2/W	4. 照明器具拭き	1Y
K 階段	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	1M		1. 窓台拭き	2/W	1. 壁の除塵	1M
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y		2. 手すり拭き	2/W	2. 壁の部分拭き	2/M
	硬質床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	1M				3. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
		2. 部分拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y					
	繊維床	1. 除塵	1W	1. 全面クリーニング	1Y					
L 倉庫、書庫、設備諸室等 日常的な清掃が困難な室	弾性床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y		1. ゴミ収集	1D	1. 扉拭き	1M
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y				2. 窓台拭き	1M
	硬質床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y				3. 什器・備品拭き	1M
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y				4. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
	繊維床	1. 除塵	2W	1. 全面クリーニング	1Y					

### 参考資料5-2 日常清掃及び定期清掃の例

室名等	床の清掃					床以外の清掃				
	床材	日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		
		作業内容	周期	作業内容	周期	作業内容	周期	作業内容	周期	
M シャワー室等	弾性床	1. 除塵	1W	1. 表面洗浄	1M	1. 壁・扉拭き	2/W	1. 天井拭き	1M	
		2. 洗浄、水拭き	1W	2. 剥離洗浄	1Y	2. ゴミ収集	2/W	2. 扉全面拭き	1M	
						3. 洗面台・水栓拭き	2/W	3. 換気扇拭き	1Y	
						4. 鏡拭き	2/W			
	硬質床	1. 洗浄、水拭き	1W			5. 排水口	2/W			
						6. 排水ゴミ収集	2/W			
						7. 脱衣箱拭き	2/W			
N 各種控室等 (共用部)	弾性床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y	1. ゴミ収集	2/W	1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y	
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y	2. 洗面台・水栓拭き	2/W	2. 照明器具拭き	1Y	
	硬質床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y	3. 鏡拭き	2/W	3. 吹出口・吸込口の清掃	1Y	
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y					
	繊維床	1. 除塵	2W	1. 全面クリーニング	1Y					
	たたみ床	1. 除塵	2W	1. 全面拭き	1Y					
		2. 乾拭き	2W							
	O 更衣室、 休憩室、 各種控室等 (専用部)	弾性床	1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y	1. 洗面台・水栓拭き	2/W	1. 窓ガラスの全面洗浄	2/Y
2. 部分拭き			2W	2. 剥離洗浄	1Y	2. 鏡拭き	2/W			
硬質床		1. 除塵	2W	1. 表面洗浄	4/Y					
		2. 部分拭き	2W	2. 剥離洗浄	1Y					
繊維床		1. 除塵	2W	1. 全面クリーニング	1Y					
たたみ床		1. 除塵	2W	1. 全面拭き	1Y					
		2. 乾拭き	2W							
P 外廻り等	玄関廻り	1. 除塵・部分拭き	1D	1. 全面洗浄	1M	—				
	犬走り・ ポーチ	1. 拾い掃き	1W							
	構内通路	1. 拾い掃き	1W							
	駐車場・ 駐輪場	1. 拾い掃き	1W							
	渡り廊下	1. 拾い掃き	1W							
	ドライエリア	1. 拾い掃き	1W							
	遊覧バルコニー	1. 拾い掃き	1W							
	屋上			1. 全面洗浄	1M					
	地下駐車場			1. 全面洗浄	1M					
	外部窓ガラス							1. 全面洗浄	2/Y	
	外部建具							1. 汚れ洗浄	1Y	
	飛行場外観着陸場	1. 拾い掃き	1W							

清掃周期 凡例	1D : 1日に1回とする。	2/W : 1週に2回とする。	1M : 1月に1回とする。	1Y : 1年に1回とする。
		1W : 1週に1回とする。	2/M : 1月に2回とする。	2/Y : 1年に2回とする。
		2W : 2週に1回とする。		4/Y : 1年に4回とする。

参考資料5－3 廃棄物量の実績

廃棄物量の実績（令和4年度）

単位 (kg)

廃棄物		中国総合通信局	中国四国厚生局 健康福祉部等	広島労働局 職業安定部	中国地方整備局	広島東税務署	合計1 (各項目毎)	合計2
可燃ごみ(厨芥・紙くず)		2,400	547	720		62	3,729	
紙類	段ボール	1,200	240	360		3,380	1,440	8,469 ※紙類の合計
	新聞紙・雑誌・反古紙	2,400	889				3,289	
金属くず		800	—	180		—	980	
廃プラスチック類		2,000	147	—		—	2,147	
缶		600	39	—		182	639	2,569 ※缶・瓶・ペットボトル の合計
瓶		600	22	240			862	
ペットボトル		600	106	180			886	
乾電池		36	—	—		—	36	
弁当ガラ		—	—	240		—	240	
その他不燃ごみ		—	1	—		8	9	
シュレッダーごみ		—	643	4,800		7,974	13,417	

※中国地方整備局は算出不可につき記載なし



参考資料5-4 消耗品の実績

消耗品の実績（令和4年度）

種類		中国総合通信局	中国四国厚生局 健康福祉部等	広島労働局 職業安定部	中国地方整備局	広島東税務署	合計
便所	トイレットペーパー	576 ロール	－ ロール	3,000 ロール	ロール	1,200 ロール	4,776 ロール
	水石鹸（7～10倍希釈タイプ）	－ L	－ L	－ L	L	18.0 L	18.0 L
	便座クリーナー	－ L	－ L	－ L	L	182.0 L	182.0 L
給湯室	食器用洗剤	10.0 L	－ L	3.0 L	L	2.6 L	15.6 L
	漂白剤	6.0 L	－ L	－ L	L	－ L	6.0 L
	食器洗浄用スポンジ	80 個	－ 個	11 個	個	5 個	96 個
	ハンドソープ	－ L	－ L	8.0 L	L	12.3 L	20.3 L
	台所用ネット	－ 枚	－ 枚	－ 枚	枚	200 枚	200 枚
清掃 用具庫	ごみ袋	3,600 枚	144 枚	300 枚	枚	80 枚	4,124 枚
	清掃用洗剤	－ L	－ L	－ L	L	－ L	－ L
シャワー室	シャンプー・リンス	－	－	－			
	ボディソープ	－	－	－			
その他	うがい薬	（希釈なしタイプ）	－ L	－ L	－ L	L	10.0 L
		（80～100倍希釈タイプ）	20.0 L	－ L	－ L	L	－ L
	手指消毒液		72.0 L	12.0 L	83.0 L	L	80.0 L
							247.0 L

※中国地方整備局は算出不可につき記載なし

- (1) 設備機器等に係る資料
- (2) 既存棟入居官署の面積、人数
- (3) 清掃に係る資料
- (4) 廃棄物量の実績
- (5) 消耗品の実績
- (6) 機械設備保守に係る緊急対応の実績
- (7) 既存棟における電気主任技術者の配置状況
- (8) 電話機の移動、フロアコンセントの取替、テーブルタップの増設の実績

※上記資料は参考であり、現状と異なる場合は現状を優先する。

## (1) 設備機器等に係る資料

既存棟 機器リスト (電気設備)

建 物	項 目	機 器 等 名 称	摘 要	数 量	備 考
1号館付属棟	受電設備	3.3KV/1,350KVA (乾式トランス)		1 基	
2号館屋上	受電設備	3.3KV/500KVA (乾式トランス)		1 基	
3号館	受電設備	3.3KV/1,800KVA (乾式トランス)		1 基	
3号館屋上	受電設備	3.3KV/150KVA (油入式トランス)		1 基	
4号館	受電設備	3.3KV/2,500KVA (乾式トランス)		1 基	
4号館	受電設備	22KV/10,000KVA (乾式トランス)		1 基	
1～3号館	直流電源装置	受変電設備操作、制御用及び非常照明電源共用	(DC108V/300Ah)	1 式	
2～3号館	直流電源装置	発電機負荷制御用電源	(DC24V/200A h)	1 式	
3号館	直流電源装置	非常用予備発電機始動用電源	(DC24V/600A h)	1 式	
3号館	直流電源装置	非常用予備発電機制御用電源	(DC24V/50A h)	1 式	
4号館	直流電源装置	受変電設備操作、制御用、非常用予備発電機制御用 及び非常照明電源共用 (DC108V/500A h)	(DC108V/500A h)	1 式	
4号館	直流電源装置	非常用予備発電機始動用電源	(DC48V/400A h)	1 式	
4号館	直流電源装置	特高制御用電源	(DC108V/30A h)	1 式	
全館	高圧真空遮断器	真空遮断器(三菱製型式：VF-20CM-CD)		10 台	
全館	高圧真空遮断器	真空遮断器(三菱製型式：VF-20VM-CD)		4 台	
全館	高圧真空遮断器	空遮断器(三菱製型式：VF-20VM-DD)		2 台	
全館	高圧真空遮断器	真空遮断器(三菱製型式：VF-13VM-C)		23 台	
全館	高圧真空遮断器	真空遮断器(三菱製型式：VF-13VM-D)		13 台	
全館	高圧真空遮断器	真空遮断器(三菱製型式：VF-8VM-C)		5 台	
1～3号館用	自家発電機設備	ヤマ-AT1200S 出力：1,200PS	起動方式：蓄電池による自動起動	1 基	内燃機関
1～3号館用	自家発電機設備	3相交流同期発電機 (3.3KV) 出力：1,000KVA	原動機との関連方法：直結	1 基	発電機
4号館用	自家発電機設備	ヤマ-AT900S 出力：700kW	起動方式：蓄電池による自動起動	1 基	内燃機関
4号館用	自家発電機設備	3相交流同期発電機 (3.3KV) 出力：750KVA	原動機との関連方法：直結	1 基	発電機

(1) 設備機器等に係る資料

既存棟 機器リスト (電気設備)

建 物	項 目	機 器 等 名 称	摘 要	数 量	備 考
全館	電気時計	親時計(TX-496)		1 台	シチズン製 TX-496 水晶式
全館	電気時計	中継器		1 個	
全館	電気時計	子時計		488 個	
全館	電気時計	配電盤		2 面	
1号館	消防設備	誘導灯		55 灯	
1号館	消防設備	屋内消火栓設備		32 組	
2号館	誘導灯			131 灯	
2号館	非常コンセント設備		単相100V	2 個	
2号館	非常コンセント設備		3相200V	2 個	
2号館	屋内消火栓設備			19 組	
3号館	誘導灯			46 灯	
3号館	屋内消火栓設備			10 個	
3号館	排煙装置起動盤			1 面	
3号館	非常電源専用蓄電池設備		発電機始動用600Ah	12セル	
3号館	非常電源専用蓄電池設備		非常照明用300Ah	54セル	
3号館	自家発電設備		ガスタービン(パッケージ型) 1,000KVA	1 基	
4号館	誘導灯			317 灯	
4号館	非常コンセント設備		単相100V	12 個	
4号館	非常コンセント設備		3相200V	12 個	
4号館	屋内消火栓設備			37 組	
4号館	非常電源専用蓄電池設備		発電機始動用400Ah	24セル	
4号館	非常電源専用蓄電池設備		非常照明用500Ah	54セル	
4号館	自家発電設備		ガスタービン(パッケージ型) 750KVA	1 組	
1号館	自動火災報知設備	受信機 R 型		1 面	能美防災株式会社 製
1号館	自動火災報知設備	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型熱感知器		6 個	能美防災株式会社 製
1号館	自動火災報知設備	煙感知器		64 個	能美防災株式会社 製
1号館	自動火災報知設備	差動式分布型熱感知器		1 個	ホーチキ株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	発信機 P 型 1 級		9 個	地下 能美防災株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	音響装置 (電鈴)		9 個	能美防災株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	表示灯		9 個	能美防災株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型熱感知器		5 個	能美防災株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型熱感知器		140 個	能美防災株式会社 製
2号館	自動火災報知設備	煙感知器		78 個	能美防災株式会社 製
4号館	自動火災報知設備	受信機 R 型		4 面	ホーチキ株式会社 製
4号館	自動火災報知設備	中継器		269 台	ホーチキ株式会社 製
4号館	自動火災報知設備	消火栓起動装置		1 式	ホーチキ株式会社 製
4号館	自動火災報知設備	非常電話		34回線	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型熱感知器		917 個	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型熱感知器		334 個	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	煙感知器		1000 個	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	発信機 1 級		122 個	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	表示灯		122 個	ホーチキ株式会社 製
全館	自動火災報知設備	音響装置 (電鈴)		162 個	ホーチキ株式会社 製
4号館	防災設備	操作盤		1 式	ホーチキ株式会社 製
4号館	防災設備	プリンター装置		1 台	ホーチキ株式会社 製
4号館	防災設備	モニターテレビ装置		2 台	ホーチキ株式会社 製
4号館	防災設備	無停電電源装置		1 台	ホーチキ株式会社 製
4号館	防災設備	擬似入力試験		1 式	ホーチキ株式会社 製
	防災盤設備	操作盤		1 式	能美防災株式会社 製
	防災盤設備	モニターテレビ装置		1 台	能美防災株式会社 製
	防災盤設備	無停電電源装置		1 台	能美防災株式会社 製
	防災盤設備	擬似入力試験		1 式	能美防災株式会社 製
全館	非常放送設備	スピーカー		985 個	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	増幅器操作部	960W	2 台	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	増幅器操作部	2400W	1 台	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	遠隔操作器		2 台	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	起動装置 (押しボタン)		35 個	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	起動装置 (非常電話)		35 個	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	常用電源		3 組	T O A 株式会社 製
全館	非常放送設備	非常電源		3 組	T O A 株式会社 製

	電力監視装置	MELSAS-S(D06型)		1 台	
中央センター	電力使用量自動検針	パソコン		1 台	
中央センター	電力使用量自動検針	18型液晶モニター(RDT184H)		1 台	
中央センター	電力使用量自動検針	B-NET端末器(B-6PP×4)		25 台	
リモートステーション	電力使用量自動検針	RS-1-2(K)		1 台	
リモートステーション	電力使用量自動検針	RS-3-2(K)		1 台	
リモートステーション	電力使用量自動検針	RS-4-5(K)		1 台	
リモートステーション	電力使用量自動検針	RS-4-6(K)		1 台	
発電機負荷制御盤	電力使用量自動検針	シーケンサー(AIS)		1 台	
発電機負荷制御盤	電力使用量自動検針	タッチパネル(AST3501-C1-D24)		2 台	
発電機負荷制御盤	電力使用量自動検針	伝送装置(VL100-MF-02)		1 台	
分電盤・配電盤	電力使用量自動検針	伝送端末装置(VL100-DD2)×		29 台	
分電盤・配電盤	電力使用量自動検針	MEU中継器		83 台	
	電力使用量自動検針	合同庁舎共用会議室スケジュール管理システム		1 台	
	電力使用量自動検針	クライアントパソコン		2 台	
	電話・弱電	電子交換機		1 式	
	電話・弱電	通信線(約1300回線)		1 式	
	電話・弱電	構内における通信設備		1 式	
	電話・弱電	構内弱電設備(登退庁表示装置、TV共聴施設、インターホン、音響設備等)		1 式	
	電子交換機	デジタル電子交換機(SV9500 モデル160)		1 台	4号館



## (1) 設備機器等に係る資料

## 既存棟 機器リスト (機械設備)

建物	項目	機器等名称	摘 要	数 量	備 考	
1号館	空調	パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	3 台	ダイキン	
		パッケージ形空調和機	屋内機	3 台	ダイキン	
		ユニット形空調和機		3 台	新晃工業	
		ファンコイルユニット	床置形	171 台	新晃工業	
		ファンコイルユニット	カセット形	55 台	新晃工業	
			送風機		30 台	荏原、三菱電機
	衛生	高置タンク	18m3(9m3×2槽)	1 基		
		グリーストラップ	0.2m3	1 組		
		ポンプ	水中モーターポンプ	7 台		
消火	屋内消火栓設備	消火栓	30 組			
	連結送水管	送水口	2 組			
		放水口	15 組			
エレベーター	ロープ式、11人/750kg、60m/s		6箇所停止	2 基	オーチスエレベーター	
			地震時管制運転装置			
			火災時管制運転装置			
			非常用発電時管制運転装置			
			停電時救出運転装置			
			群管理方式			
	ロープ式、11人/750kg、60m/s		6箇所停止、車いす仕様	1 基	オーチスエレベーター	
			地震時管制運転装置			
			火災時管制運転装置			
		非常用発電時管制運転装置				
		停電時救出運転装置				
		群管理方式				
		監視盤		1 面		
	段差解消機	チェーンブロケット式		1 基	シンテックス DA-100A型	
1号館附属棟	空調	鋼製ボイラー	簡易ボイラー	1 基	日本サーモエナー	
		空気熱源ヒートポンプユニット	法定冷凍能力 60 トン未満	1 基	ダイキン	
		パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	1 台	ダイキン	
		パッケージ形空調和機	屋内機	1 台	ダイキン	
		ユニット形空調和機		2 台	新晃工業	
		ファンコイルユニット	床置形	7 台	ダイキン	
		電気集じん器	自動巻取形	2 台	進和テック	
		ポンプ	片吸込形、空調用	3 台		
		送風機		4 台	三菱電機	
衛生	受水タンク	45m3(22.5m3×2槽)	1 基			
	汚水槽・雑排水槽	19m3	1 槽			
	グリーストラップ		1 組			
	ポンプ	揚水ポンプ	2 台			
	ポンプ	水中モーターポンプ	4 台			
消火	屋内消火栓設備		加圧送水装置	1 組		
			制御盤	1 面		
			消火栓	3 組		
			起動用スイッチ	1 個		
			表示灯	1 灯		
		音響装置	1 組			
		表示盤	1 面			
		水源	1 組			
		呼水装置	1 組			

2号館	空調	パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	4 台	三菱電機
		パッケージ形空調和機	屋内機	9 台	三菱電機
		ユニット形空調和機		14 台	新晃工業
		ファンコイルユニット	床置形	12 台	松下電器
		ファンコイルユニット	カセット形	394 台	松下電器、三菱電機
		電気集じん器	自動巻取形	8 台	東洋空調和
		送風機		14 台	パナソニック、テラル
	衛生	高置タンク	13.5m3(6.8m3×2槽)	1 基	
		高置タンク	12m3(1槽)	1 基	
		雑排水槽	23.5m3	1 槽	
		ガンリントラップ		1 組	
		ポンプ	水中モーターポンプ	10 台	
	消火	消火器具	粉末消火器(蓄圧式)	1 本	
		屋内消火栓設備	消火栓	19 組	
		スプリンクラー設備	加圧送水装置	1 組	ホーチキ
			起動装置	1 組	
			ヘッド	534 個	
			制御盤	1 面	
			流水検知装置	3 組	
	消火	スプリンクラー設備	表示盤	1 面	
			呼水装置	1 組	
			送水口	1箇所	
			末端試験弁	3 個	
		不活性ガス消火設備	消火剤貯蔵容器	2 基	ヤマトプロテック
			放出表示灯箱	1 個	
		粉末消火設備	粉末タンク	1 基	ヤマトプロテック
			起動用ガス容器	3 個	
			起動用操作箱	3 個	
			薬剤点検	1 式	
			音響装置	5 組	
			制御盤(5回線以下)	1 面	
			音声盤	1 面	
			電源装置	1 組	
			圧力スイッチ	3 個	
			逆止弁	1 個	
			開口部自動閉鎖装置	9 個	
			選択弁	3 個	
			ヘッド	12 個	
		連結送水管	放水用器具格納箱	1 組	
			送水口	1 組	
			放水口	10 組	
	エレベーター	ロープ式、13人/850kg、105m/s	11箇所停止	3 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、13人/850kg、105m/s	11箇所停止、車いす・視覚障害者仕様	2 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、17人/1150kg、105m/s	12箇所停止	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、11人/750kg、45m/s	2箇所停止、車いす・視覚障害者仕様	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			戸開走行保護装置		
			乗合全自動運転		

3号館	空調	パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	6 台	三菱重工
		パッケージ形空調和機	屋内機	6 台	三菱重工
		冷却塔	開放形、冷却能力 3800kW	3 基	空研工業
		ユニット形空調和機		4 台	新晃工業
		ファンコイルユニット	床置形	7 台	松下電器
		ファンコイルユニット	カセット形	93 台	松下電器、三菱電機
		電気集じん器	自動巻取形	3 台	東洋空調和
		ポンプ	片吸込形、空調用	8 台	
		送風機		12 台	荏原
	排煙	排煙口		19 個	
		排煙機		2 台	
		起動盤		1 面	
	衛生	受水タンク	48m3(24m3×2槽)	1 基	
		受水タンク	100m3(50m3×2槽)	1 基	
		汚水槽	2.6m3	1 槽	
		雑排水槽	29.4m3	1 槽	
		ポンプ	片吸込形、揚水ポンプ	4 台	
		ポンプ	水中モーターポンプ	4 台	
	消火	消火器具	粉末消火器(車載式)	2 本	
		屋内消火栓設備	加圧送水装置	1 組	
			制御盤	1 面	
			消火栓	12 組	
			起動用スイッチ	1 個	
			表示灯	1 灯	
			表示盤	1 面	
			呼水装置	1 組	
		連結送水管	送水口	1 組	
			放水口	2 組	
	エレベーター	ロープ式、11人/750kg、60m/s	5箇所停止、非常用兼	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、11人/750kg、60m/s	5箇所停止、非常用兼、車いす仕様	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		

4号館	空調	吸収冷温水機	冷凍能力 2058kW	3 基	川重冷熱工業
		パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	14 台	ダイキン
		パッケージ形空調和機	屋外機・16kW超	5 台	ダイキン
		パッケージ形空調和機	屋内機	19 台	ダイキン
		ユニット形空調和機		29 台	新晃工業
		ファンコイルユニット	床置形	418 台	新晃工業、松下電器
		電気集じん器	自動巻取形	16 台	進和テック、東洋空調和
		ポンプ	片吸込形、空調用	12 台	
		送風機		60 台	松下電器、三菱電機
		全熱交換器	回転式	1 台	日本フローダ
	衛生	高置タンク	12m3(6m3×2槽)	2 基	
		受水タンク	21.2m3(10.6m3×2槽)	2 基	
		汚水槽・雑排水槽	15.4m3	2 槽	
		ガソリントラップ	0.74m3	2 組	
		グリーストラップ	0.11m3	1 組	
		ポンプ	片吸込形、揚水ポンプ	8 台	
		ポンプ	水中モーターポンプ	22 台	
	消火	消火器具	粉末消火器(蓄圧式)	1 本	
			粉末消火器(車載式)	2 本	
		屋内消火栓設備	加圧送水装置	1 組	
			制御盤	1 面	
			消火栓	37 組	
			起動用スイッチ	1 個	
			表示灯	1 灯	
			表示盤	1 面	
			呼水装置	1 組	
		スプリンクラー設備	加圧送水装置	2 組	ホーチキ
			起動装置	2 組	
			ヘッド	1675 個	
			制御盤	2 面	
			流水検知装置	19 組	
			表示盤	1 面	
			呼水装置	1 組	
			送水口	2箇所	
			末端試験弁	20 個	
		ハロゲン化物消火設備	消火剤貯蔵容器	39 基	コーアツ
			容器弁開放装置(電磁式)	1 個	
			起動用ガス容器	11 個	
			起動用操作箱	19 個	
			音響装置	53 組	
			制御盤(5回線以下)	1 面	
			圧力スイッチ	11 個	
			逆止弁	18 個	
			放出表示灯箱	50 個	
			選択弁	11 個	
			ヘッド	70 個	
		連結送水管	放水用器具格納箱	12 組	
			送水口	3 組	
			放水口	33 組	

	エレベーター	ロープ式、15人/1000kg、150m/s	9箇所停止	2 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、15人/1000kg、150m/s	9箇所停止、車いす仕様	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、15人/1000kg、150m/s	8箇所停止	2 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、15人/1000kg、150m/s	8箇所停止、車いす仕様	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			群管理方式		
		ロープ式、17人/1150kg、120m/s	16箇所停止、非常用兼	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			戸開走行保護装置		
			群管理方式		
		ロープ式、17人/1150kg、120m/s	17箇所停止、非常用兼	1 基	三菱電機
			地震時管制運転装置		
			火災時管制運転装置		
			非常用発電時管制運転装置		
			戸開走行保護装置		
			群管理方式		
4号館付属棟	空調	パッケージ形空調和機	屋外機・16kW以下	6 台	ダイキン
		パッケージ形空調和機	屋内機	6 台	ダイキン
		ユニット形空調和機		1 台	新晃工業
		電気集じん器	自動巻取形	1 台	東洋空調和
		ポンプ	片吸込形、空調用	1 台	
外構	自動ゲート	横引き型		1 台	シー・ティ・マシン DS型



(1) 設備機器等に係る資料

既存棟 自動ドア

場所			機種名
1号館	1階	南正面右側風除室(外)	DC-52PSSIR
		南正面左側風除室(外)	DC-52PSSIR
		南正面左側風除室(内)	DC-4SSOR
		北中央出入口	DC-62SIR
	2階	北中央出入口	DC-62SIR
2号館	1階	南風除室(外)	200KLDMD3
		南風除室(内)	200KLDMD3
		北風除室(外)	200KLDMD3
		北風除室(内)	DC-5PSSOR
		東風除室(外)	DC-42SSOR
		東風除室(内)	DC-5PSSOR
3号館	B 1階	東出入口	DC-4SOL
	1階	西風除室(外)	DC-5PSSOR
		西風除室(内)	200KLDMD3
		東出入口	100KLDMD4
		南出入口	DC-42SSOR
	2階	南出入口	200KH1
4号館	1階	西出入口	DC-42SIR
		南外観右側風除室(外)	DC-42SSIR
		南外観左側風除室(外)	DC-42SSIR
		北外観右側風除室(外)	DC-52PSSIR
		北外観左側風除室(外)	DC-42SSIR
		南外観右側風除室(内)	DC-42SSIR
		南外観右側風除室(内)	DC-42SSIR
		北外観右側風除室(内)	DC-42SSIR
		北外観右側風除室(内)	DC-52PSSIR
		東郵便局出入口	DC-42SIL
		西	P-60K
		東南	P-60K
		東北	P-60K

(2) 既存棟入居官署の面積、人数

官署名	面積 (㎡)	人数 (人)
人事院中国事務局	405	16
公正取引委員会	302	24
中国四国管区警察局	2,985	127
自衛隊広島地方協力本部	524	51
中国四国防衛局	2,936	230
行政評価局	986	64
広島法務局	3,241	202
矯正管区	1,140	63
中国財務局	3,356	295
広島国税局	8,518	792
国税不服審判所	600	28
中国四国厚生局	1,016	46
中国四国厚生局(麻薬取締部)	491	15
広島労働局	1,673	207
広島中央労働基準監督署	551	68
中国四国農政局広島県拠点	1,168	80
中国経済産業局	3,357	248
中国運輸局	3,491	197
中国地方整備局	4,628	425
国土地理院	416	17
広島地方気象台	1,302	69
中国四国地方環境事務所	113	8
製品評価技術基盤機構中国支所	122	5
広島合同庁舎内郵便局	171	12

※上記は令和5年度時点の状況であり、今後変更の可能性がある。

(3) 清掃に係る資料

床仕上別 概算面積 (共用部)

単位：㎡

床仕上	日常清掃面積 (共用部)					
	1 号館	1 号館附属棟	2 号館	3 号館	4 号館	4 号館附属棟
弾性床	2,512	575	3,685	1,456	6,267	24
硬質床 (屋内)	1,001	307	426	262	842	154
硬質床 (屋外)	0	28	30	58	251	0
繊維床	0	38	271	43	58	0
たたみ床	0	0	20	0	0	0
屋上	0	0	0	0	0	0

単位：㎡

床仕上	定期清掃面積 (共用部)					
	1 号館	1 号館附属棟	2 号館	3 号館	4 号館	4 号館附属棟
弾性床	2,512	561	3,685	1,456	6,267	24
硬質床 (屋内)	364	82	2,009	206	4,629	0
硬質床 (屋外)	0	0	0	0	0	0
繊維床	0	38	271	43	58	0
たたみ床	0	0	20	0	0	0
屋上	1,601	0	874	629	1,321	0

※床仕上の面積は什器備品及び机の面積を考慮していない。

床仕上別 概算面積（専用部）

単位：㎡

官署名	日常清掃				定期清掃			
	弾性床	硬質床	繊維床	畳	弾性床	硬質床	繊維床	畳
人事院中国事務局（2号館7F）	0	106	240	0	0	131	255	0
公正取引委員会（4号館10F）	0	0	0	0	134	0	141	0
中国四国管区警察局（1号館5F,6F、4号館15F）	515	0	88	0	1,556	0	300	0
自衛隊広島地方協力本部（2号館1F、4号館6F）	0	0	0	0	344	0	183	0
中国四国防衛局（2号館11F、4号館5F,6F,7F,15F）	0	0	2,207	0	0	0	2,207	0
行政評価局（4号館13F）	0	0	838	0	0	0	838	0
広島法務局（3号館1,2,3,4F）	0	0	178	0	353	0	1,820	0
矯正管区（4号館8F）	0	0	0	0	320	0	656	0
中国財務局（3号館1F、4号館10,11,12F）	132	0	2,522	23	68	0	2,522	0
広島国税局（1号館1,2,3,4,5F、2号館11F、4号館1,9F）	0	1,305	5,513	0	0	1,305	5,513	0
国税不服審判所（4号館9F）	0	0	434	0	0	0	434	0
中国四国厚生局（4号館2F）	59	0	576	28	26	0	432	0
中国四国厚生局(麻薬取締部)（4号館15F）	5	16	163	0	5	16	163	0
広島労働局（2号館4,5F）	0	0	0	0	0	0	915	0
広島中央労働基準監督署（2号館1F）	0	0	434	0	0	0	434	0
中国四国農政局広島県拠点（2号館6F）	110	0	734	0	110	0	791	0
中国経済産業局（2号館2,3,4F）	0	289	2,814	0	0	289	2,814	0
中国運輸局（4号館3,4,5F、4号館付属棟1,2F）	0	739	2,000	0	0	816	2,000	0
中国地方整備局（2号館5,7,8,9,10,11F）	93	0	3,575	0	6	0	3,334	0
国土地理院（2号館7F）	0	0	368	0	0	0	368	0
広島地方気象台（4号館14F）	19	48	820	24	11	0	820	0
中国四国地方環境事務所（3号館1F）	44	0	50	0	44	0	50	0
製品評価技術基盤機構中国支所（3号館1F）	0	48	49	0	0	48	49	0
広島合同庁舎内郵便局（4号館1F）	69	34	16	0	76	34	16	0

※床仕上の面積は什器備品及び机の面積を考慮していない。

(4) 廃棄物量の実績

(令和4年度・既存棟全体)		単位 (kg)
廃棄物		合計
可燃ごみ (厨芥・紙くず)		262,440
紙類	段ボール	12,500
	新聞紙・雑誌・反古紙	51,600
金属くず		—
廃プラスチック類		187,160
缶		439,344
瓶		※「缶」で計上
ペットボトル		187,110
乾電池		180
弁当ガラ		—
その他不燃ごみ		35,088
シュレッダーごみ		196,830
廃蛍光灯		430



## (5) 消耗品の実績

種類		合計	備考
便所	トイレットペーパー	26,880 ロール	R4実績
	水石鹼（7～10倍希釈タイプ）	540.0 L	R4実績
	便座クリーナー	435.0 L	R2実績
清掃 用具	ごみ袋	ビニール袋 半透明 70 L	3,000 枚 R4実績
		業務用ポリ袋 45 L	3,600 枚 R4実績
		業務用ポリ袋 10～15 L	15,600 枚 R4実績
	清掃用洗剤		142 L R2実績
電灯	LED電球形ダウンライト（LEDD-28005）		10 個 R4実績
	LEDランプ（LDA7L/60W/2）		10 個 R4実績
	直管蛍光灯（FL20SSEX-N/18-X2）		25 個 R4実績
	直管蛍光灯（FLR40SEX-N/M/36HG2）		400 個 R4実績
	Hf蛍光灯（FHF16EX-N-X）		300 個 R4実績
	Hf蛍光灯（FHF32EX-N-HX-S）		700 個 R4実績
	LED電球（LDA5L-G/40W/2）		10 個 R4実績
	コンパクト蛍光灯（FDL27EX-N）		10 個 R4実績
	コンパクト蛍光灯（FHT16EX-N）		20 個 R4実績
	点灯管（FG-1EC）		150 個 R4実績
その他	手指消毒液		67.5 L R4実績

(6) 機械設備保守に係る緊急対応の実績

- ・ 5～6回/年、1～2時間/回

(7) 既存棟における電気主任技術者の配置状況

- ・ 敷地全体で1名を配置

(8) 電話機の移動、フロアコンセントの取替、テーブルタップの増設の実績

・ 電話機の移動	1回/5年
・ フロアコンセントの取替	計15回/年
・ テーブルタップの増設	

参考資料5-6 1号館、1号館附属棟、4号館及び4号館附属棟の照明設備

1号館照明設備 器具個数調査表(共用部) 合計738個

階数	LED 直管形 照明器具	LED ダウンライト 照明器具	LED スクエアライト 照明器具	スポットライト	HF 直管形 照明器具	直管形 照明器具	ダウンライト	誘導灯	計
地下1階	62	0	0	2	37	0	0	13	114
1階	61	26	0	0	38	25	49	11	210
2階	0	0	6	0	37	14	13	2	72
3階	0	0	6	0	35	14	13	1	69
4階	0	0	6	0	37	14	13	1	71
5階	18	42	6	0	22	4	1	1	94
6階	0	39	6	0	21	2	1	1	70
R階	0	0	0	0	30	6	1	1	38
計	141	107	30	2	257	79	91	31	

1号館附属棟照明設備 器具個数調査表(共用部) 合計352個

階数	LED 直管形 照明器具	LED ダウンライト 照明器具	LED スクエアライト 照明器具	LED スポットライト 照明器具	HF 直管形 照明器具	直管形 照明器具	直管形 スクエアライト 照明器具	ダウンライト	スポットライト	誘導灯	計
地下1階	1	0	0	0	20	38	0	0	0	5	64
1階	0	16	0	1	4	90	4	22	0	4	141
2階	61	17	17	2	0	15	0	12	11	8	143
R階	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	4
計	62	33	17	3	24	146	4	35	11	17	

4号館照明設備 器具個数調査表(共用部) 合計1975個

階数	LED 直管形 照明器具	LED ダウンライト 照明器具	LED スクエアライト 照明器具	LED 誘導灯	HF 直管形 照明器具	HF直管形 スクエアライト 照明器具	直管形 照明器具	直管形 スクエアライト 照明器具	ダウンライト	スポットライト	誘導灯	計
地下2階	0	1	6	0	87	0	7	1	0	0	12	114
地下2階※	0	0	0	0	152	0	0	0	0	0	12	164
地下1階	0	0	2	0	38	0	0	0	0	0	7	47
地下1階※	0	0	0	0	148	0	0	0	0	0	16	164
1階	56	20	6	0	127	0	0	0	0	0	18	227
2階	0	0	9	0	57	0	0	0	0	0	12	78
3階	0	0	9	0	57	0	0	0	0	0	12	78
4階	0	0	9	0	50	0	0	0	0	0	11	70
5階	0	0	9	1	93	3	0	0	0	0	11	117
6階	0	0	9	0	57	0	0	0	0	0	12	78
7階	0	0	9	0	57	0	0	0	0	0	12	78
8階	0	0	9	0	63	0	0	0	0	0	12	84
9階	0	0	9	0	56	0	0	0	0	0	12	77
10階	0	0	9	0	77	0	0	0	0	0	12	98
11階	3	0	9	0	61	0	0	0	0	0	12	85
12階	0	0	9	0	53	0	0	0	0	0	12	74
13階	0	0	9	0	89	0	0	0	0	0	12	110
14階	0	0	9	0	49	0	0	0	0	0	11	69
15階	0	4	9	0	63	24	0	0	0	0	12	112
塔屋1階	0	0	0	0	12	0	0	0	17	2	0	31
塔屋2階	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	20
計	59	25	140	1	1466	27	7	1	17	2	230	

※:地下1階,地下2階は、車庫側を別記する。

4号館附属棟照明設備 器具個数調査表(共用部) 合計69個

階数	HF 直管形 照明器具	直管形 照明器具	ダウンライト	計
1階	0	54	8	62
2階	7	0	0	7
計	7	54	8	

配管ピット・設備スペース

■ : HF32形蛍光灯1灯器具…36個  
型番 FSA41230F

自転車置場・中央通路・保守スペース

■ : LED蛍光灯2灯器具…62個  
型番 FSA41230F

スロープ

■ : 150形防水形スポットライト1灯器具…2個  
型番 OG044016

中央階段

■ : HF32形非常用蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FSS41882ZVPH9

自転車置場・中央通路・保守スペース

● : コンパクトスクエア避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…6個  
型番 FA20312

自転車置場・中央通路・保守スペース

● : コンパクトスクエア通路誘導灯2灯器具(電池内蔵)…8個  
型番 FA20322

配管ピット・機械室

● : 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…2個  
型番 FA11959Z

通路

● : 通路誘導灯1灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 FA11959Z

通路

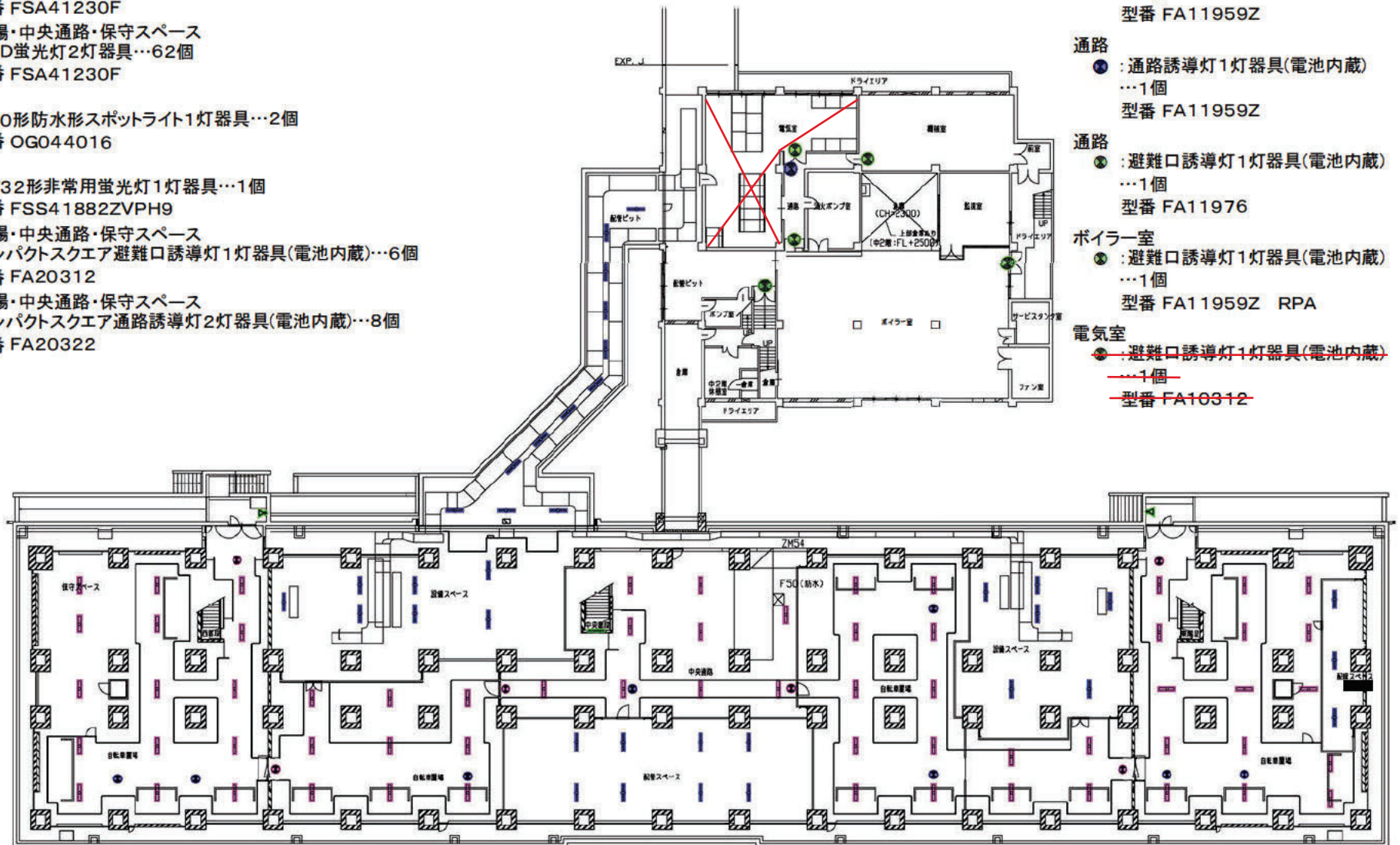
● : 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 FA11976

ボイラー室

● : 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 FA11959Z RPA

電気室

~~● : 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…1個~~  
~~型番 FA10312~~



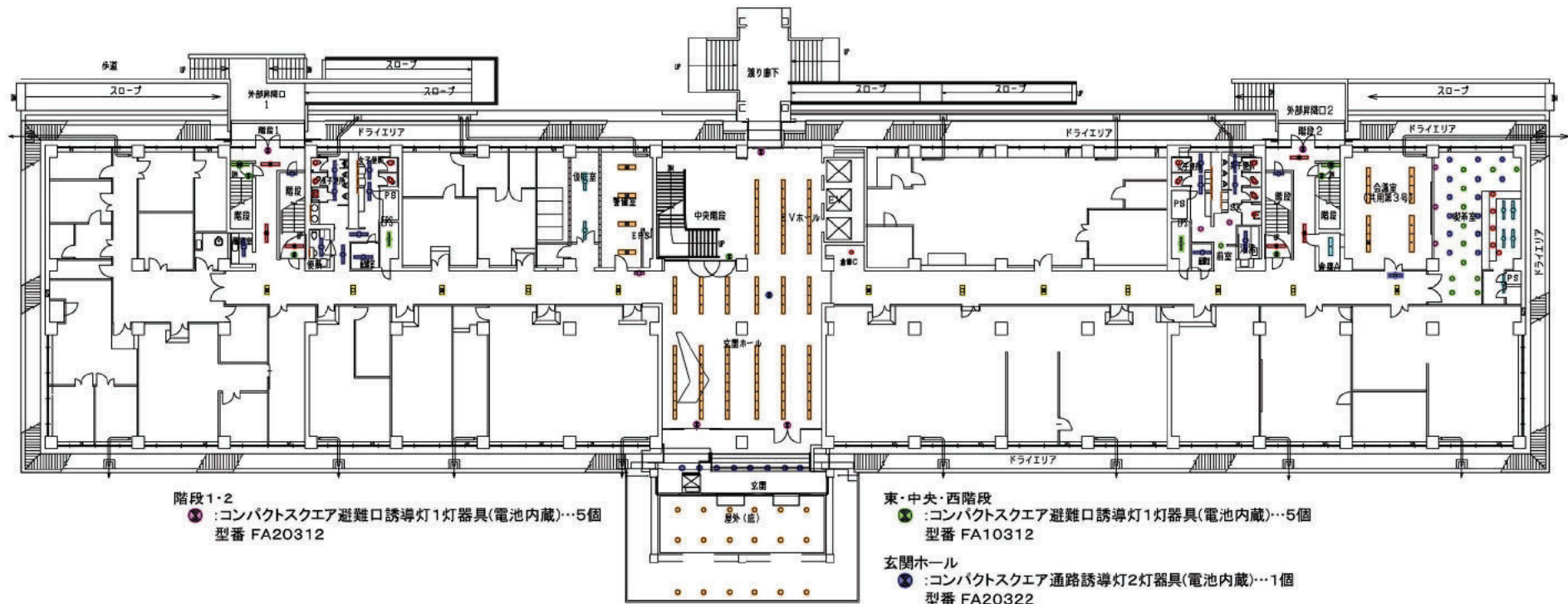
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/20 調査

図面名称	1号館 付属棟 地下1階 コンセン設備配線図	縮尺	1/150
調査年月日	平成24年3月29日		



1号館・附属棟 1階 電灯(一般電灯)設備配線図 S=1/200



EPS

⑤:20形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 KL2311

階段1・2

⑤:HF32形非常用蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FSS41882ZVPH9

東・西階段室

⑤:HF32形非常用蛍光灯1灯器具…6個  
型番 FSS41080VPH9-RUE

倉庫C

⑤:白熱電球40形ダウンライト1灯器具…1個  
型番 なし

倉庫A

⑤:40形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FR-4211

通路

⑤:HF16形蛍光灯2灯器具…13個  
型番 FSA42666APF9-RTL

湯沸室・多目的便所

⑤:HF32形蛍光灯1灯器具…3個  
型番 FSS41711JPH9-RKT

第3会議室

⑤:LED直管形2灯器具…8個  
型番 LER-42540-LS9

喫茶店

⑤:36形防水形蛍光灯1灯器具…5個  
型番 EV4001

喫茶店

⑤:13形蛍光灯1灯器具…5個  
型番 BD5091WL

喫茶店

⑤:18形蛍光灯1灯器具…14個  
型番 BD2181WL

喫茶店

⑤:27形蛍光灯1灯器具…12個  
型番 BD3201WL

喫茶店

⑤:13形壁付蛍光灯1灯器具…3個  
型番 NF11472T

東前室

⑤:32形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 NFT31770K

警備室

⑤:LED直管形2灯器具…4個  
型番 LER-42540-LS9

警備室

⑤:LED直管形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 LEDB83127

EVホール・玄関

⑤:LED直管形蛍光灯2灯器具…48個  
型番 XFL323PF

玄関(風除室)

⑤:LEDダウンライト1灯器具…8個  
型番 NNN21960

玄関(底)

⑤:LEDダウンライト1灯器具…18個  
型番 NNN21115K

仮眠室

⑤:36形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 KV4221

通路

⑤:10形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FPL1-101

階段裏

⑤:HF16形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FSA21030FPH9-RVV

配線室

⑤:HF32形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FSA41230FVPN9-RUW

男子・女子便所、西前室

⑤:HF32形蛍光灯1灯器具…10個  
型番 FHR-41890N-PH9

男子・女子便所

⑤:24形蛍光灯1灯器具…11個  
型番 FHD-21005Y-PD9

男子・女子・多目的便所

⑤:18形蛍光灯1灯器具…13個  
型番 FT-21306-GH16

東前室

⑤:42形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FHD-31003-PM9

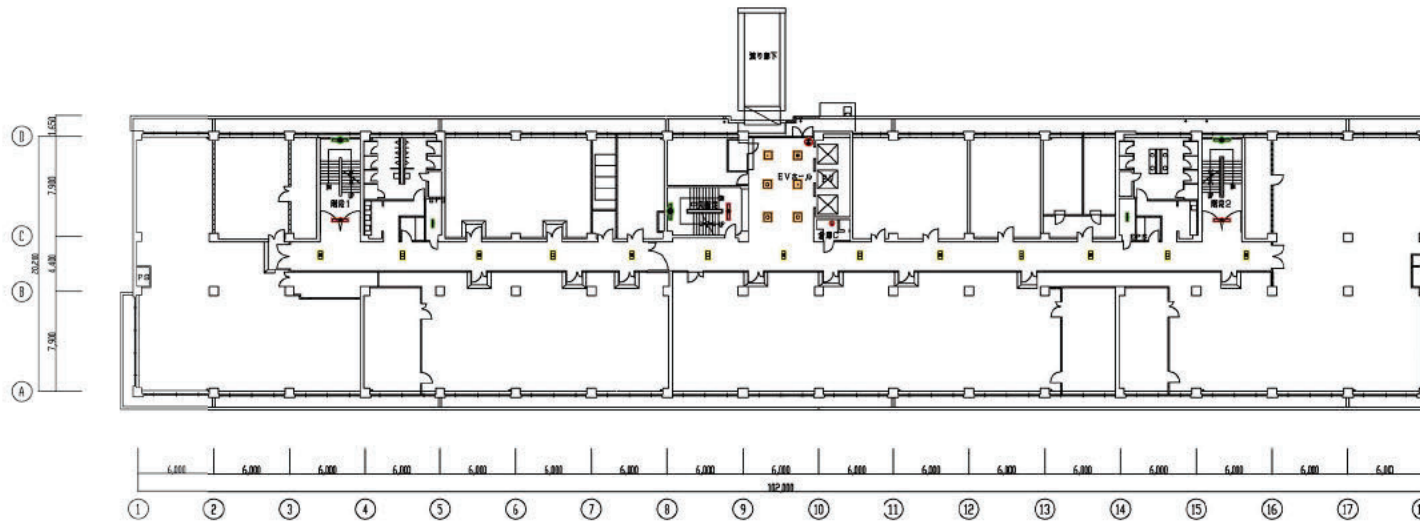
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/15 調査

図面名称	1号館 附属棟 1階 コンセント設備配線図	縮尺	1/200
調査年月日	平成24年3月29日		

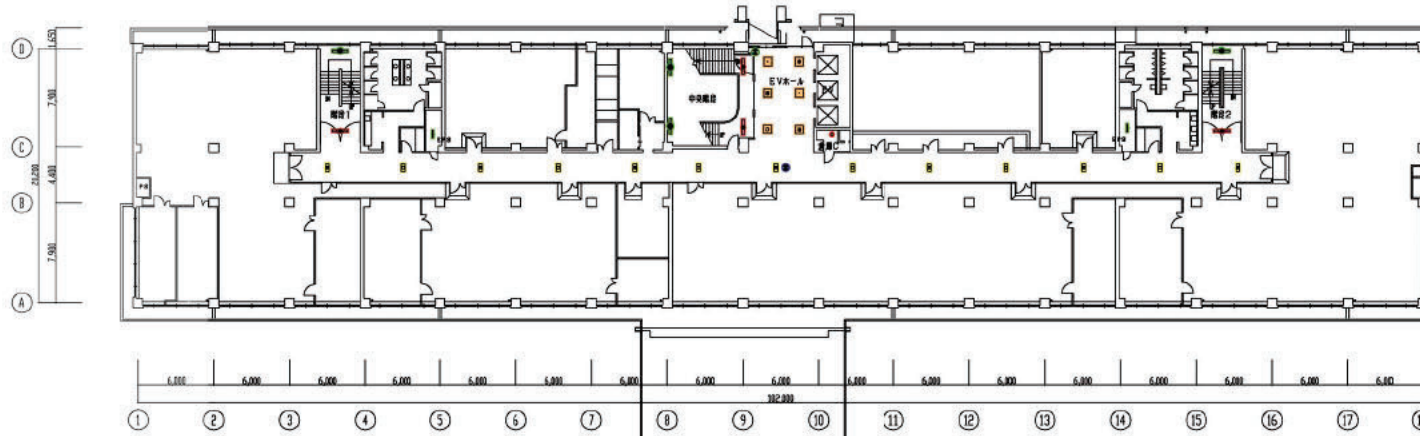


1号館 3階 S=1/200



- EPS  
 ■: 20形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 KL2311
- 階段1、2、3  
 ■: HF32形非常用蛍光灯1灯器具…3個  
 型番 FSS41882ZVPH9
- 東・西・中央階段室  
 ■: HF32形非常用蛍光灯1灯器具…3個  
 型番 FSS41080VPH9-RUE
- 倉庫C  
 ■: 白熱電球防水形60形ダウンライト非常用1灯器具…1個  
 型番 WC1319
- EVホール  
 ■: LEDスクエア…6個  
 型番 NNF43711
- 通路  
 ■: HF16形蛍光灯2灯器具…13個  
 型番 FSA42666APF9-RTL
- EVホール  
 ●: 防災設備標準灯1灯器具(電池内蔵)…1個  
 型番 FA20380

1号館 2階 S=1/200



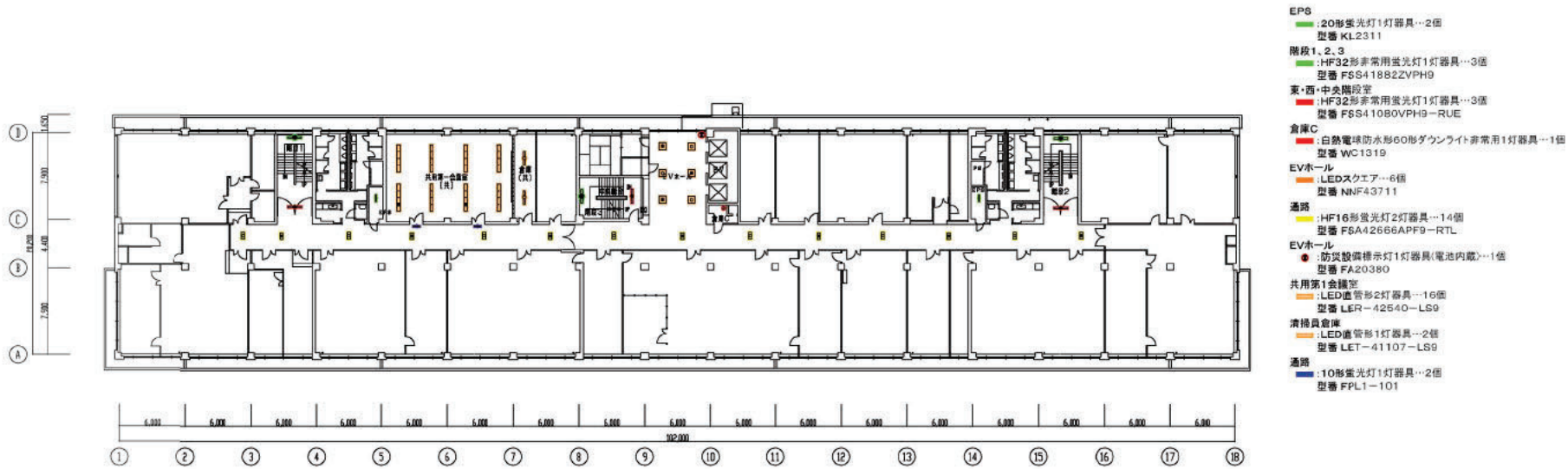
- EPS  
 ■: 20形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 KL2311
- 階段1、2、3  
 ■: HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FSS41882ZVPH9
- 東・西・中央階段室  
 ■: HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FSS41080VPH9-RUE
- 倉庫C  
 ■: 白熱電球防水形60形ダウンライト非常用1灯器具…1個  
 型番 WC1319
- EVホール  
 ■: LEDスクエア…6個  
 型番 NNF43711
- 通路  
 ■: HF16形蛍光灯2灯器具…13個  
 型番 FSA42666APF9-RTL
- EVホール  
 ●: コンパクトスクエア避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…1個  
 型番 FA10312
- EVホール  
 ●: コンパクトスクエア通路誘導灯2灯器具(電池内蔵)…1個  
 型番 FA20322

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

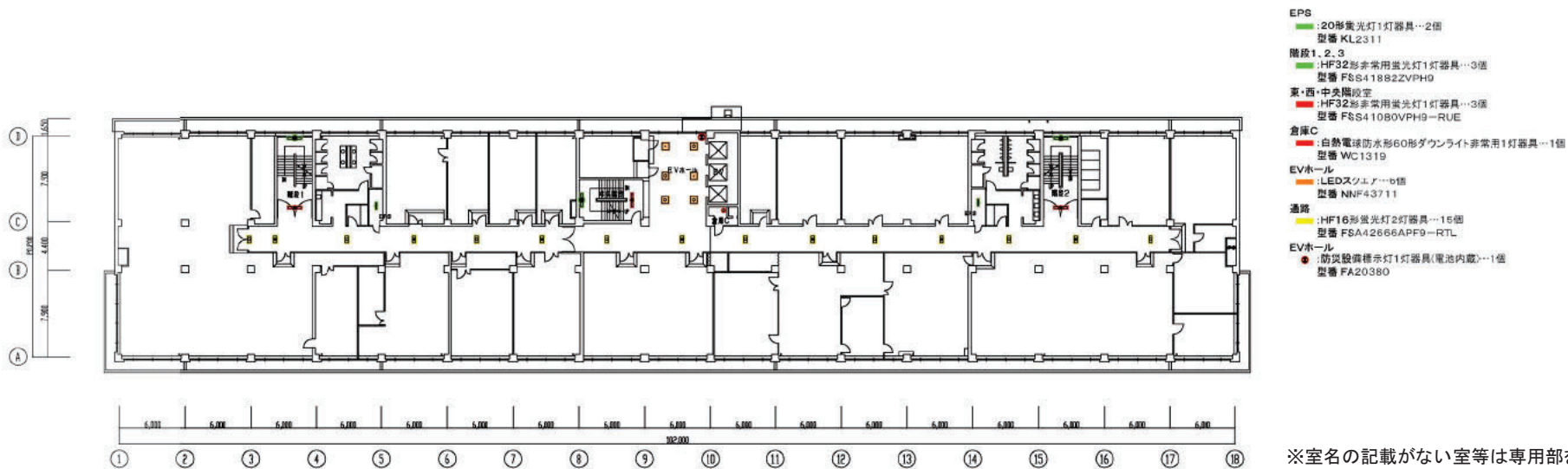
2022/12/15 調査

図面名称	1号館 2階・3階 コンセント設備配線図	縮尺	1/200
調査年月日	平成24年3月29日		

1号館 5階 コンセント設備配線図 S=1/200



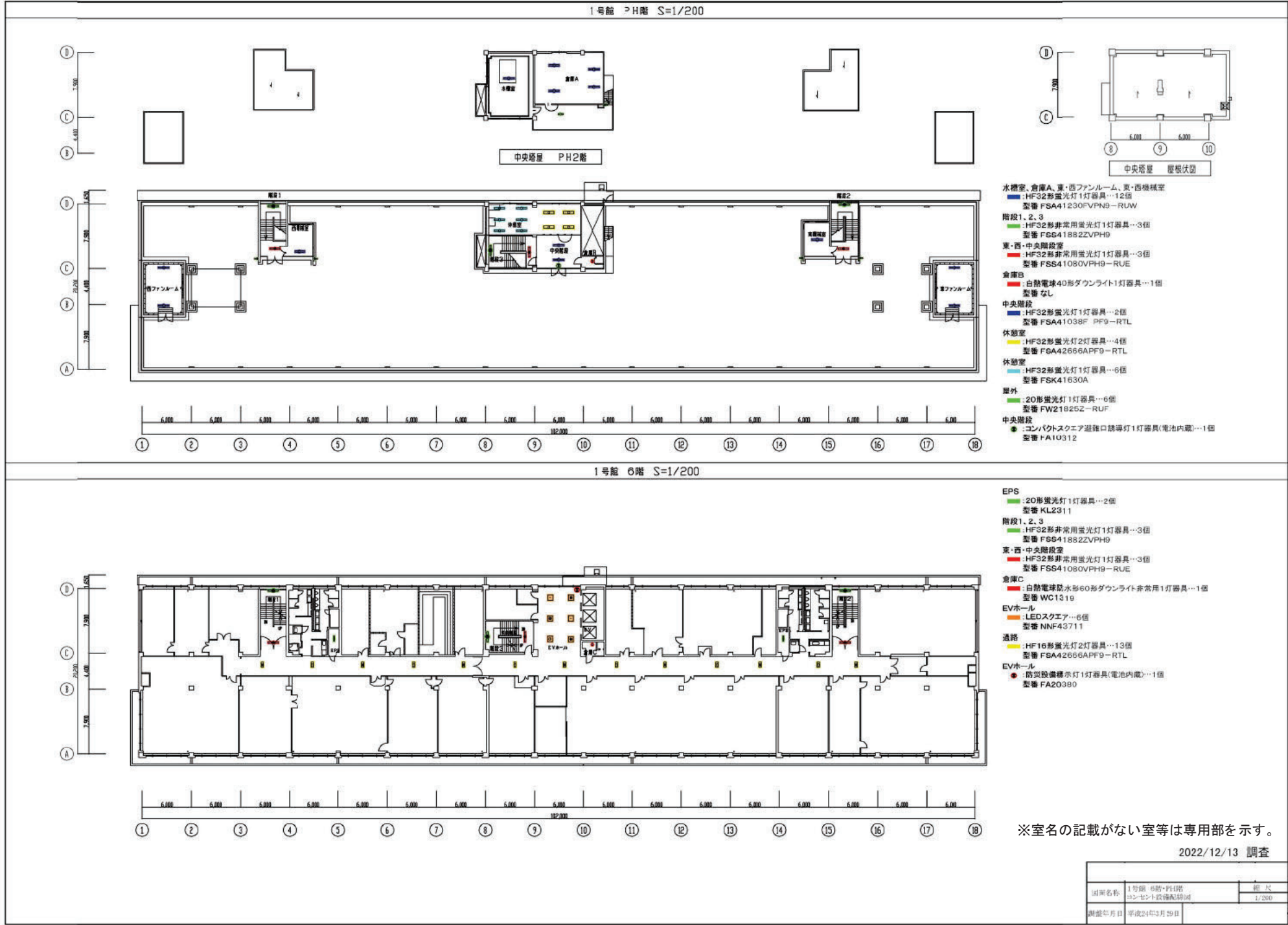
1号館 4階 コンセント設備配線図 S=1/200



※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/15 調査

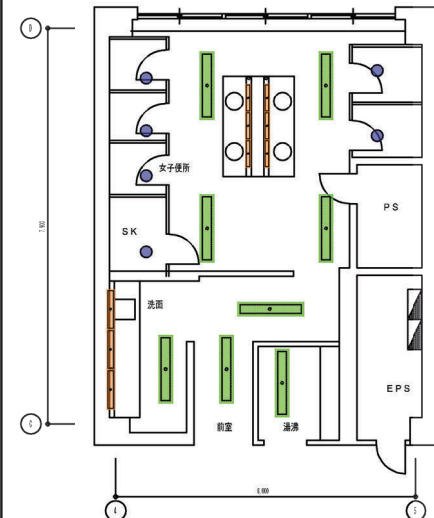
図面名称	1号館 4階・5階 コンセント設備配線図	縮尺	1/200
調査年月日	平成24年3月29日		



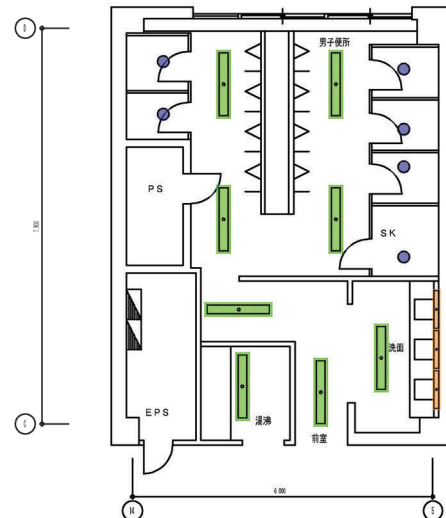


2022/12/14 調査

1号館 2階・4階 便所電灯（一般電灯）設備配線図 S=1/50



室名	器具形式	数量
女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

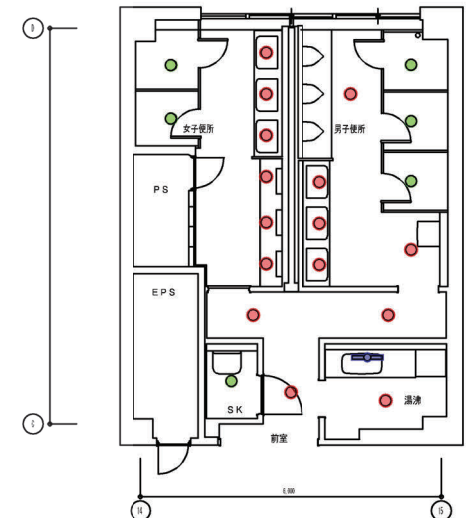


室名	器具形式	数量
女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

1号館 5階 便所電灯（一般電灯）設備配線図 S=1/50

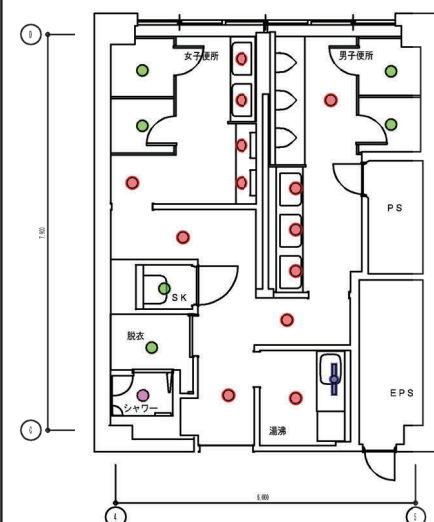


室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

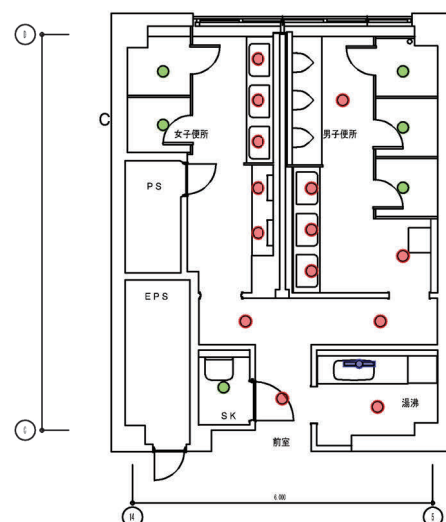


室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

1号館 6階 便所電灯（一般電灯）設備配線図 S=1/50

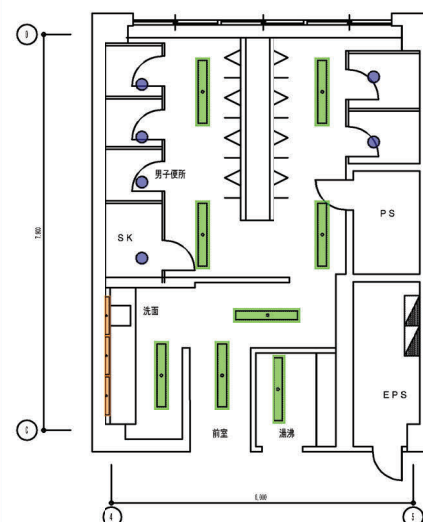


室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
シャワー	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

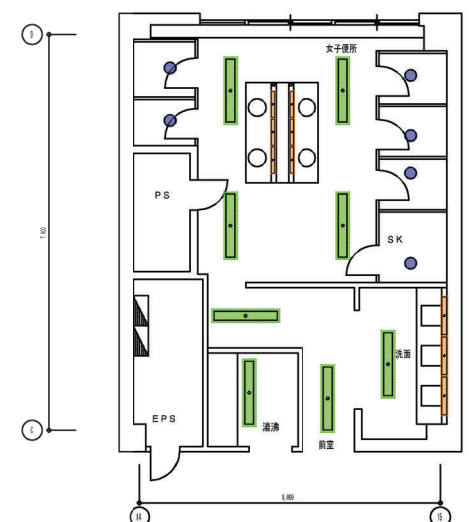


室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
シャワー	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

1号館 3階 便所電灯（一般電灯）設備配線図 S=1/50

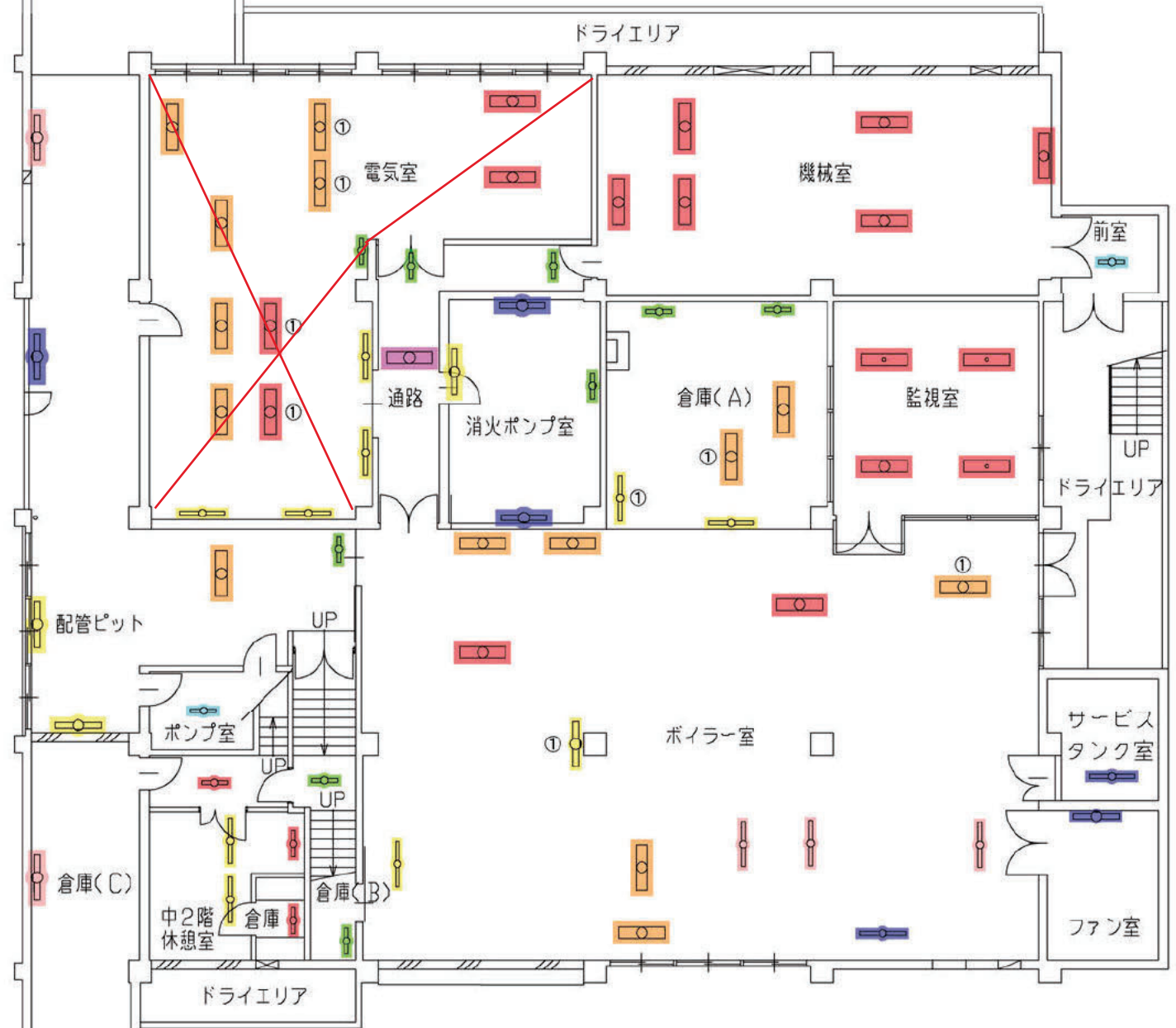


室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)



室名	器具形式	数量
女子便所・女子便所	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
男子便所	FH40-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(4)
前室	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)
湯沸	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
洗面	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
EPS	FH40-41800N-PH40(14F)3200lm(1灯)	(1)
脱衣	F11-2100SY-PH40(14F)3200lm(1灯)	(2)

# 1号館附属棟B階 照明配置図(1/2)



配管ピット・消火ポンプ室・ボイラー室  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 KL-4801

消火ポンプ室・ファン室  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…3個  
 型番 消失もしくは、なし

配管ピット・倉庫A  
 ①:36形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 FSS4-402KV4222

配管ピット・通路・消火ポンプ室・階段・倉庫(A・B)  
 ①:20形蛍光灯1灯器具…8個  
 型番 なし

通路  
 ①:20形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 なし

監視室  
 ①:HF32形蛍光灯2灯器具…4個  
 型番 FSA42001F

前室  
 ①:HF16形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FSA21230FPH9-RPM

ボイラー室  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FH-4671AR

倉庫A  
 ①:①36形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FR-42401-RS

配管ピット  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FA41090

電気室  
 ①:20形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 ~~FBS3-201KL2311~~

電気室・倉庫(A)  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…5個 1個  
 型番 FV4511

電気室  
 ①:HF32形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 ~~FSA42219FSPH1~~

電気室  
 ①:HF32形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 ~~FSA42001FPF9-RTL~~

ポンプ室  
 ①:HF16形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FSA21230FPH9-RVV

電気室・ボイラー室  
 ①:36形蛍光灯2灯器具…8個 4個  
 型番 FH4322

ボイラー室  
 ①:HF32形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 FSA42219FSPH1

ボイラー室  
 ①:①36形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 KV-4801-R

サービスタンク室  
 ①:36形防爆形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FWE-?-R

配管ピット  
 ①:HF32形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FSA41030FVPN9-RUW

中2階休憩室  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 FR-41405-RS

中2階休憩室・中2階通路  
 ①:20形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 FR-21415-GH

中2階休憩室(倉庫)  
 ①:20形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FT-21004-GH

機械室・ボイラー室  
 ①:HF32形蛍光灯2灯器具…6個  
 型番 FSA42219FVPH9-RRX

倉庫(C)  
 ①:HF32形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 FSW41211ZPH9-RNQ

電気室  
 ①:①36形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 ~~照明器具まで高さがあり、調査不可~~

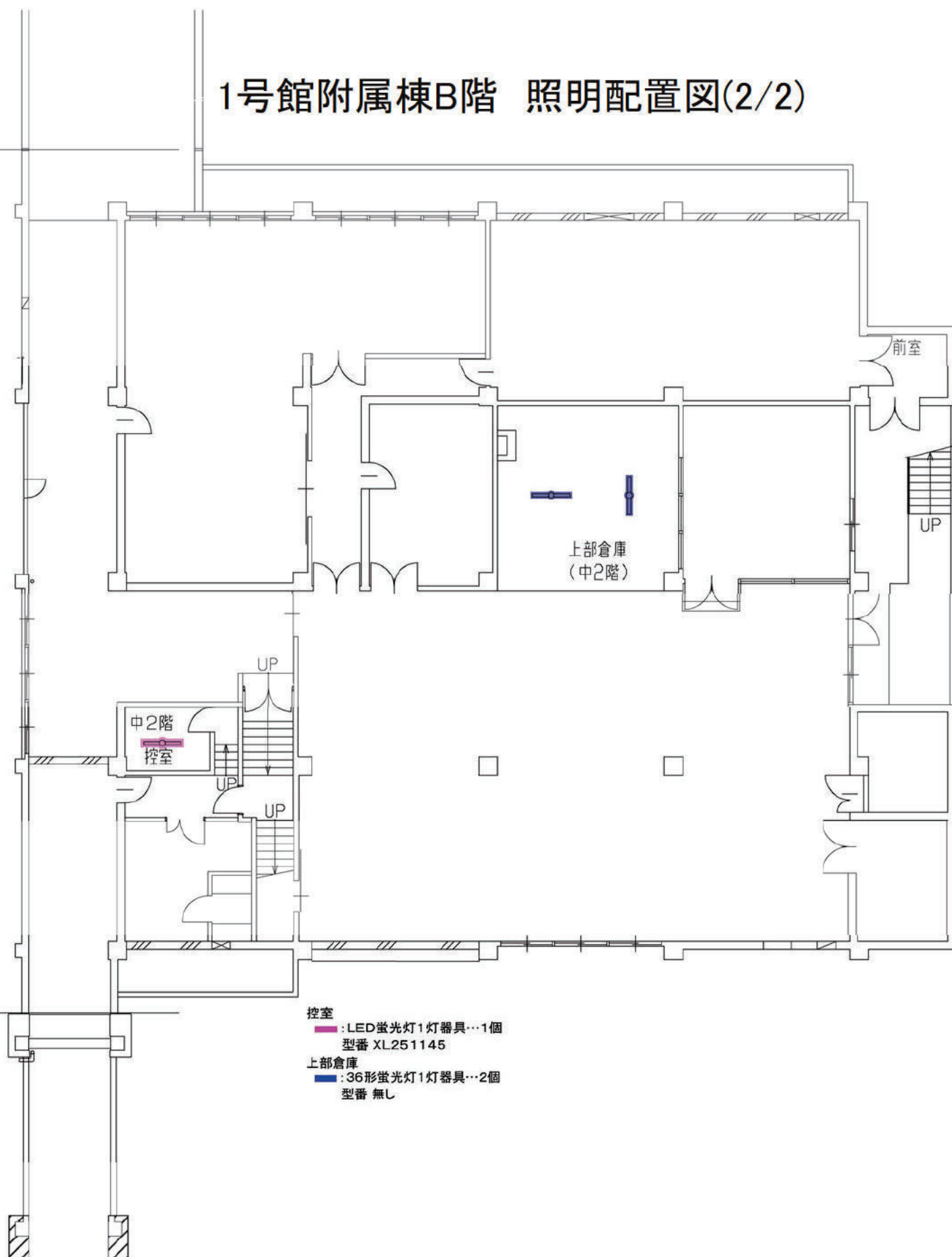
ボイラー室  
 ①:①36形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FH-4612-R

ボイラー室  
 ①:HF32形蛍光灯1灯器具…3個  
 型番 FSA41230FVPH9-RVV

倉庫A  
 ①:36形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FH-4801-R

※室名の記載がない室等は専用部を示す。 参考資料 5-6

1号館附属棟B階 照明配置図(2/2)



※室名の記載がない室等は専用部を示す。



附属棟 2階 電灯(一般電灯)設備配線図 S=1/200

1号館・附属棟 1階 電灯(一般電灯)設備配線図 S=1/200

バルコニー・渡り廊下

- : 人感センサー付きLED  
ダウンライト2灯器具…16個  
型番 NDG1821(WW)

バルコニー

- : 人感センサー付きLED  
スポットライト1灯器具…1個  
型番 LGWC47127CE1

食堂

- : 36形蛍光灯4灯器具…24個  
型番 不明

食堂

- : 36形蛍光灯2灯器具…38個  
型番 FR-4273-200HS

男子便所

- : 36形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FR-41405-RS

女子便所

- : 20形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FR-22401-GH

階層灯

- : 20形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 不明

カウンター

- : 18形蛍光灯1灯器具(ツイン2)  
…22個  
型番 FLD-1801(V)

階段室

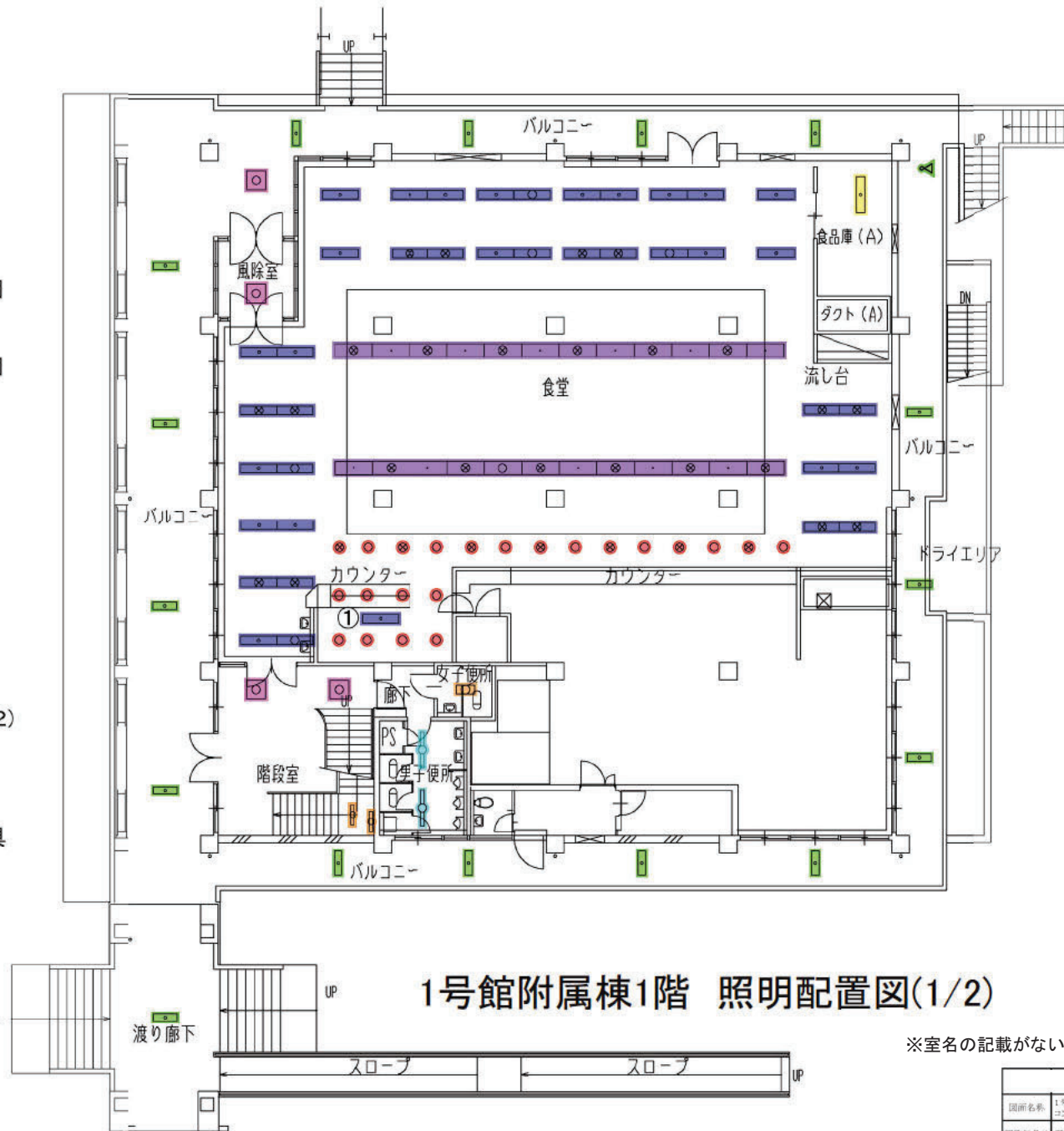
- : 20形蛍光灯5灯スクエア器具  
…4個  
型番 FR-25401-GH16

倉庫(A)

- : HF32形蛍光灯2灯器具  
…1個  
型番 FR-25401-GH16

食堂

- ① ■ : 36形蛍光灯2灯器具  
…1個  
型番 FA42528K



1号館附属棟1階 照明配置図(1/2)

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

図面名称	1号館 附属棟 1階 コンセント設備配線図	縮尺	1/200
調査年月日	平成24年3月29日		



廊下・女子便所

■:20形蛍光灯2灯器具…3個  
型番 FR-22401-GH

男子便所

■:36形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FR-41405-RS

バルコニー・渡り廊下

■:人感センサー付きLED  
ダウンライト2灯器具…17個  
型番 NDG1821(WW)

バルコニー

■:人感センサー付きLED  
スポットライト1灯器具…2個  
型番 LGWC47127CE1

共用第13会議室

■:蛍光灯LED2灯器具…6個  
型番 LER-4250-LS9

階層灯

■:20形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FTS-22802-GL16

ホワイエ・階段室

■:蛍光灯LEDスクエア器具…15個  
型番 XLX160DENJ-LA9

共用第6会議室

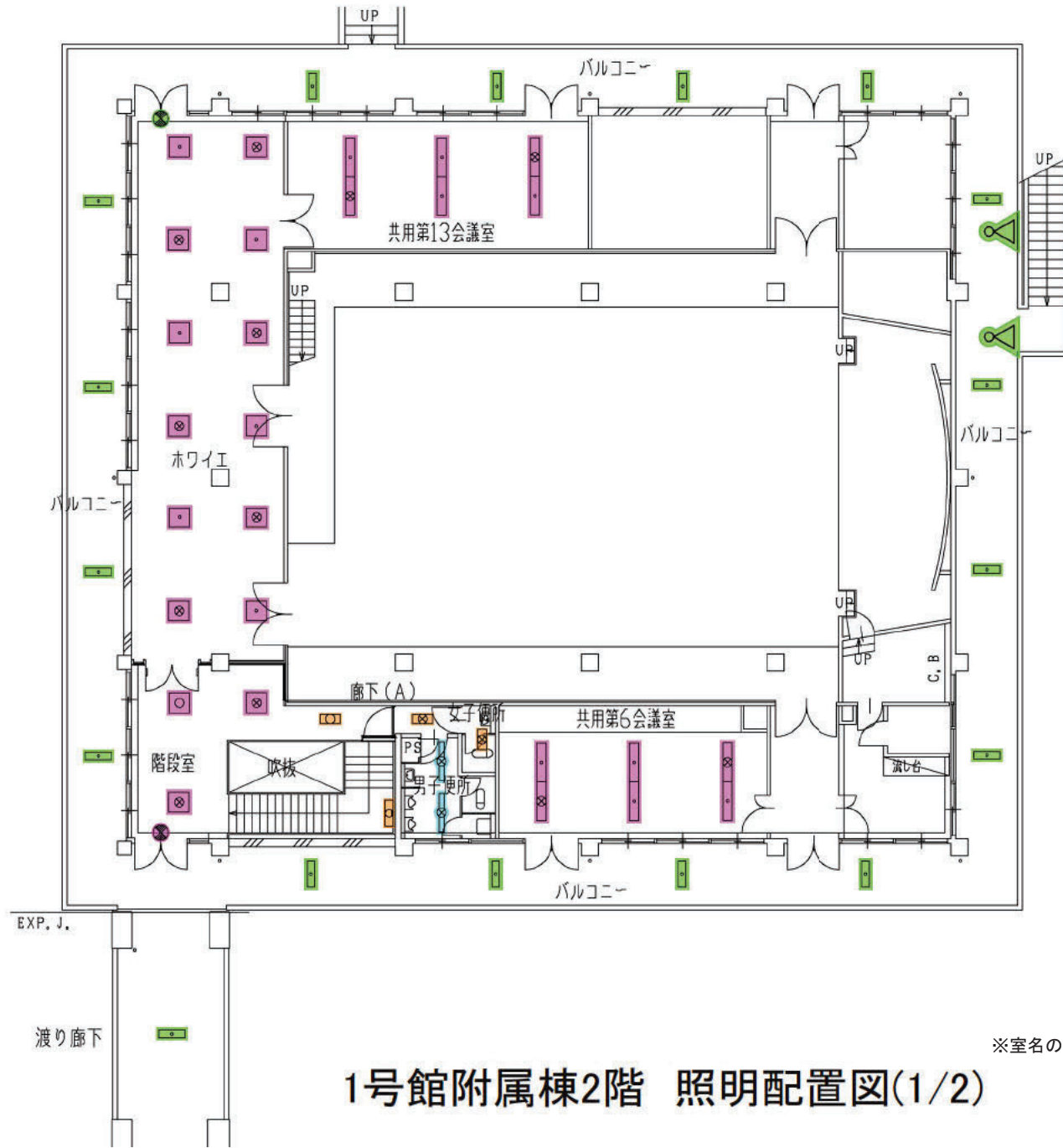
■:蛍光灯LED2灯器具…6個  
型番 LER-4250-LS9

階段室

⊗:コンパクトスクエア避難口誘導灯  
1灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 FA20312

ホワイエ

⊗:コンパクトスクエア避難口誘導灯  
1灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 SAH603

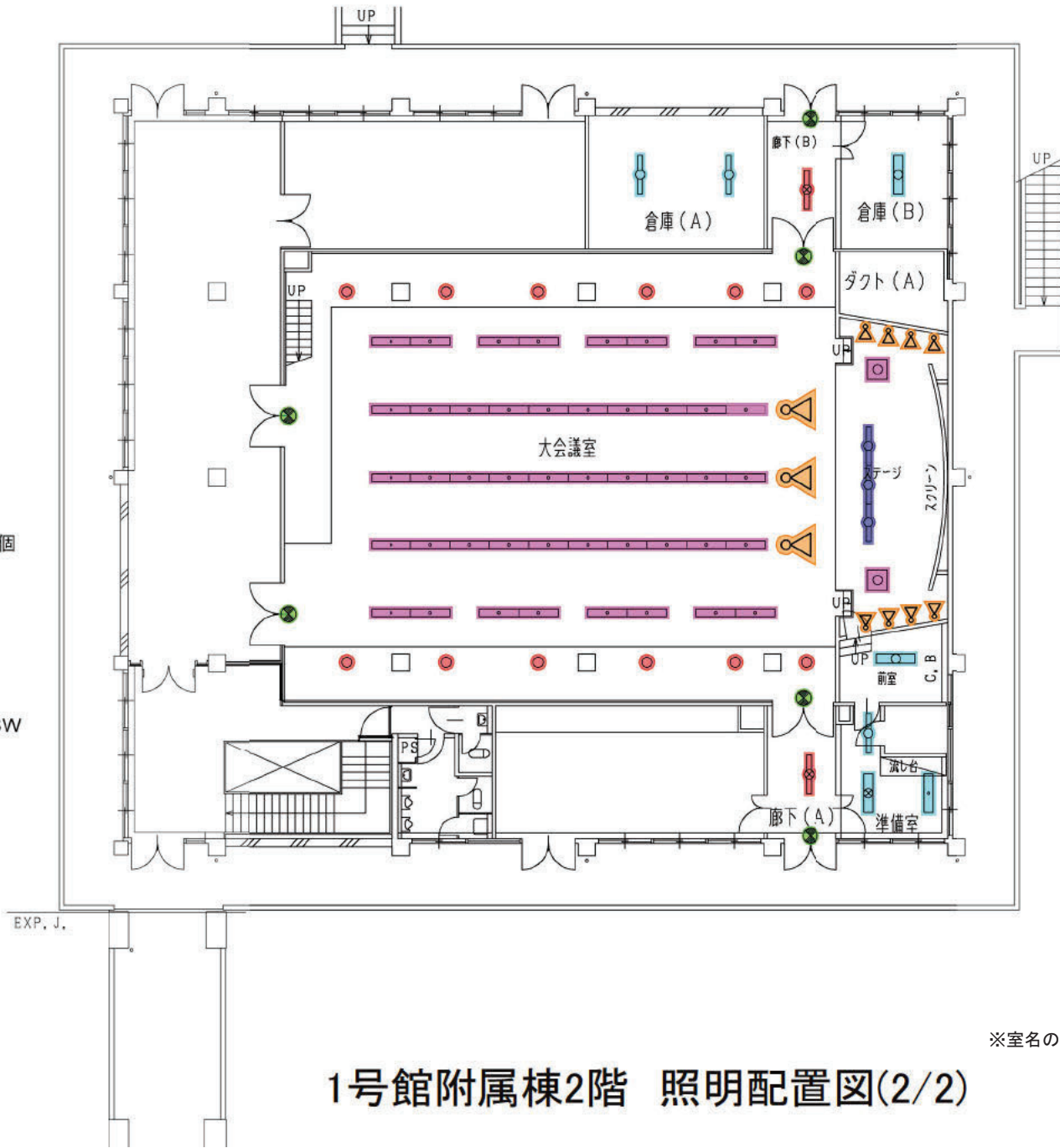


※室名の記載がない室等は専用部を示す。

1号館附属棟2階 照明配置図(1/2)



- 共用第大会議室  
 ■:直管LED2灯器具…46個  
 型番 LER-42540-LS9
- 共用第大会議室  
 ■:500形舞台照明1灯器具…3個  
 型番 NQ30151
- 共用第大会議室  
 ■:100形白熱灯1灯器具…12個  
 型番 71223
- ステージ  
 ■:直管LED1灯器具…3個  
 型番 LET-41093-LS9
- ステージ  
 ■:スクエアLED…2個  
 型番 LEDT-46404N-LDJ
- ステージ  
 ■:100形舞台照明1灯器具…8個  
 型番 不明
- 廊下A・B  
 ■:36形非常照明蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 R-4110S
- 倉庫A  
 ■:36形蛍光灯1灯器具…2個  
 型番 FT-41004-RS
- 倉庫B  
 ■:36形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FR-5923W350-300HSW
- 前室  
 ■:36形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FT-42301-RS
- 準備室  
 ■:36形蛍光灯2灯器具…2個  
 型番 FR-42401-RS
- 準備室  
 ■:36形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FR-4105-RS
- 共用第会議室、廊下A・B  
 ●:コンパクトスクエア避難口誘導灯  
 1灯器具(電池内蔵)…6個  
 型番 SAH603



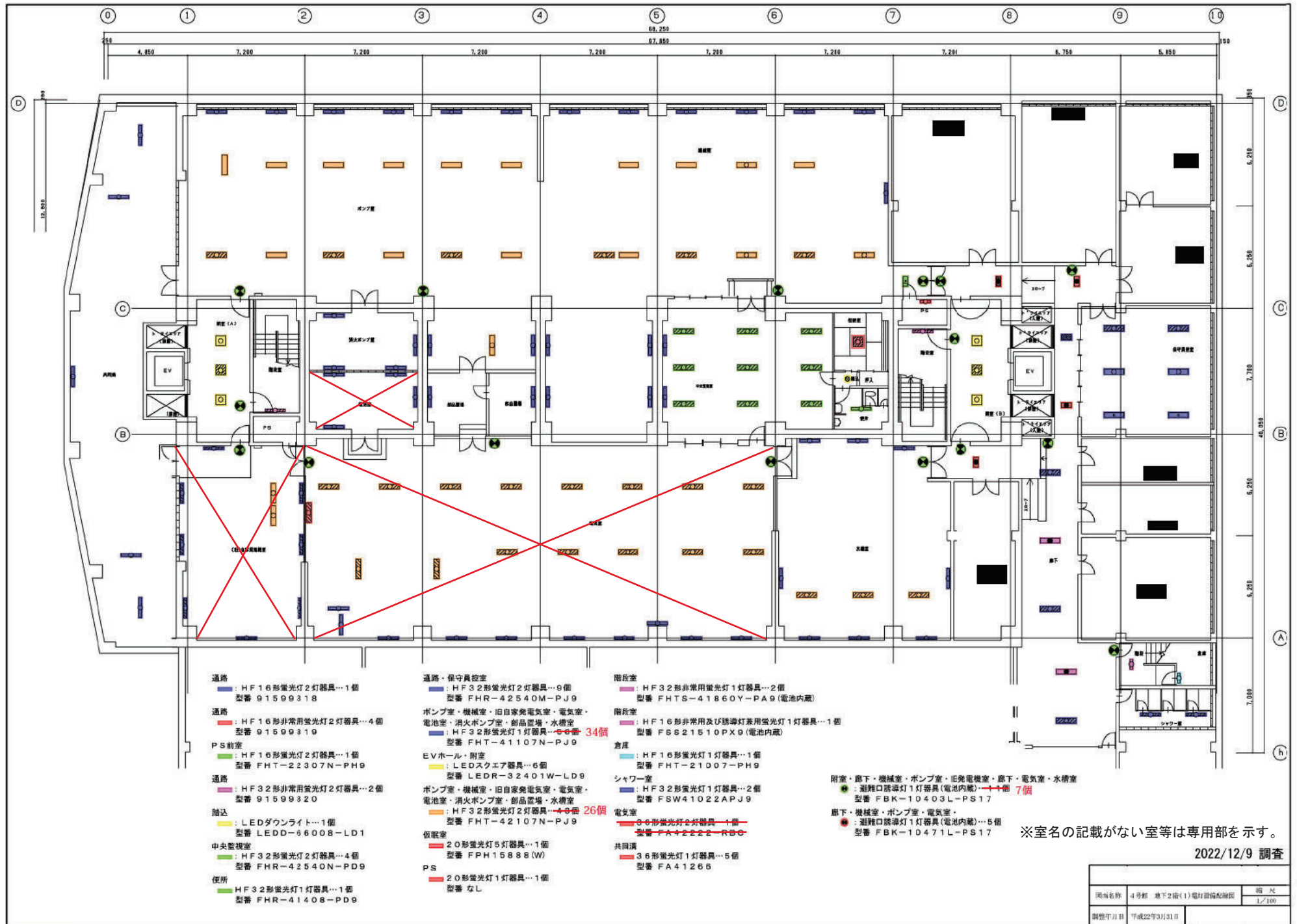
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

1号館附属棟2階 照明配置図(2/2)

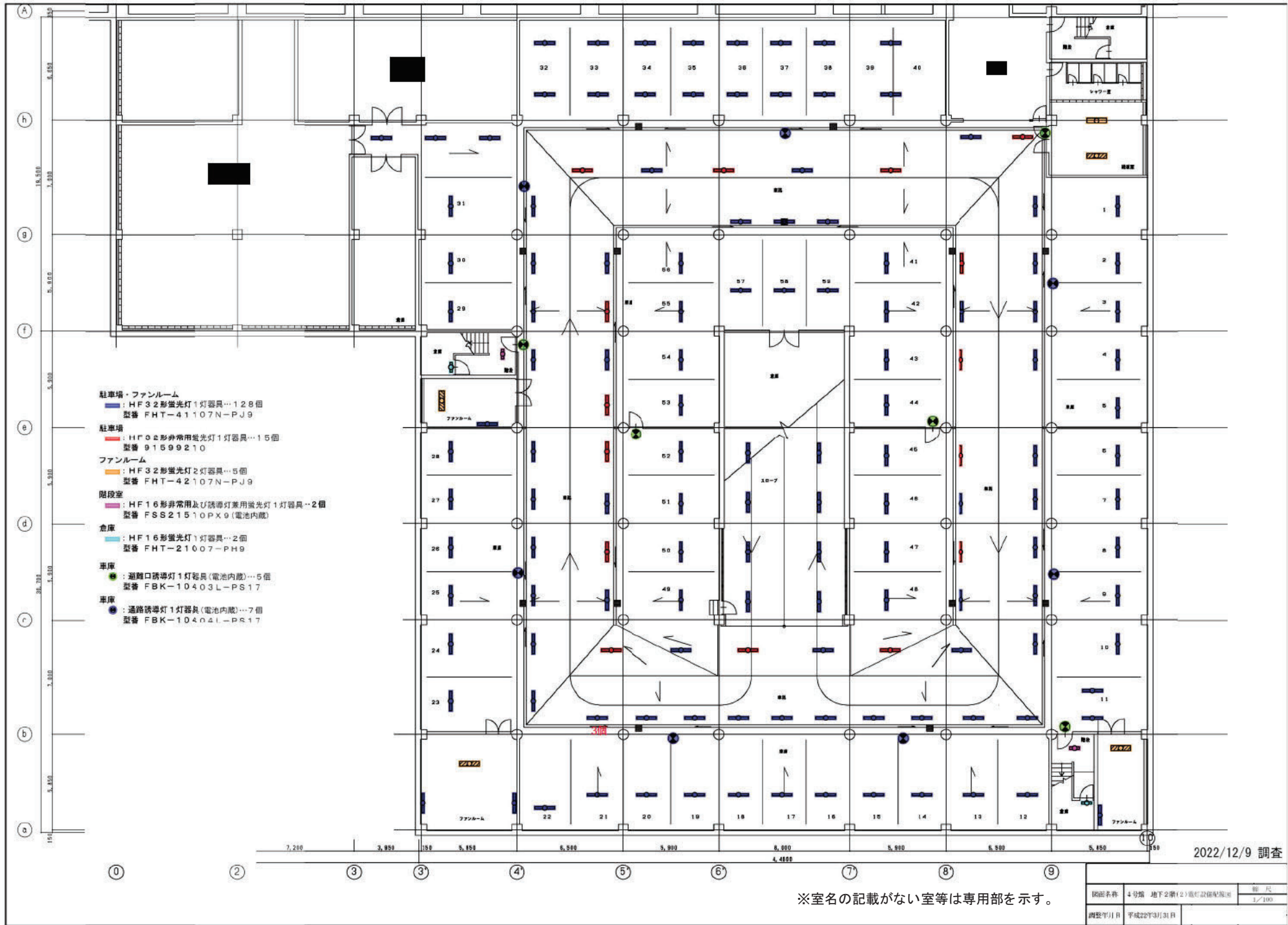


## 1号館附属棟R階 照明配置図

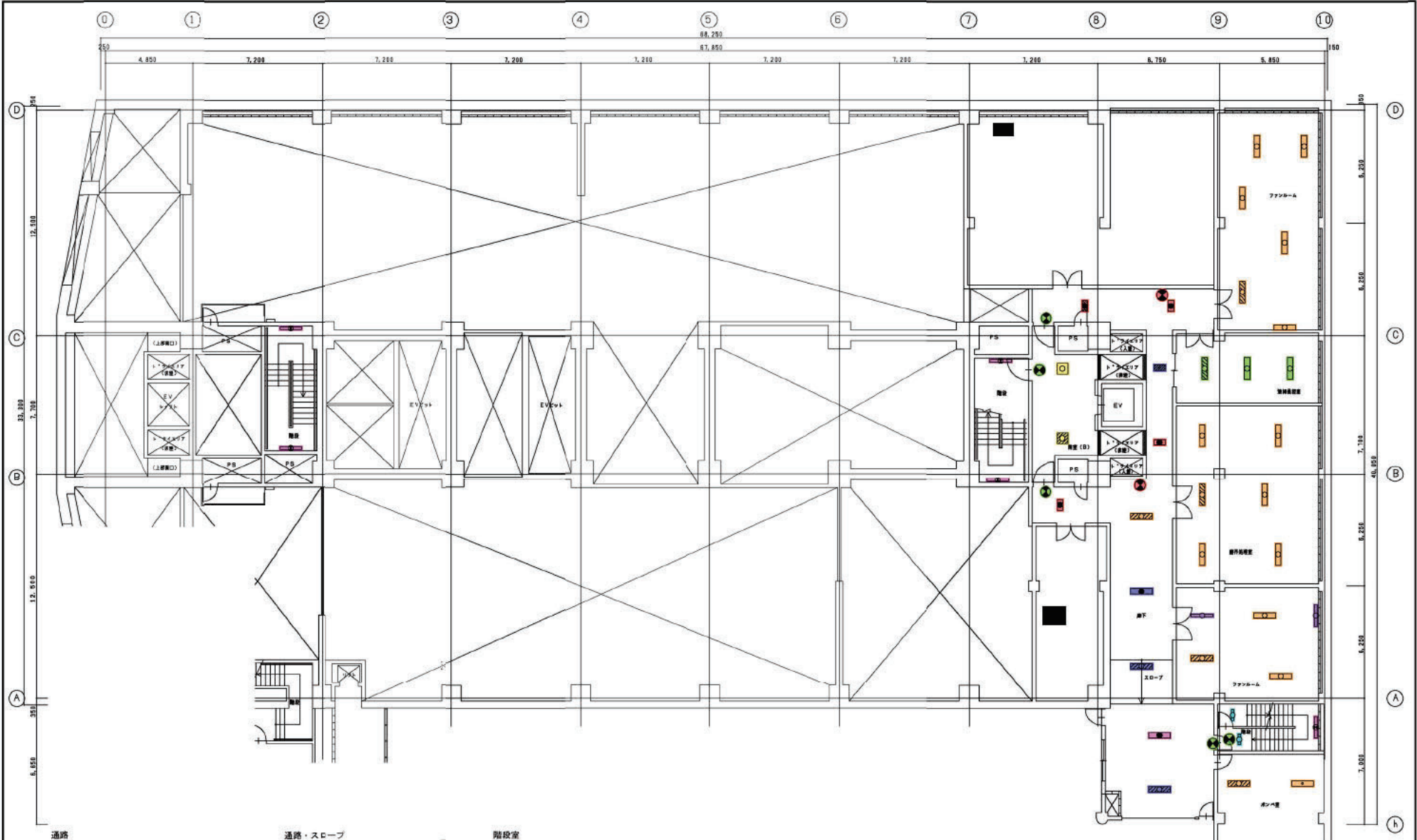
※室名の記載がない室等は専用部を示す。







※室名の記載がない室等は専用部を示す。

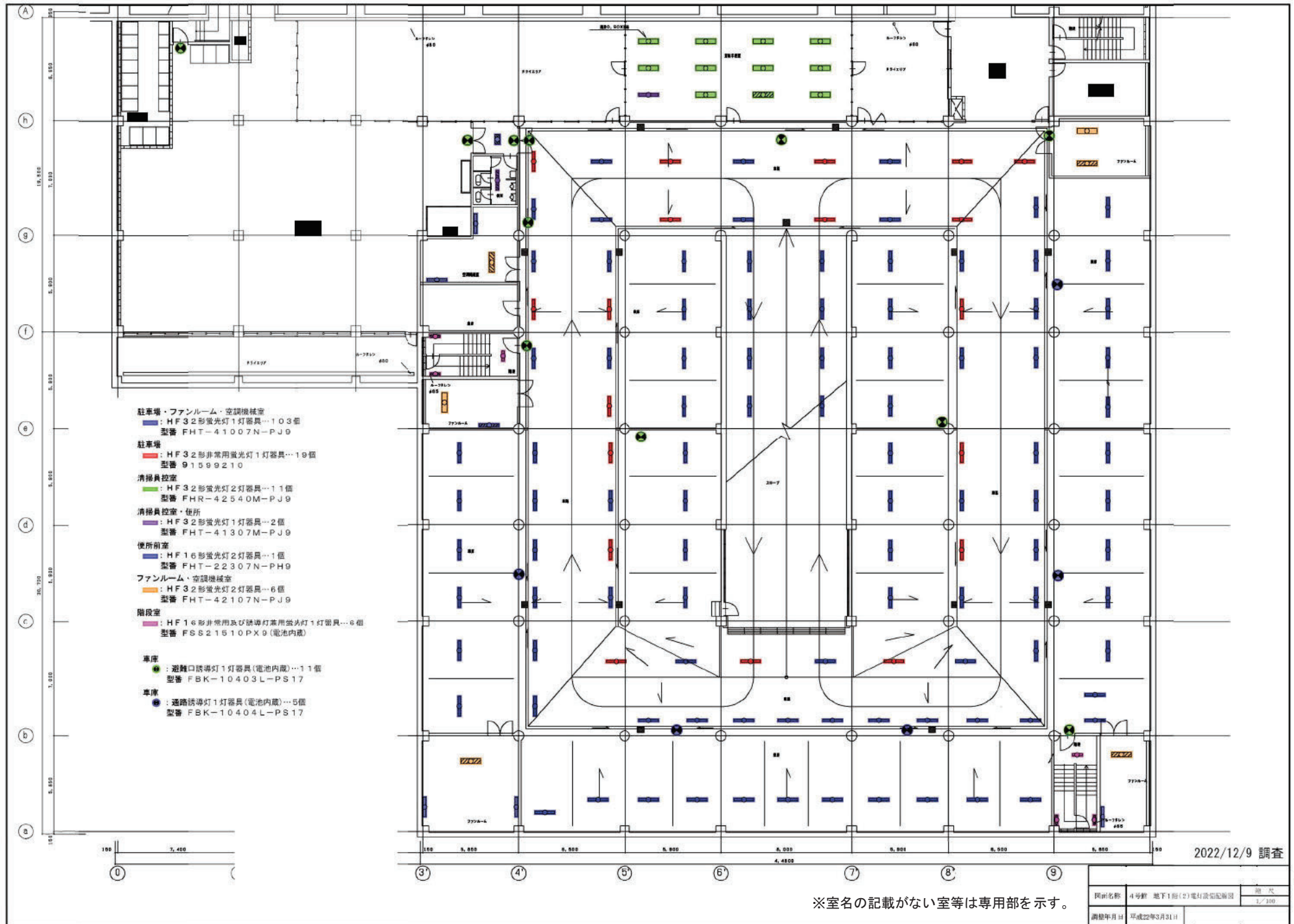


- 通路**  
■ : HF16形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 91599318
- 通路**  
■ : HF16形非常用蛍光灯2灯器具…4個  
型番 91599319
- 清掃員控室**  
■ : HF32形蛍光灯2灯器具…3個  
型番 FHR-42540N-PD9
- 通路**  
■ : HF32形非常用蛍光灯2灯器具…2個  
型番 91599320
- 通路・スロープ**  
■ : HF32形蛍光灯2灯器具…3個  
型番 FHR-42540M-PJ9
- ファンルーム**  
■ : HF32形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FHT-41107N-PJ9
- EVホール・附室**  
■ : LEDスクエア器具…2個  
型番 LEDR-32401W-LD9
- ファンルーム・ポンベ室・塵芥処理室**  
■ : HF32形蛍光灯2灯器具…17個  
型番 FHT-42107N-PJ9
- 階段室**  
■ : HF32形非常用蛍光灯1灯器具…5個  
型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)
- 階段室**  
■ : HF16形非常用及び誘導灯兼用蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FSS21510PX9 (電池内蔵)
- 附室・廊下・階段**  
■ : 避難口誘導灯1灯器具 (電池内蔵) …5個  
型番 FBK-10403L-PS17
- 廊下**  
■ : 避難口誘導灯1灯器具 (電池内蔵) …2個  
型番 FBK-10471L-PS17

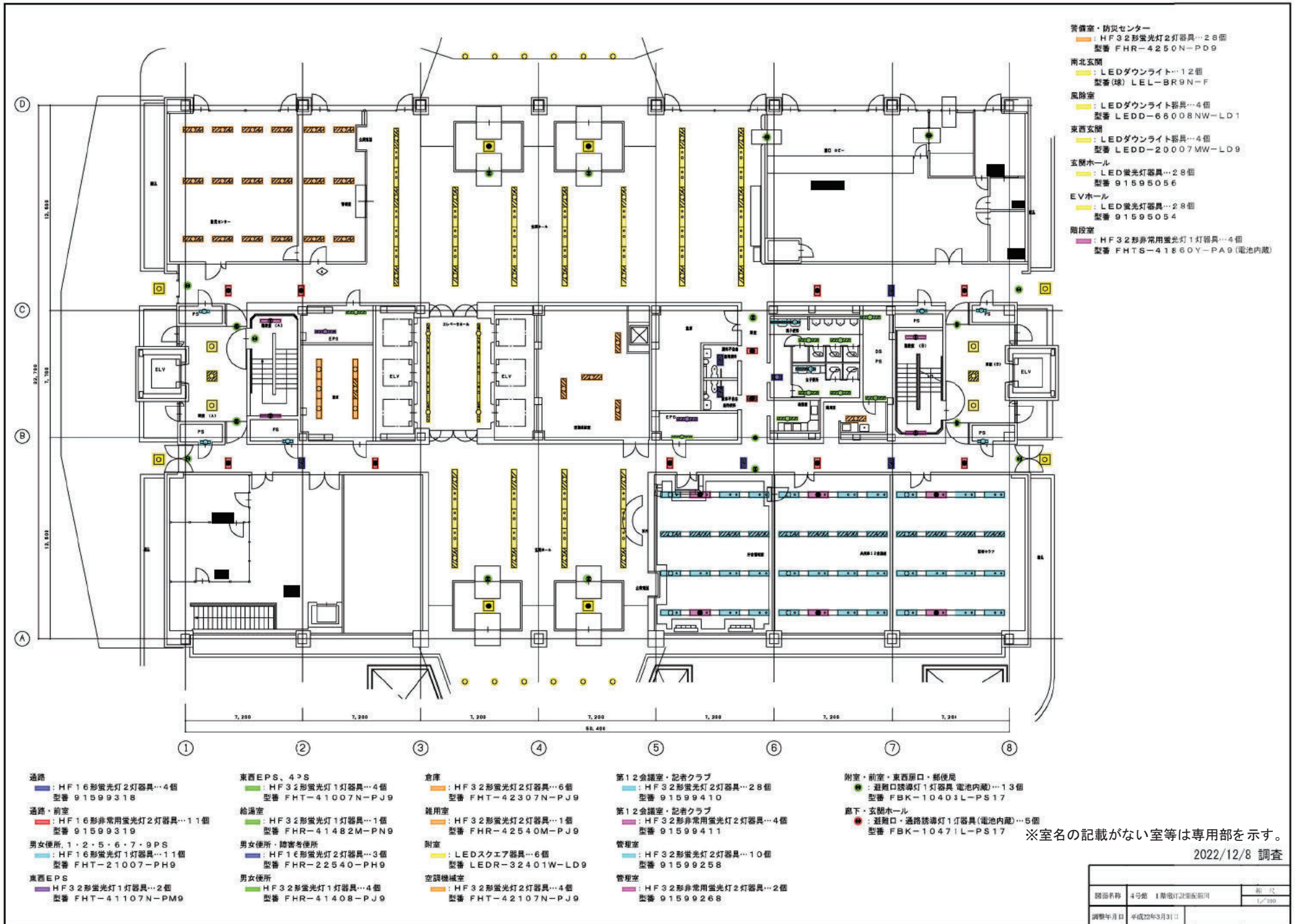
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

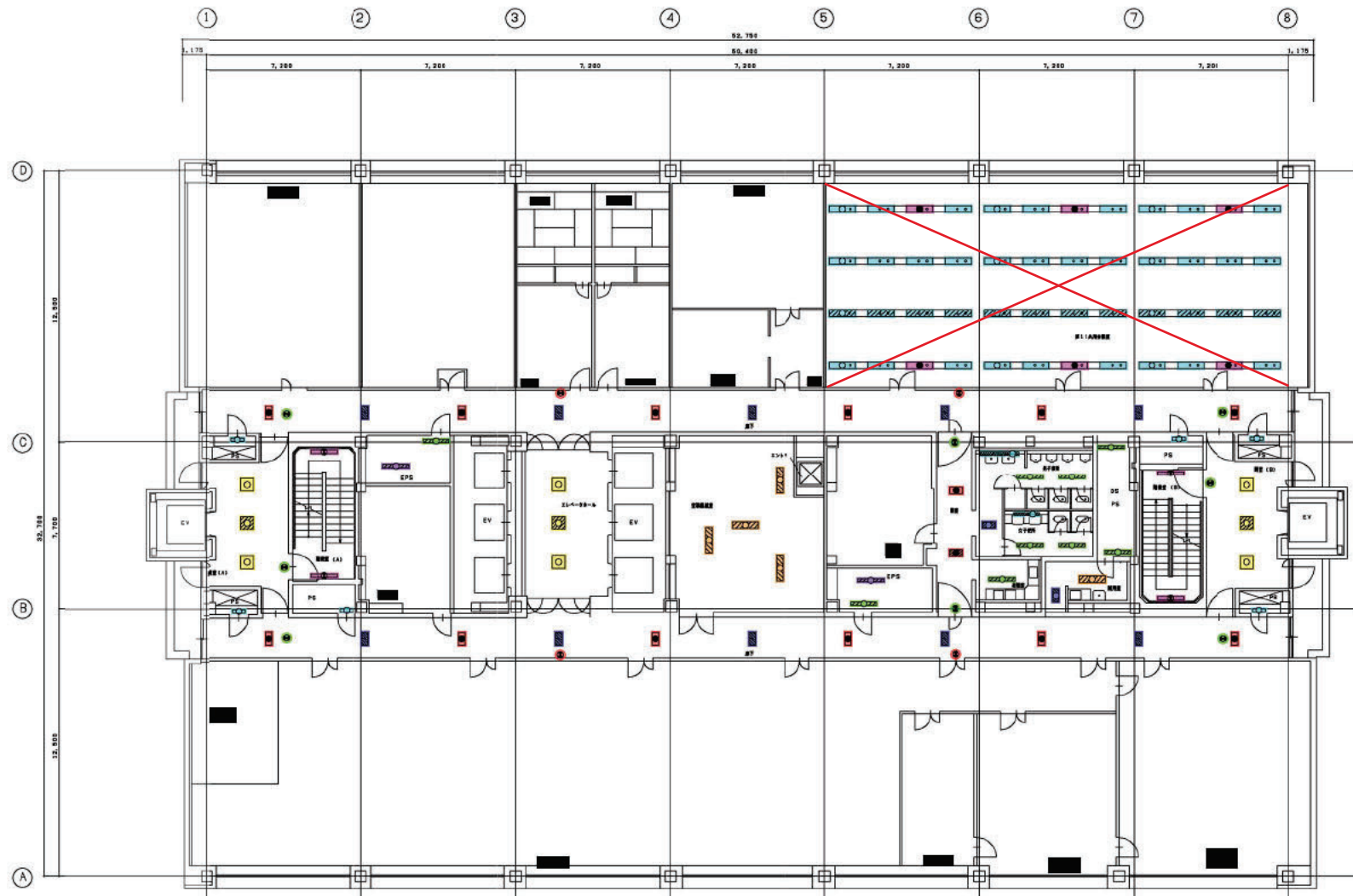
2022/12/9 調査

図名	4号館 地下1階(1)電灯設備配線図	縮尺	1/100
調査年月日	平成22年3月31日		







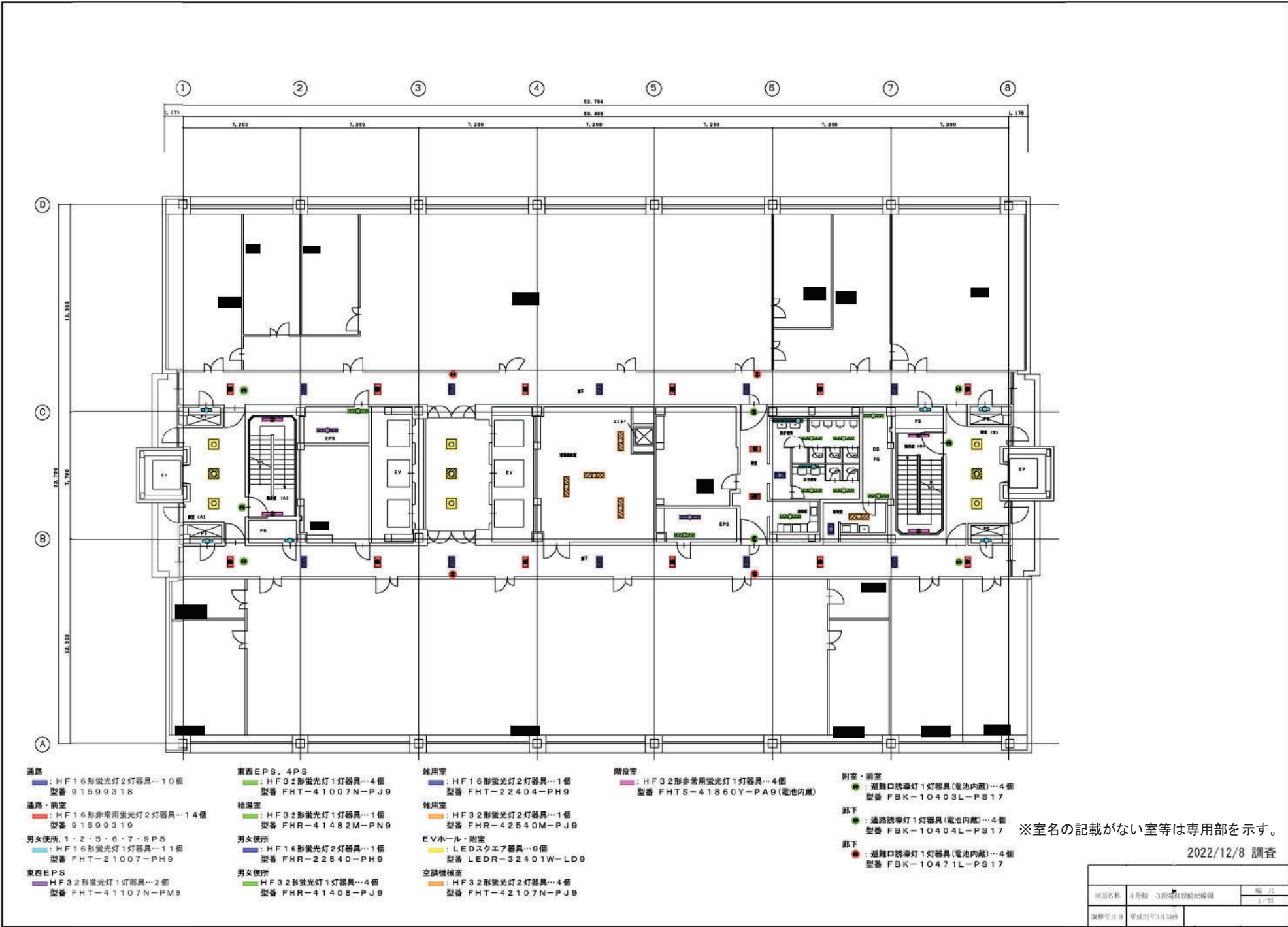


- |  |  |  |   |   |
|--|--|--|---|---|
| <p><b>通路</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 16形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 91599318</li> </ul> <p><b>通路・前室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 16形非常用蛍光灯2灯器具…14個<br/>型番 91599357</li> </ul> <p><b>男女便所・1・2・5・6・7・9PS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 16形蛍光灯1灯器具…11個<br/>型番 FHT-21007N-PH9</li> </ul> <p><b>東西EPS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯1灯器具…2面<br/>型番 FHT-41107N-PM9</li> </ul> | <p><b>東西EPS・PS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHT-41007N-PJ9</li> </ul> <p><b>給湯室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯1灯器具…1個<br/>型番 FHR-41482M-PN9</li> </ul> <p><b>男女便所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 16形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHR-22540-PH9</li> </ul> <p><b>男女便所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHR-41408-PJ9</li> </ul> | <p><b>雑用室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 16形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHT-22404-PH9</li> </ul> <p><b>雑用室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHR-42540M-PJ9</li> </ul> <p><b>EVホール・附室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>LEDスクエア器具…9個<br/>型番 LEDR-32401W-LD9</li> </ul> <p><b>空調機械室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形蛍光灯2灯器具…4個<br/>型番 FHT-42107N-PJ9</li> </ul> | <p><b>第11会議室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><del>HF 32形蛍光灯2灯器具…42個<br/>型番 91599360</del></li> </ul> <p><b>第11会議室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><del>HF 32形非常用蛍光灯2灯器具…6個<br/>型番 91599367</del></li> </ul> <p><b>階段室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HF 32形非常用蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)</li> </ul> | <p><b>附室・前室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10403L-PS17</li> </ul> <p><b>廊下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通路誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10404L-PS17</li> </ul> <p><b>廊下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10471L-PS17</li> </ul> |
|--|--|--|---|---|

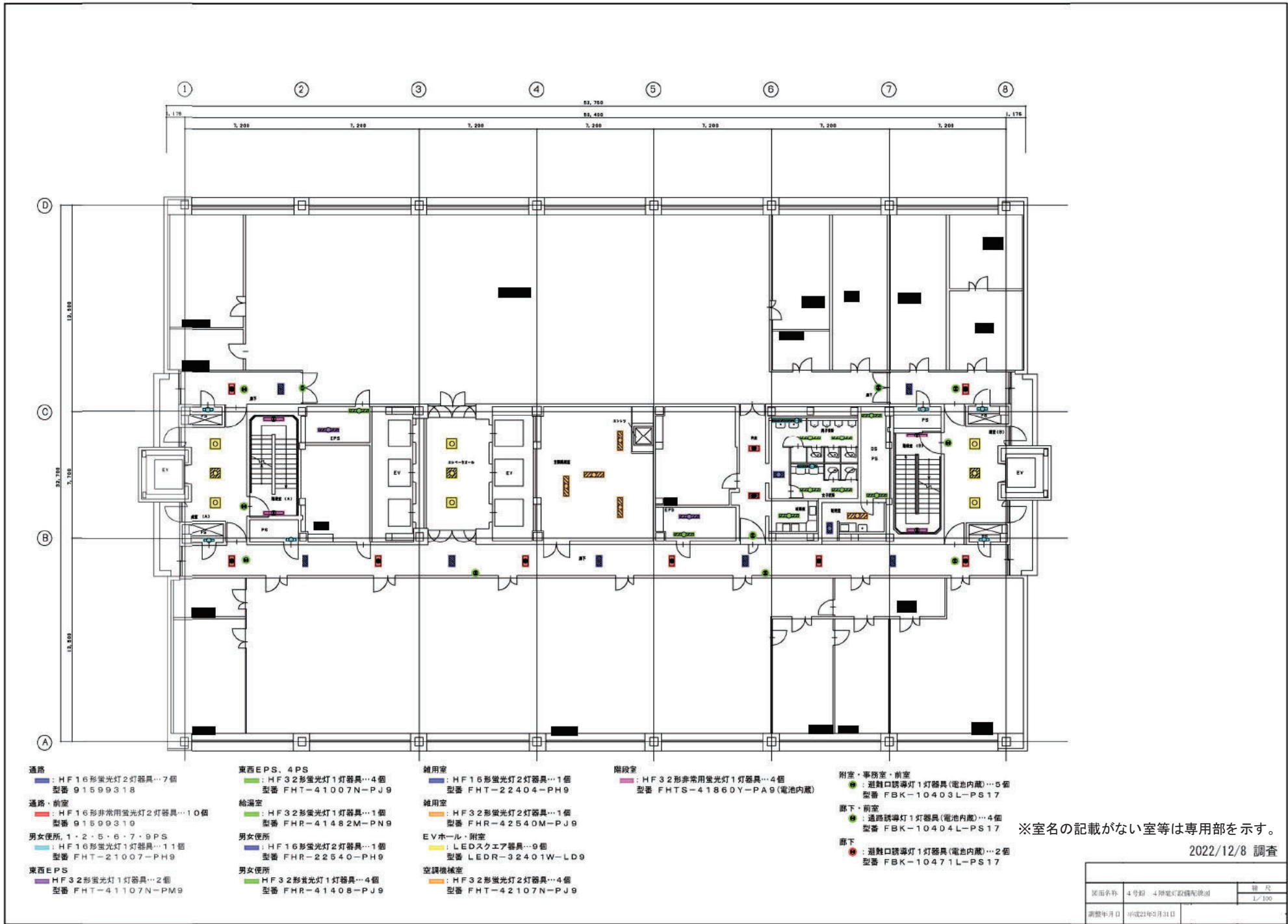
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

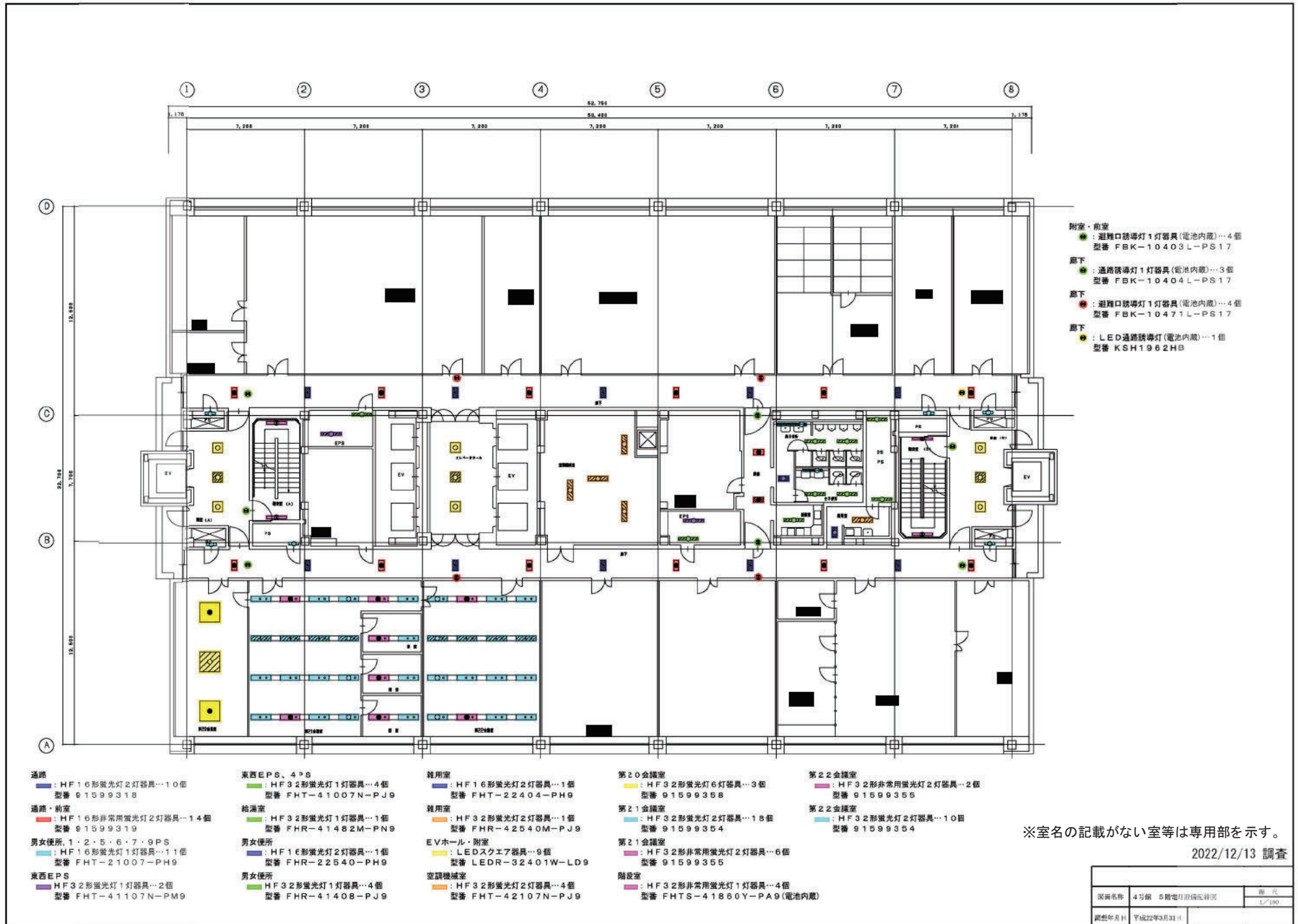
2022/12/8 調査

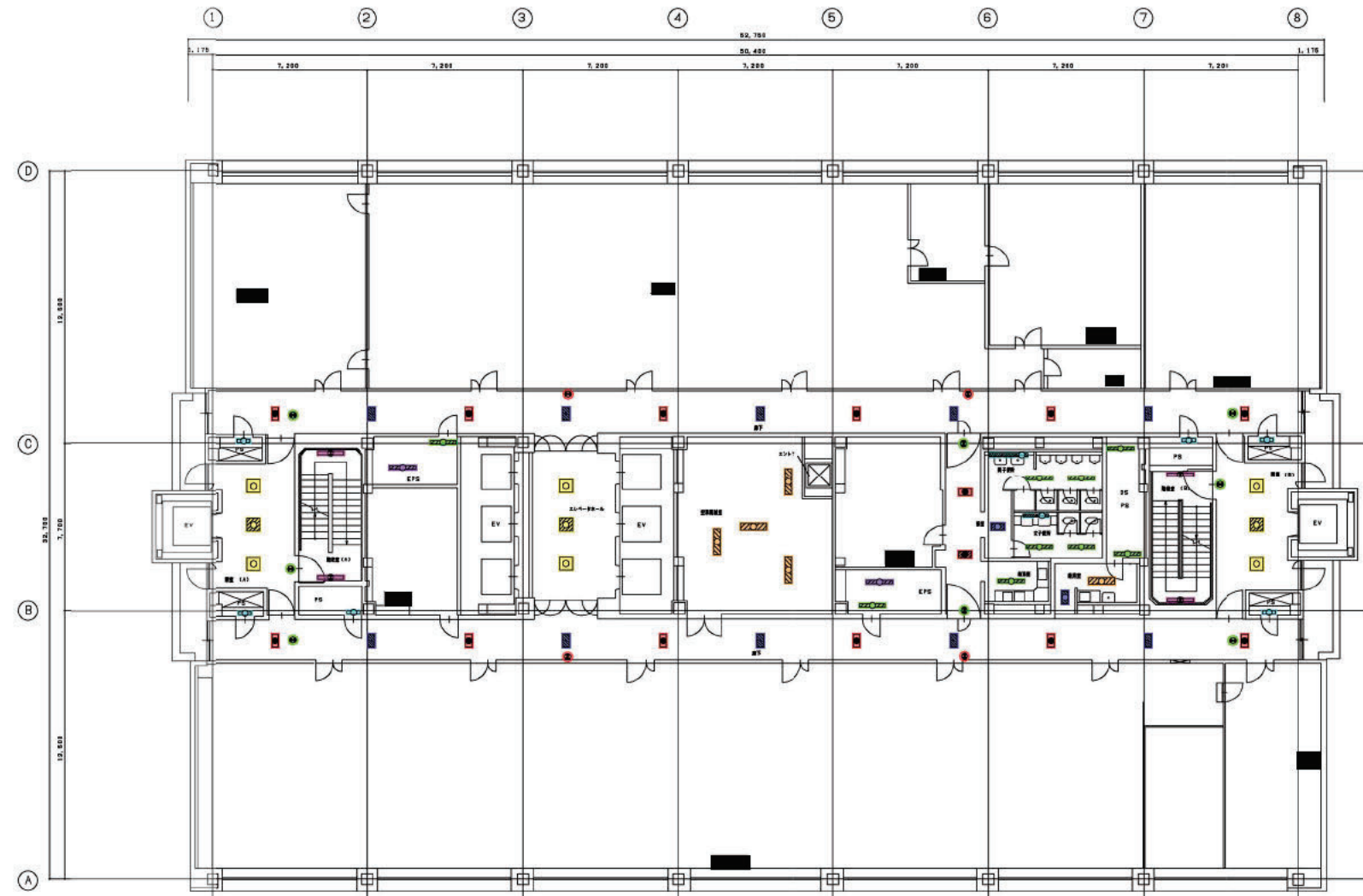
圖面名稱	4 号館 2 階電灯設備配線圖	縮 尺 1/100
調査年月日	平成22年3月30日	











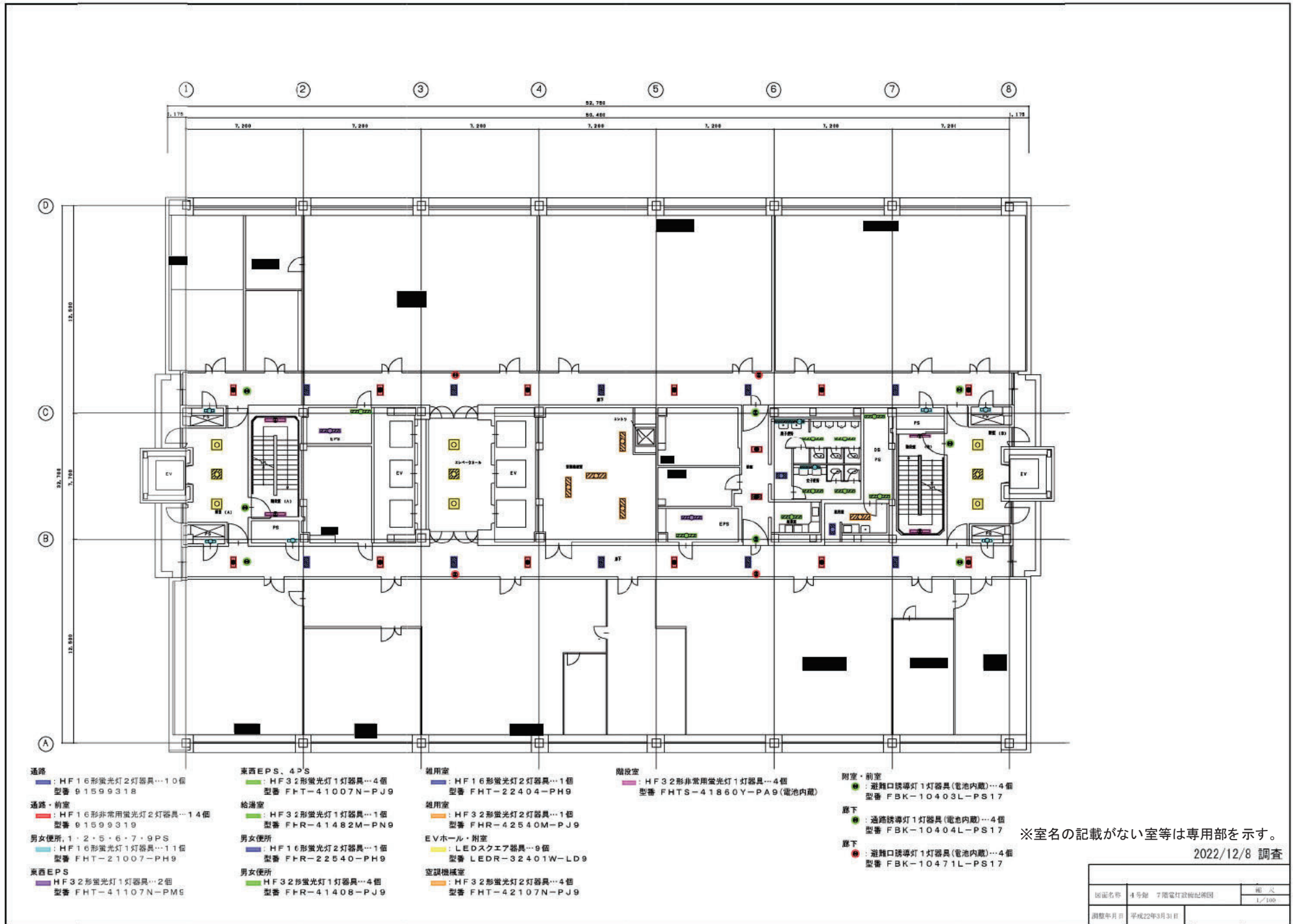
- |  |  |   |   |   |
|--|--|---|---|---|
| <p><b>通路</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF16形蛍光灯1灯器具…10個<br/>型番 91599300</li> </ul> <p><b>通路・前室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF16形非常用蛍光灯2灯器具…14個<br/>型番 91599301</li> </ul> <p><b>男女便所、1・2・5・6・7・9PS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF16形蛍光灯1灯器具…11個<br/>型番 FHT-21007-PH9</li> </ul> <p><b>東西EPS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯1灯器具…2個<br/>型番 FHT-41107N-PM9</li> </ul> | <p><b>東西EPS、4PS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHT-411007N-PJ9</li> </ul> <p><b>給湯室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯1灯器具…1個<br/>型番 FHR-41482M-PN9</li> </ul> <p><b>男女便所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF16形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHR-22540-PH9</li> </ul> <p><b>男女便所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHR-41408-PJ9</li> </ul> | <p><b>給用室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF16形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHT-22404-PH9</li> </ul> <p><b>給用室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯2灯器具…1個<br/>型番 FHR-42540M-PJ9</li> </ul> <p><b>EVホール・附室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ LEDスクエア器具…9個<br/>型番 LEDR-32401W-LD9</li> </ul> <p><b>空調機械室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形蛍光灯2灯器具…4個<br/>型番 FHT-42107N-PJ9</li> </ul> | <p><b>附設室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個<br/>型番 FHTS-41860Y-PA9(電池内蔵)</li> </ul> | <p><b>附室・前室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10403L-PS17</li> </ul> <p><b>廊下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 通路誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10404L-PS17</li> </ul> <p><b>廊下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個<br/>型番 FBK-10471L-PS17</li> </ul> |
|--|--|---|---|---|

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

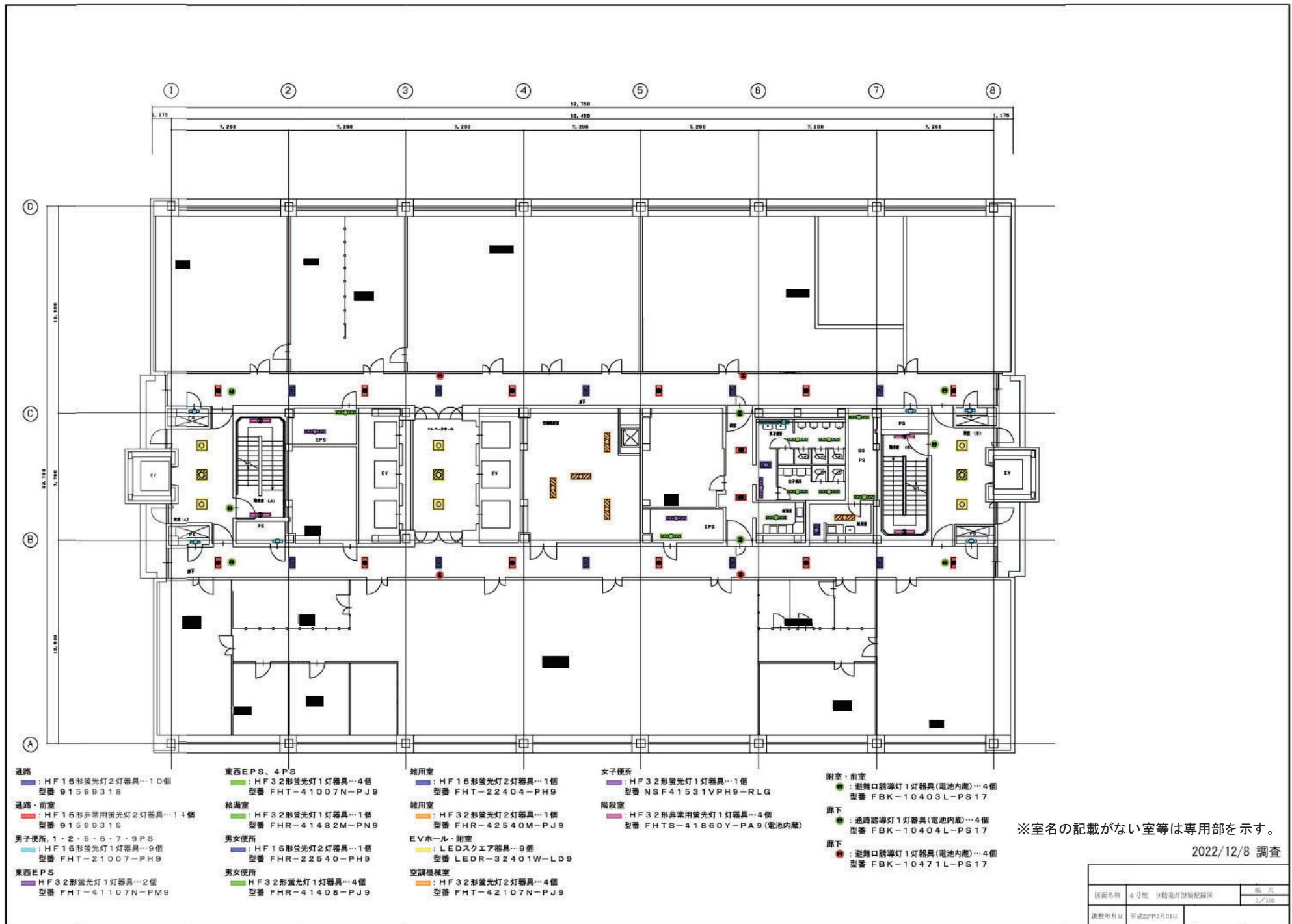
2022/12/8 調査

國語名稱		4号第 6 階電灯設備配線図	縮 尺 1/100
調整年月日	平成22年3月31日		

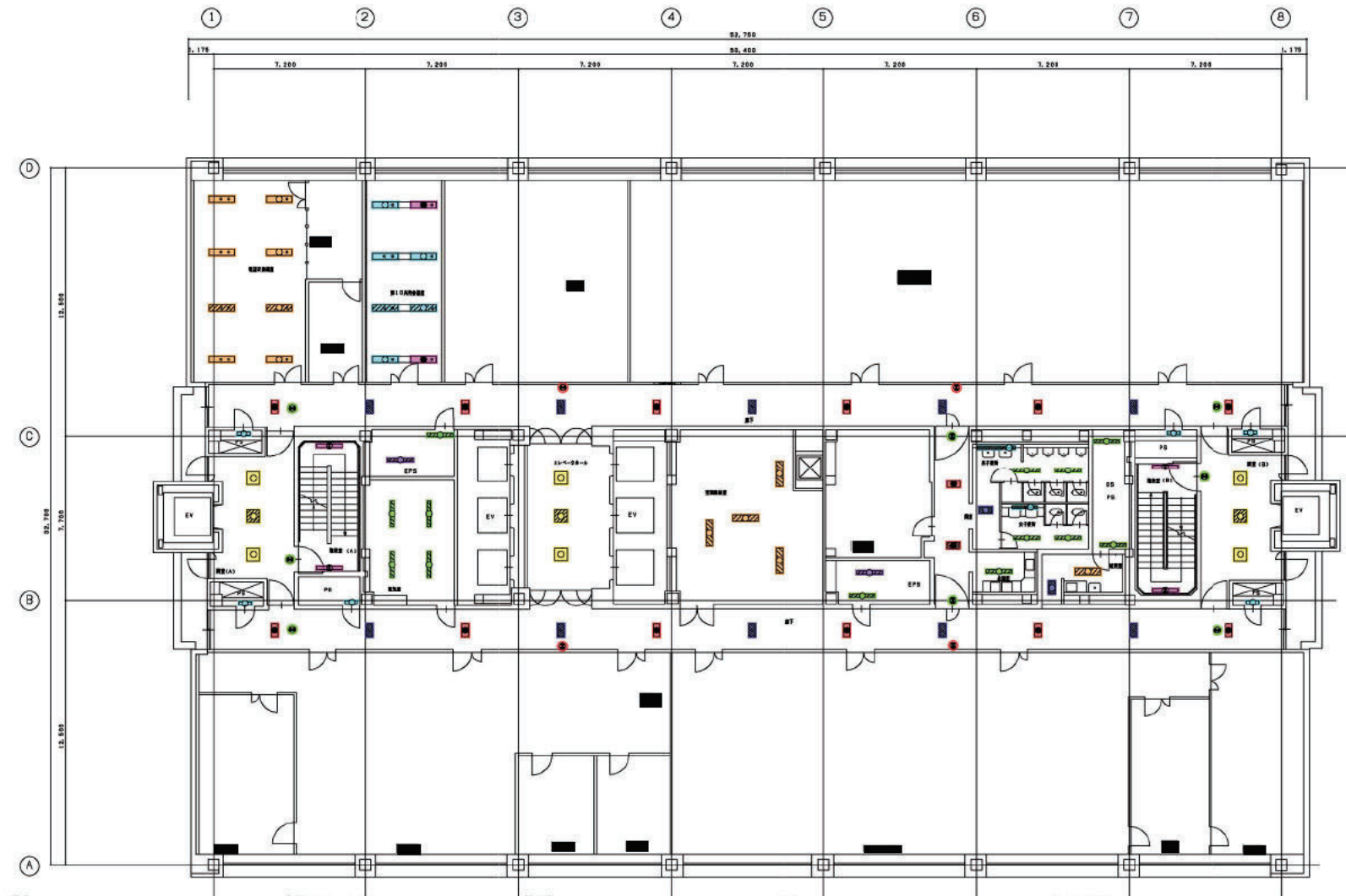




















- 通路  
HF 16形蛍光灯2灯器具…10個  
型番 91599318
- 通路・前室  
HF 16形非常用蛍光灯2灯器具…  
型番 91599315
- 男女便所・1・2・5・6・7・9 PS  
HF 16形蛍光灯1灯器具…11個  
型番 FHT-21007-PM9
- 東西 EPS  
HF 32形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FHT-41107N-PM9

- 東西EPS、4PS  
 H F 3 2形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHT-41007N-PJ9  
 給湯室  
 H F 3 2形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FHR-41482M-PN9  
 男女便所  
 H F 1 6形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FHR-22540-PP9  
 男女便所  
 H F 3 2形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHR-41408-PJ9

- 雑用室  
■：HF16形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHT-22404-PH9
- 雑用室  
■：HF32形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHR-42540M-PJ9
- EVホール・附室  
■：LEDスクエア器具…9個  
型番 LEDR-32401W-LD9
- 空調機械室  
■：HF32形蛍光灯2灯器具…4個  
型番 FHT-42107N-PJ9

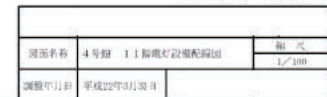
- 電池室  
 HF32形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHT-41307M-PJ9
- 階段室  
 HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)
- 電話交換機室  
 HF32形蛍光灯2灯器具…8個  
 型番 FHR-42540N-PD9
- 第10会議室  
 HF32形蛍光灯2灯器具…6個  
 型番 91599259

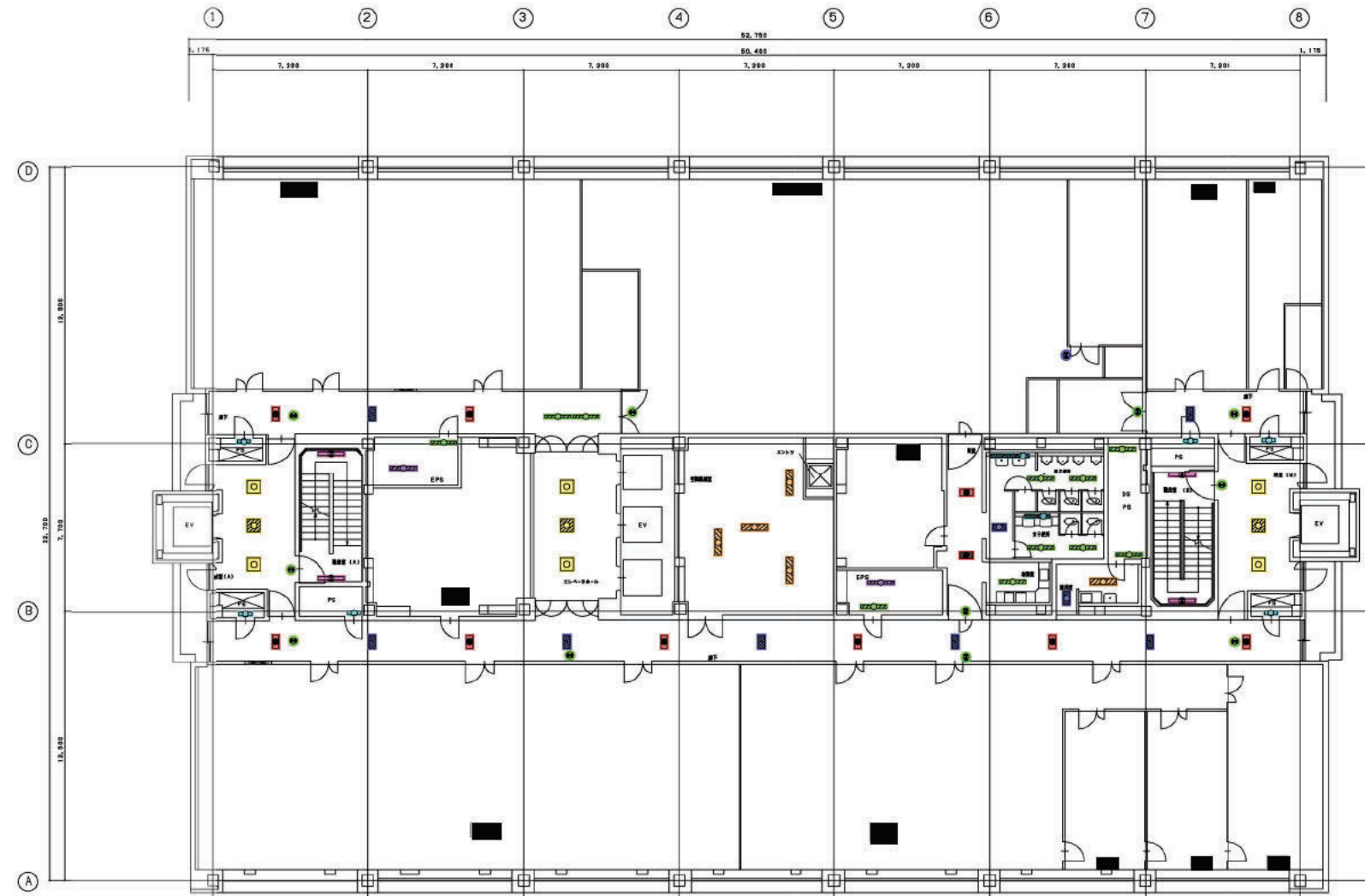
- 第10会議室  
● HF32形非常用蛍光灯8灯器具…2個  
型番 91599302
- 附室・前室  
● 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10403L-PS17
- 廊下  
● 通路誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10404L-PS17
- 廊下  
● 避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10471L-PS17

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/8 調査

国名名称	4号馆 10階電灯設備配線図	縮尺 1/100
調査年月日	平成22年3月31日	





通路  
HF16形蛍光灯2灯器具…7個  
型番 91599300

通路・前室  
HF16形非常用蛍光灯2灯器具…11個  
型番 91599301

男女便所、1・2・5・6・7・9PS  
HF16形蛍光灯1灯器具…11個  
型番 FHT-21007-PH9

東西EPS  
HF32形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FHT-41107N-PM9

東西EPS、4PS  
HF32形蛍光灯1灯器具…4個  
型番 FHT-41007N-PJ9

給湯室  
HF32形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FHR-41482M-PN9

男女便所  
HF16形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHR-22540-PH9

男女便所  
HF32形蛍光灯1灯器具…4個  
型番 FHR-41408-PJ9

雑用室  
HF16形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHT-22404-PH9

雑用室  
HF32形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHR-42540M-PJ9

EVホール・附室  
LEDスクエア器具…9個  
型番 LEDR-32401W-LD9

空調機械室  
HF32形蛍光灯2灯器具…4個  
型番 FHT-42107N-PJ9

通路  
HF32形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 91599260

階段室  
HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
型番 FHTS-41860Y-PA9(電池内蔵)

附室・前室・事務室  
避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…5個  
型番 FBK-10404L-PS17

廊下  
通路誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10404L-PS17

廊下  
避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…2個  
型番 FBK-10471L-PS17

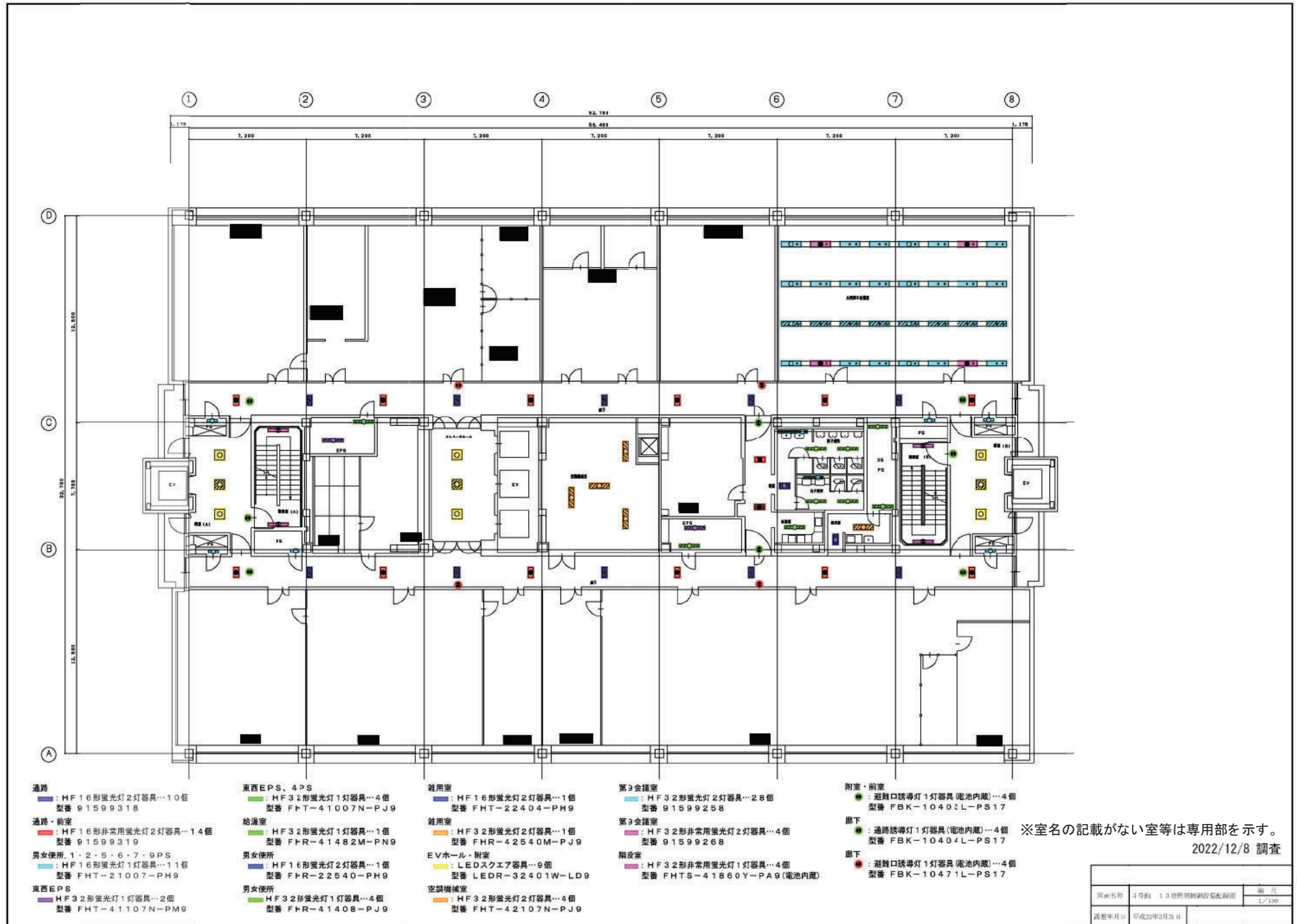
事務室  
通路誘導灯2灯器具(電池内蔵)…1個  
型番 FBK-20404L-PS17

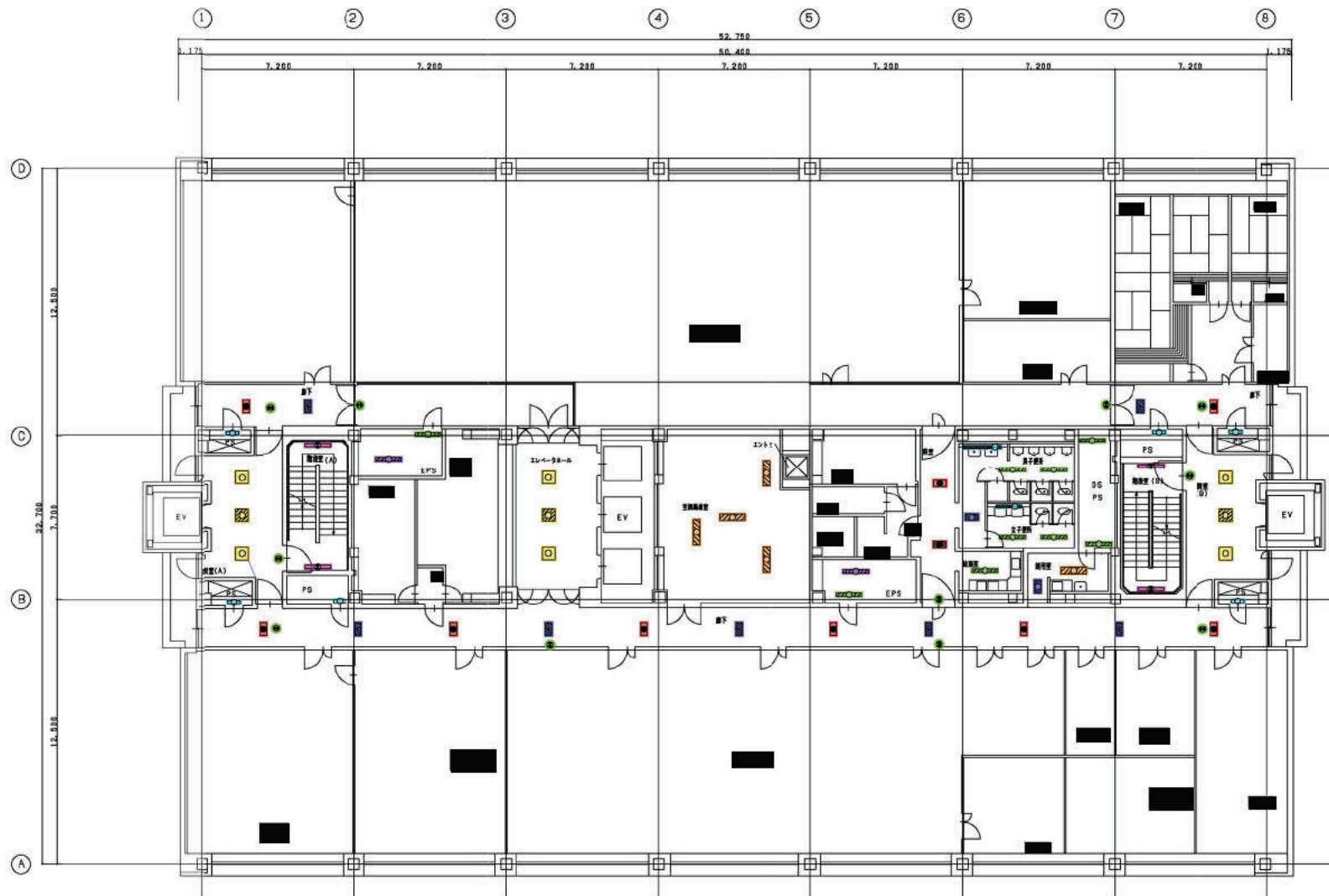
※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/8 調査





図面名称	4号館 1・2階電気設備配置図	縮尺	1/100
調査年月日	平成22年3月31日		











**通路**  
 ■ HF 1.6形螢光燈2灯器具…7個  
 型番 91599314  
**通路・前室**  
 ■ HF 1.6形非常用螢光燈2灯器具…10個  
 型番 91599315  
**男女便所**、1・2・5・6・7・9PS  
 ■ HF 1.6形螢光燈1灯器具…11個  
 型番 FHT-21007-PH9  
**東西EPS**  
 ■ HF 3.2形螢光燈1灯器具…2個  
 型番 FHT-41107N-PM9

東西EPS、4PS  
 H F3 2形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHT-41007N-PJ9  
 給湯室  
 H F3 2形蛍光灯1灯器具…1個  
 型番 FHR-41482M-PN9  
 男女便所  
 H F1 6形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FHR-22540-PH9  
 男女便所  
 H F3 2形蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHR-41408-PJ9

階段室  
 HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
 型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)

雑用室  
 HF32形蛍光灯2灯器具…1個  
 型番 FHR-42540M-PJ9

EVホール・附室  
 LEDスクエア器具…9個  
 型番 LEDR-32401W-LD9

空調機械室  
 HF32形蛍光灯2灯器具…4個  
 型番 FHT-42107N-PJ9

附室・前室・事務室  
● 道路口誘導灯 1 灯器具(電池内蔵)…5 個  
型番 FBK-10403L-PS17  
廊下  
● 通路誘導灯 1 灯器具(電池内蔵)…4 個  
型番 FBK-10404L-PS17  
廊下  
● 道路口誘導灯 1 灯器具(電池内蔵)…2 個  
型番 FBK-10471L-PS17

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/8 調査

固面名称	4号馆 14路电话设备间	图 尺 1/100
测绘年月日	平成22年3月31日	





通路  
HF16形蛍光灯2灯器具…10個  
型番 91599300

通路・前室  
HF16形非常用蛍光灯2灯器具…14個  
型番 91599301

男女便所、1・2・5・6・7・9PS  
HF16形蛍光灯1灯器具…11個  
型番 FHT-21007-PH9

東西EPS  
HF32形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FHT-41107N-PM3

東西EPS、4PS  
HF32形蛍光灯1灯器具…4個  
型番 FHT-41007N-PJ9

給湯室  
HF32形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FHR-41482M-PN9

男女便所  
HF16形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHR-22540-PH9

男女便所  
HF32形蛍光灯1灯器具…3個  
型番 FHR-41408-PJ9

階段室  
HF32形非常用蛍光灯1灯器具…4個  
型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)

雑用室  
HF32形蛍光灯2灯器具…1個  
型番 FHR-42540M-PJ9

EVホール・附室  
LEDスクエア器具…9個  
型番 LEDR-32401W-LD9

空調機械室・ハロンポンプ室・ポンプ室  
HF32形蛍光灯2灯器具…8個  
型番 FHT-42107N-PJ9

食堂  
HF32形蛍光灯3灯器具(ユーライン)…24個  
型番 91599358

食堂  
LEDダウンライト…4個  
型番 LEDD-66008W-LD1

厨房・食品庫  
HF32形防水形蛍光灯2灯器具…4個  
型番 91599305

附室・前室  
避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10403L-PS17

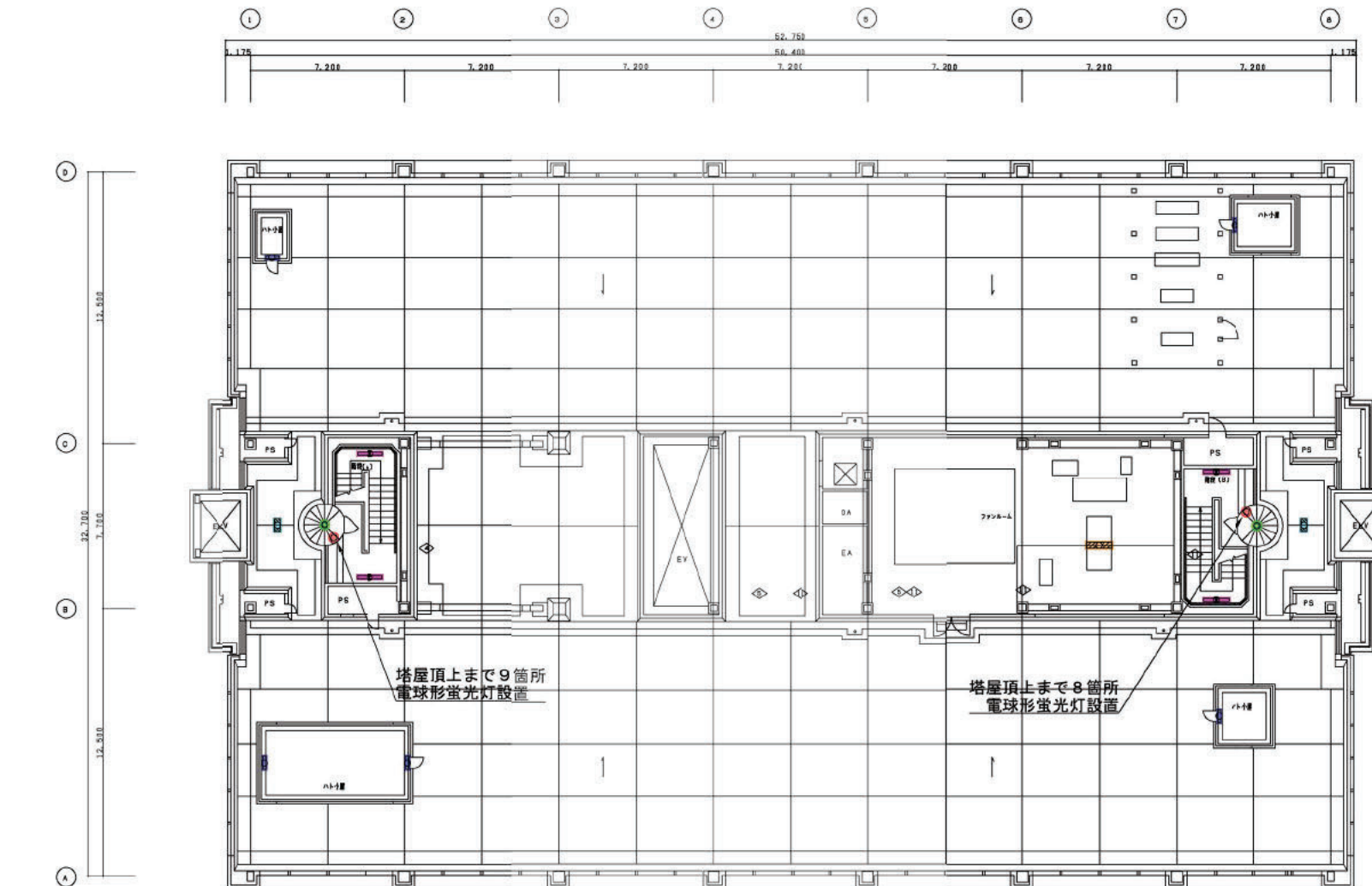
廊下  
避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10404L-PS17







廊下  
避難口誘導灯1灯器具(電池内蔵)…4個  
型番 FBK-10471L-PS17

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/21 調査

図面名称	4号館 1号館附属棟照明設備	形式	1/100
調査年月日	平成22年3月31日		

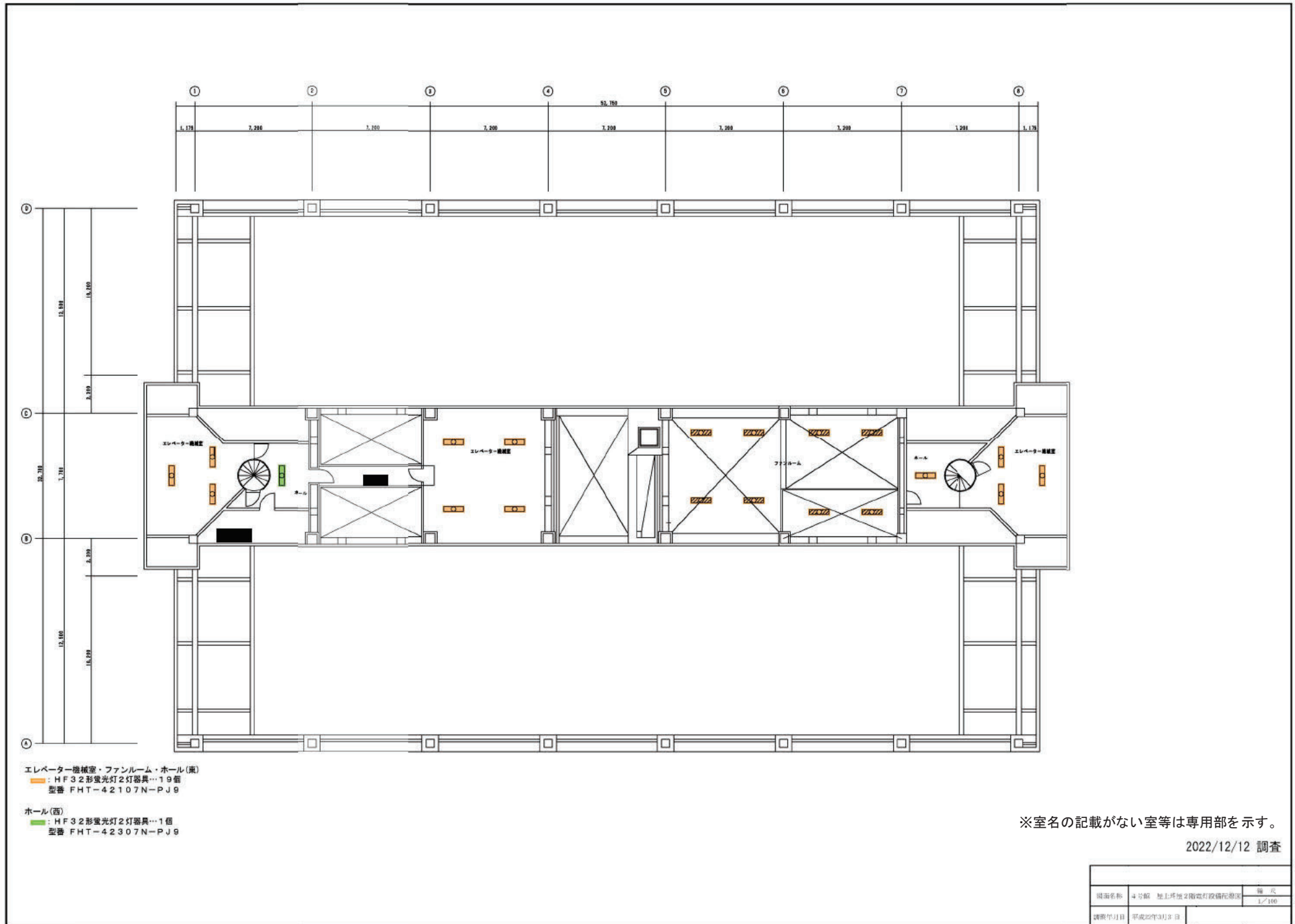


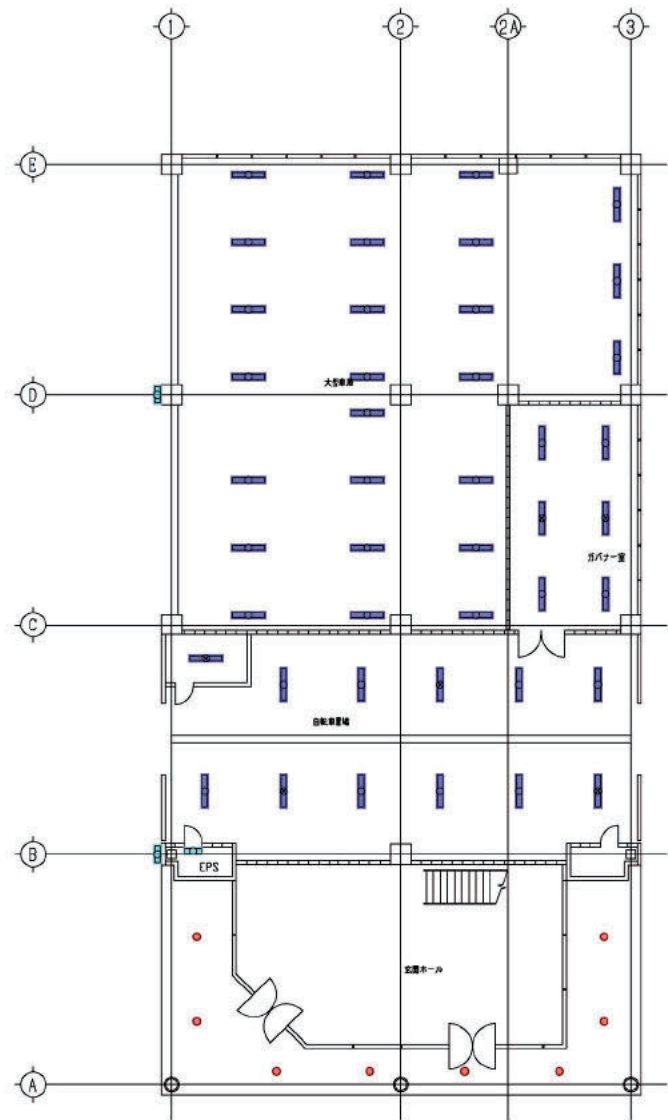
<b>ハット小屋</b>  HF 1 6形蛍光灯 1 灯器具…5 個 型番 FHT-21007-PH9	<b>東西塔屋</b>  4 0形白熱灯 1 灯器具…1 7 個 型番 LW56203T MPP
<b>屋外</b>  HF 1 6形蛍光灯 2 灯器具…2 個 型番 FHT-22386-PH9	<b>塔屋頂上</b>  5 0 0形航空庫燈 2 灯器具…2 個 型番 OM-6 型
<b>階段室</b>  HF 3 2形非常用蛍光灯 1 灯器具…4 個 型番 FHTS-41860Y-PA9 (電池内蔵)	
<b>ファンルーム</b>  HF 3 2形蛍光灯 2 灯器具…1 個 型番 FHT-42107N-PJ9	

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/12 調査

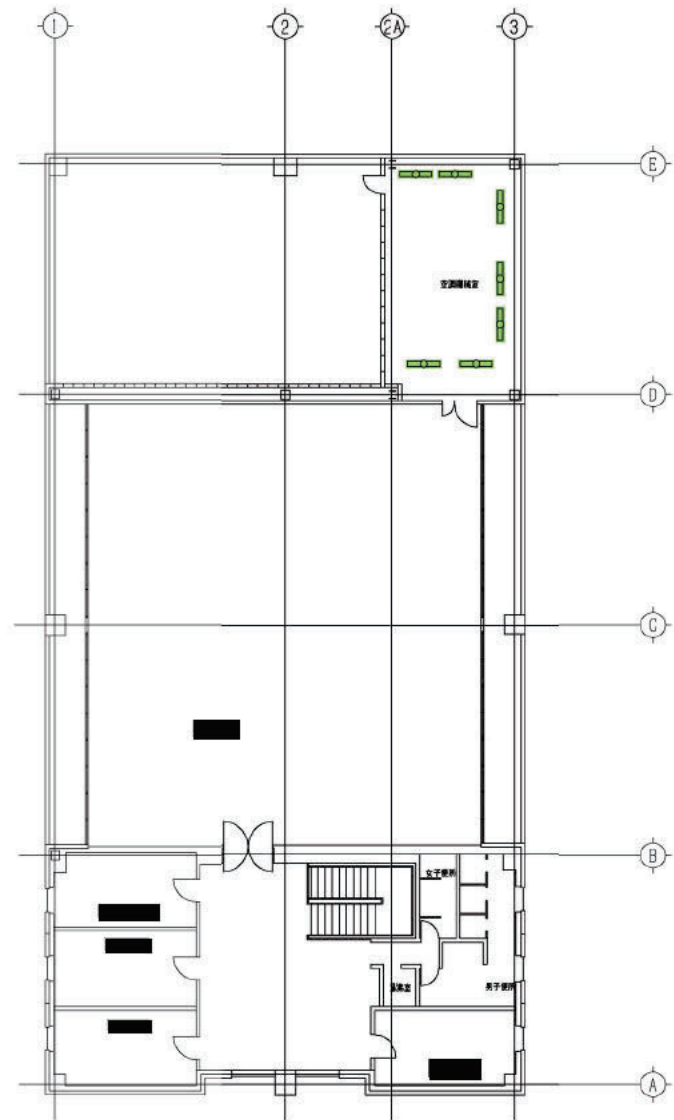
図面名称	4号館 屋上塔屋1階電灯設備配線図	縮 尺		
		1/100		
調査年月日	平成22年3月31日			





幹線動力設備 1階 配線図=1/100

- 自転車置場・大型車庫  
■: 36形蛍光灯1灯器具…37個  
型番 FA41262
- EPS  
■: 20形蛍光灯1灯器具…1個  
型番 FA21266
- 屋外  
■: 20形蛍光灯1灯器具…2個  
型番 FA21266
- ガバナー室  
■: 36形防爆形蛍光灯1灯器具…6個  
型番 JF4150-MFRP
- 屋外  
■: 60形電球形蛍光灯1灯器具…8個  
型番 LBH7335214



幹線動力設備 2階 配線図=1/100

- 空調機室  
■: HF 32形蛍光灯1灯器具…7個  
型番 FSA41230FPF-RVV

※室名の記載がない室等は専用部を示す。

2022/12/12 調査

付属棟 電灯設備 1階・2階平面図/100	97
中国地方整備局管轄部	
2023.12.3	







参考資料5-8\_駐車票及び来庁者受付票

別紙様式第2号 (広島合同庁舎)			別紙様式第2号 (広島合同庁舎)		
来 庁 者 受 付 票			来 庁 者 受 付 票		
○以下の太線内を記入してください。			○以下の太線内を記入してください。		
日 時	年 月 日 時 分		日 時	年 月 日 時 分	
来 庁 者	氏 名 ※必須項目です。		来 庁 者	氏 名 ※必須項目です。	
	会社・団体名 ※個人の方は記載不要です。			会社・団体名 ※個人の方は記載不要です。	
	電話番号 入館証未返却等の際、ご連絡することがあります。			電話番号 入館証未返却等の際、ご連絡することがあります。	
訪 問 先 ※必須項目です。 可能であれば標名 まで表示願います。	台車搬入（有・無）		訪 問 先 ※必須項目です。 可能であれば標名 まで表示願います。	台車搬入（有・無）	
同伴者の氏名  ※同伴者の方、全ての氏名を記載してください。			同伴者の氏名  ※同伴者の方、全ての氏名を記載してください。		
貸与入館証番号			貸与入館証番号		
返却整理欄			返却整理欄		
管理部署：中国財務局 総務部 合同庁舎管理官			管理部署：中国財務局 総務部 合同庁舎管理官		

広島地方合同庁舎 現状の職員向け駐車場利用規定について

1. 基本事項

公用車で出入りする際は、北門の立哨で一時停止し、庁用プレートを提示のうえ通行してください。

夜間駐車は業務用であっても原則として認めておりません。特別な事情により夜間駐車を要する場合は、連絡委員を通じ、事前に管理室へ協議願います。

開、閉庁日を問わず、職員の通勤用自動車は原則として駐車を認めておりません。業務の都合等により、やむを得ず職員に自動車を使用させる必要がある場合は、連絡委員を通じ、事前に管理室に協議願います。

構内で発生した接触事故、盗難等について、管理室では責任を負いません。特に、車内に貴重品等を放置しないよう、注意してください。

点字ブロック上等への駐停車、健常者による障害者用駐車場の使用は、絶対にしないでください。

事前協議の結果、駐車場に関する例外的な使用の内諾を得た場合は、連絡委員から駐車場使用承認願を提出してください。

2. 広島地方合同庁舎駐車票制度

広島地方合同庁舎の駐車場を利用する場合は、用務先の官署が押印した駐車票が退庁時に必要となります。自官署への来庁者から駐車票の提示があった場合は、官署各課等において駐車票へ押印願います。

外来用駐車場の利用は、原則として2時間以内です。自官署への来庁者が2時間超の駐車を要する場合は、官署から管理室へ連絡願います。原課からの電話連絡で可とし、車種・ナンバー、退庁予定時刻をお知らせください。この取り扱いは来庁者の用務が長引いた場合を想定しています。講習会・会議等の出席者には公共交通機関の利用を周知してください。

3. 緊急車両

各官署において緊急車両の出勤・乗入れを行う場合は、専用出入口の開門を要することがありますので、直ちに管理室又は4号館警備室へ連絡してください。なお、官署において緊急車両の年間指定等を行う場合は、事前に緊急車両リストを管理室へ提出してください。ただし、リストの緊急車両全てを駐車することはできませんので、官署において調整してください。

4. 大型車両の乗入れ

レントゲン車、マイクロバス等の大型車両は、駐車位置が制限されますので、あらかじめ管理室に連絡し、駐車場所を確保したうえで、速やかに駐車場使用承認願を提出してください。

特に、レントゲン車用の電源に限りがありますので、管理室への連絡が遅れた場合、希望した日に検診が行えない場合があります。

5. 工事車両の乗入れ

工事等に際し工事車両の入庁がある場合は、あらかじめ作業届を提出願います。

なお、大型車両や車高のある車両、特殊車両等を乗入れする場合は、入庁経路、駐車位置などを調整する必要がありますので、あらかじめ管理室へ協議してください。

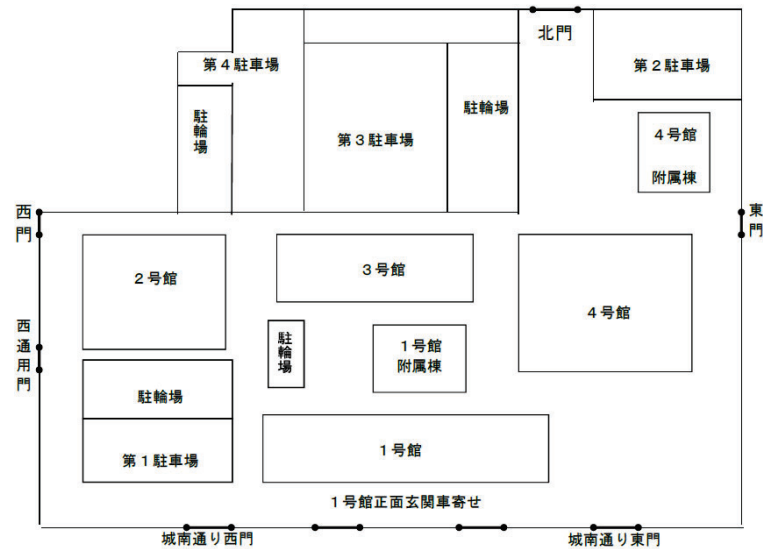
6. 駐輪場の利用について

職員の自転車等は所定の位置に駐輪してください。人事異動時などの際は必ず持ち帰り、放置しないようにしてください。

公用の自転車及びバイクの管理について、所有官署が識別できるように、目視しやすい位置に官署名を記載するなどしてください。

広島地方合同庁舎 現行の庁舎出入口の開閉時間について

1. 門の開閉時間



場所	開門	閉門	備考
北門	6:00  (半開放)  7:30  駐車場利用  受付開始	19:00	①6:00～7:30 は食堂への食材搬入車等のため、門を半開放しているが、一般車両の入庁はできない。  ②一般車両の入庁は 7:30～18:00。  ③18:00～19:00 は退庁車両のために開門しており、一般車両の入庁はできない。  ④閉門中は、4号館警備室でゲートの開閉を遠隔操作する。
	一般車両の在庁は  7:30 から 19:00 の間  〔2時間以内〕		(入庁) 北門インターホンで開門を依頼し、入庁後に 4号館警備室で確認を受ける。(ゲート半開放時も同様)  (退庁) 4号館警備室に開門を依頼する。
西通用門	必要に応じ	常時閉門	①人のみ通行可
西門	開門		①緊急車両等出入口(城南通り西門は不可)  ※開門を要する場合は、「緊急車両の乗入れ(P2)」に従い、開門を依頼する。
東門			

参考資料 5－1 1 現行の庁舎出入口の開閉時間について

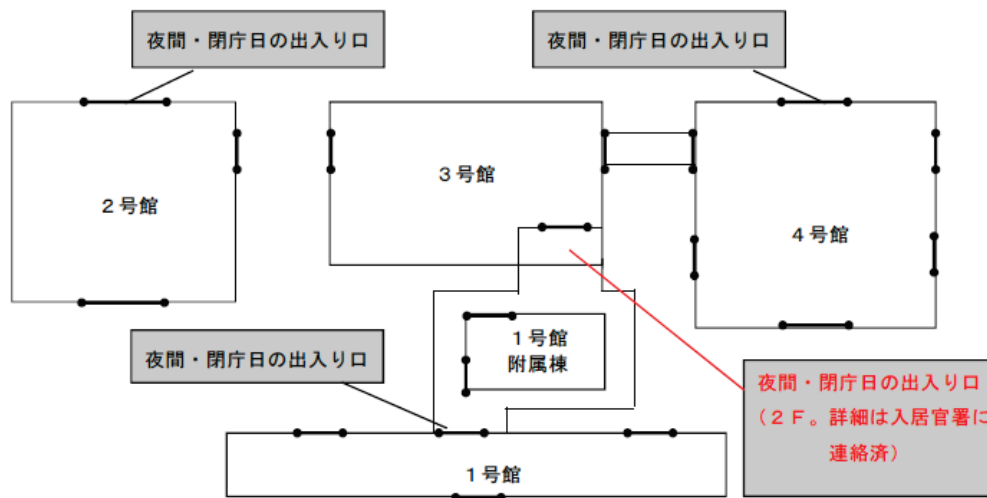
場所	開門	閉門	備考
城南通り 西門	必要に応じ 開門	常時閉門	①緊急車両等出入口(城南通り西門は不可) ※開門を要する場合は、参考資料5-9「現状の職員向け駐車場利用規定について」の「3. 緊急車両」に従い、開門を依頼する。
城南通り 東門			
1号館正面 玄関車寄せ	進入路常時開門		

※特別の事情がない限り、各門とも人の通行は24時間可能

※歩行者の安全確保のため、バイクは北門を利用するとともに、構内徐行すること。

※特別の事情（工事等）により、北門以外を使用する必要がある場合は、事前に管理室へ連絡すること。特に大型車・特殊車両等は、通行不可能な場所があるため、必ず事前連絡すること。

## 2. 玄関等の開閉時間





参考資料 5－1 1 現行の庁舎出入口の開閉時間について

区分	場所	開扉	閉扉	備考
建物出入口	夜間・閉庁日の出入口	6:00	23:00	①閉扉時間中に退庁する場合は、警備室に連絡する。
	その他の出入口	7:00	19:00	②閉扉時間中に入庁する場合は、インターホンで警備室に連絡する。なお、身分証等の提示が必要。
	屋上の出入口	5:40	16:50	③臨時的に一定時間の開扉を必要とする場合は、防犯上の観点から、職員等による警戒を条件とすることがある。
1 号館地下斜路出入口	東西出入口	7:00	19:00	時間外の開閉が必要な場合、あらかじめ管理室に連絡する。なお、防犯上の観点から、職員等による警戒をお願いすることがある。
地下車庫出入口シャッター	2 号館地下	7:00	19:00	時間外にシャッターを開閉する場合は、警備に警戒解除を依頼した上で地下車庫に入り、シャッター横の押しボタン(車庫の内側のみにある)で開閉する。
	4 号館地下			時間外にシャッターを開く場合は、シャッターのセキュリティシステムにセキュリティタグをかざす。(1 分後に自動的に閉まるので注意すること。)

福利厚生サービス提供業務に関するデータ

１ 職員数

既存棟	約 3,300 名
防災棟（予定）	約 600 名

２ 売店の概要

営業時間	8 時 00 分～20 時 00 分
売上高	3,683,894 円（2024 年 3 月、月次実績）
客数	8,959 人（2024 年 3 月、月次実績）
客単価	412 円（2024 年 3 月、月次実績）
取扱品目	一般的なコンビニエンスストアで取扱いのある品目及びサービス
店舗面積	約 235 m <sup>2</sup>

３ 自動販売機の概要

営業時間	24 時間 1 号館附属棟 1 階食堂内の自動販売機のみ同食堂の解錠時間（現行 6：30～20：00）
台数	1 号館附属棟 1 階食堂内 ： 2 台 2 号館 1 階 ： 1 台 3 号館 1 階 ： 1 台 4 号館 1 階、6 階、15 階 ： 各 1 台
売上高・売上数	1 号館附属棟 1 階（2 台）： 1,460 本 2 号館 1 階（1 台）： 2,703 本 3 号館 1 階： 1,700 本 4 号館 1 階： 1,716 本 4 号館 6 階： 2,001 本 4 号館 15 階： 1,161 本 (2023 年 9 月、月次実績)
取扱価格	市場価格と同程度

福利厚生施設の利用実態等に関するアンケート調査の実施

1 アンケートの概要

(1) 調査実施時期

令和4年11月1日（金）から令和4年11月25日（金）まで

(2) アンケート調査の対象

広島合同庁舎（1～4号館）に入居している官署の職員（3,289名）及び新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員（613名）

(3) アンケート回収数

広島合同庁舎に入居している官署の職員 1,345 件（40.9%）

防災棟等に入居予定の官署の職員 198 件（32.3%）

## 2 回答者の属性

### [現在、広島合同庁舎（１～４号館）に入居している官署の職員向け]

#### (１) 性別

	回答数	割合
男性	968	72.6%
女性	337	25.3%
回答しない	28	2.1%
回答なし	12	
回答数(回答なしを除く)	1333	

#### (２) 年代

	回答数	割合
10～20代	175	13.2%
30代	232	17.5%
40代	366	27.6%
50代～	551	41.6%
回答なし	21	
回答数(回答なしを除く)	1324	

#### (３) 平均的な登庁日数

	回答数	割合
0～2日／週	32	2.4%
3～4日／週	243	18.1%
5日以上／週	1065	79.5%
回答なし	5	
回答数(回答なしを除く)	1340	

### [広島合同庁舎に入居している官署の職員向け]

#### (１) 性別

	回答数	割合
男性	141	72%
女性	53	27%
回答しない	3	2%
回答なし	1	
回答数(回答なしを除く)	197	

#### (２) 年代

	回答数	割合
10～20代	27	14%
30代	28	14%
40代	51	26%
50代～	92	46%
回答なし	0	
回答数(回答なしを除く)	198	

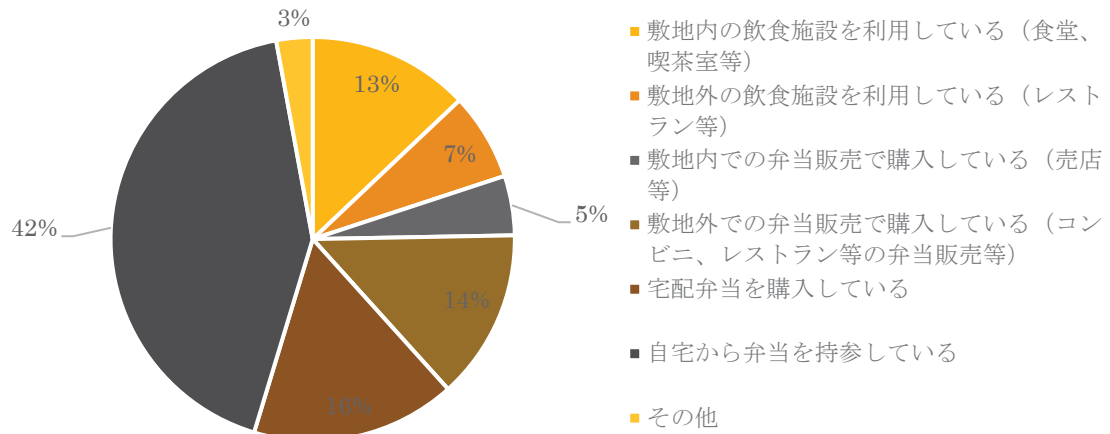
#### (３) 平均的な登庁日数

	回答数	割合
0～2日／週	10	5%
3～4日／週	56	28%
5日以上／週	132	67%
回答なし	0	
回答数(回答なしを除く)	198	

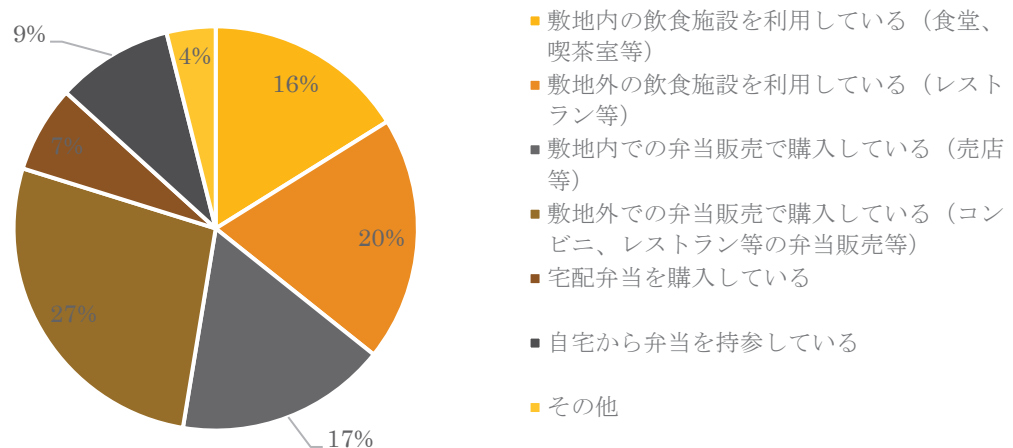
### 3 設問の回答

#### 〔現在、広島合同庁舎（１～４号館）に入居している官署の職員向け〕

（Q1-1）現在の登庁時の昼食の形式（最も多い形式）について教えてください。  
（１つ選択してください）（回答数：1,344）



（Q1-2）現在の登庁時の昼食の形式（２番目に多い形式）について教えてください。  
（１つ選択してください）（回答数：1,327）

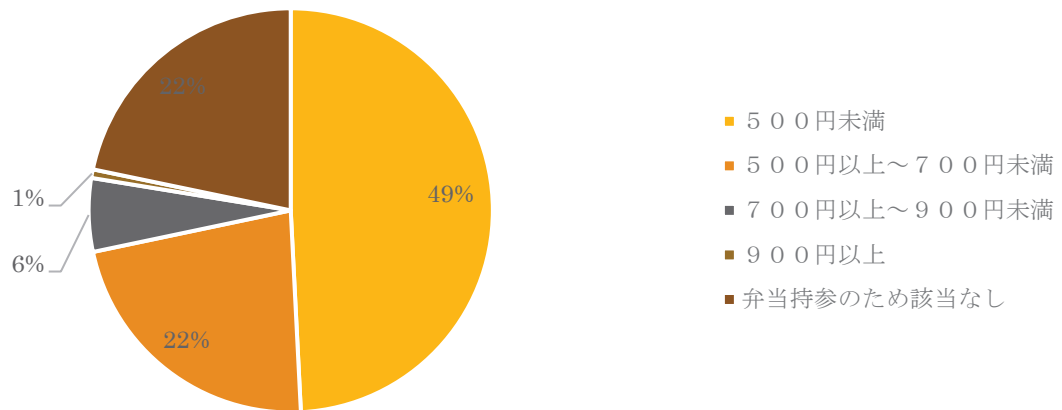




〔現在、広島合同庁舎（１～４号館）に入居している官署の職員向け〕

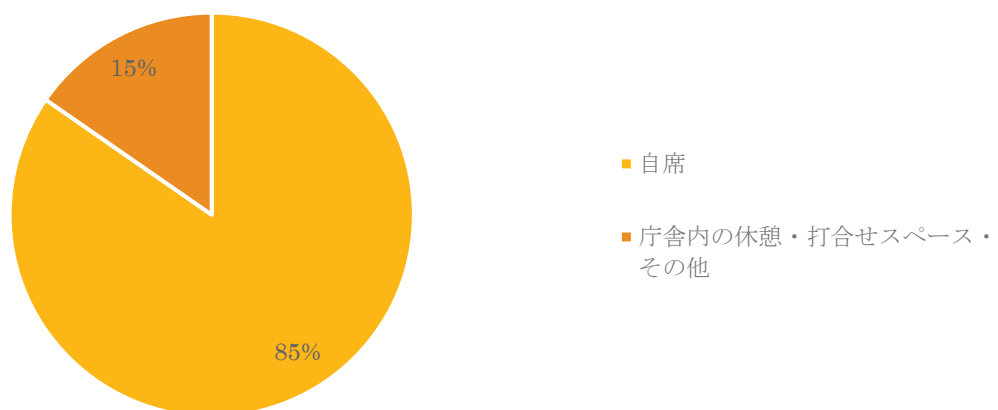
（Q2）Q1-1 の回答で最も多いと選択した昼食の形式に関して、平均的な昼食の予算について、教えてください。

（１つ選択してください）（回答数：1,311）



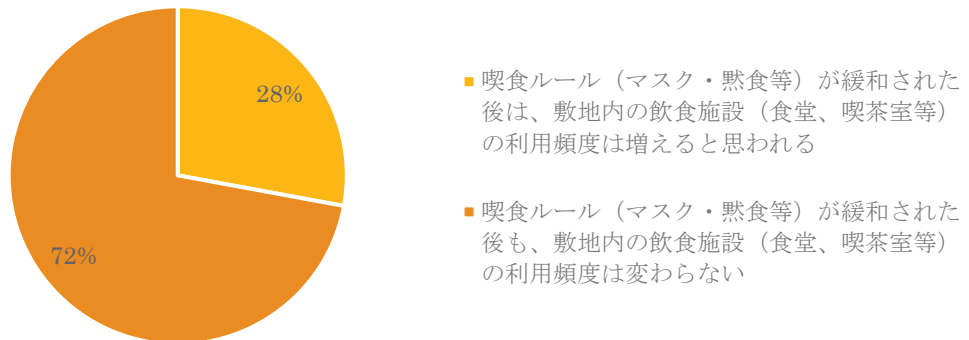
（Q3）Q1-1 で「敷地内での弁当販売で購入している（売店等）」、「敷地外での弁当販売で購入している（コンビニ、レストラン等の弁当販売等）」、「宅配弁当を購入している」、「自宅から弁当を持参している」を選択した場合、主にどこで昼食をとっているか教えてください。

（１つ選択してください）（回答数：1,319）

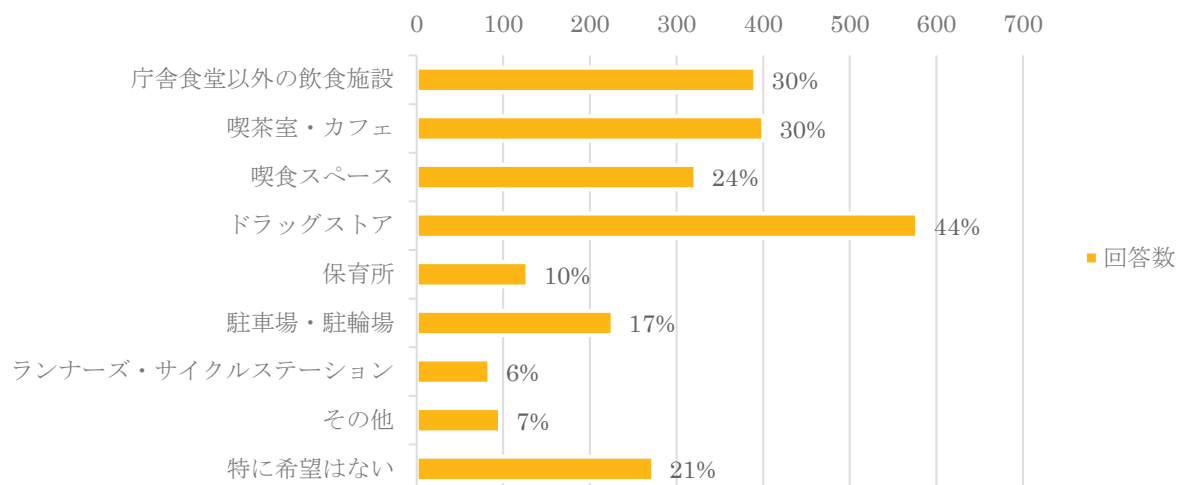


〔現在、広島合同庁舎（１～４号館）に入居している官署の職員向け〕

（Q4）現在のコロナ禍による喫食ルール（マスク・黙食等）が緩和された後の、利用頻度の想定について教えてください。  
（１つ選択してください）（回答数：1,319）

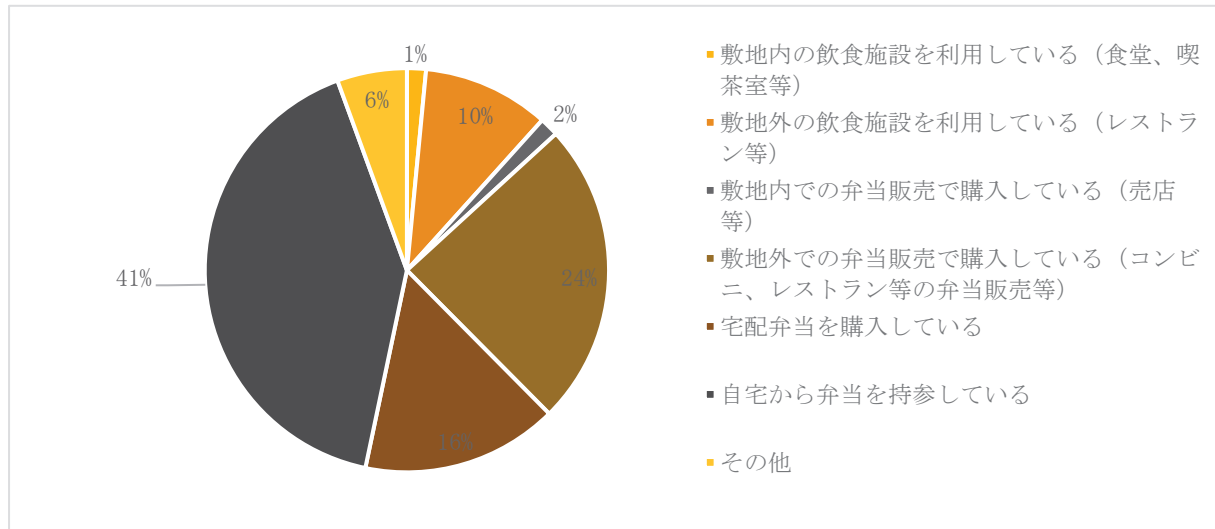


（Q5）その他、合同庁舎において、食堂、売店、自販機、診療所、ＡＴＭ以外で設置を希望するものを教えてください。（複数回答可）（回答数：1324）

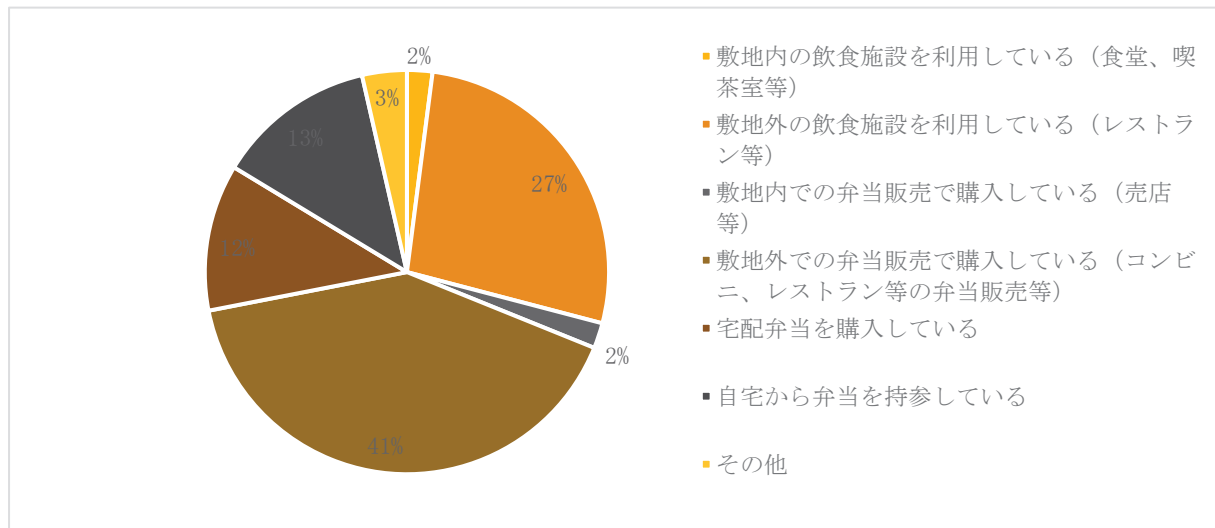


〔新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員〕

(Q1-1) 現在の登庁時の昼食の形式（最も多い形式）について教えてください。（1つ選択してください）（回答数：197）

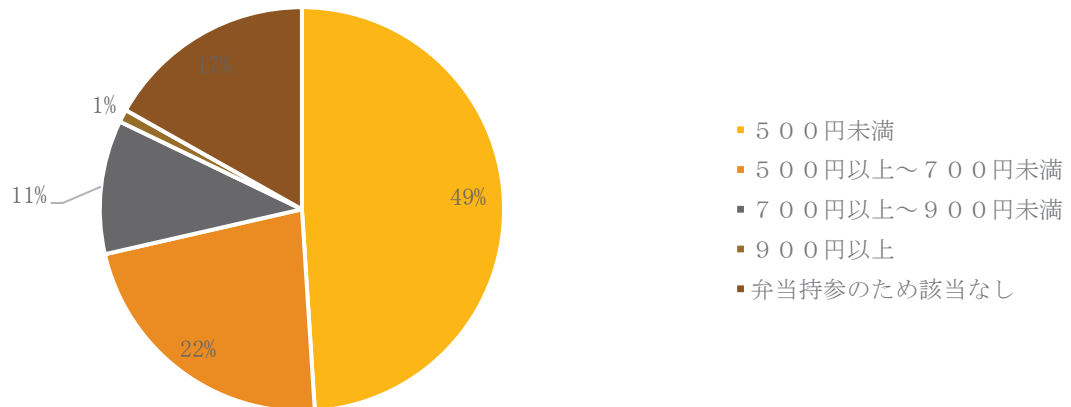


(Q1-2) 現在の登庁時の昼食の形式（2番目に多い形式）について教えてください。（1つ選択してください）（回答数：196）

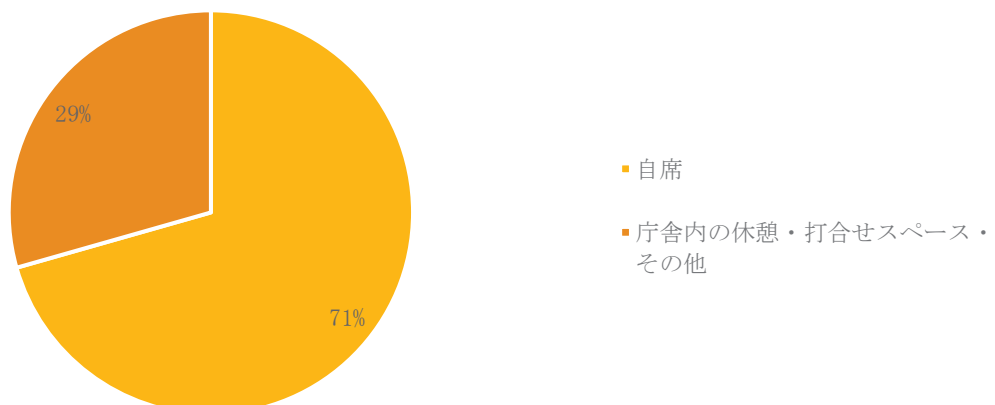


〔新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員〕

（Q2）Q1-1 の回答で最も多いと選択した昼食の形式に関して、平均的な昼食の予算について、教えてください。（1つ選択してください）（回答数：196）

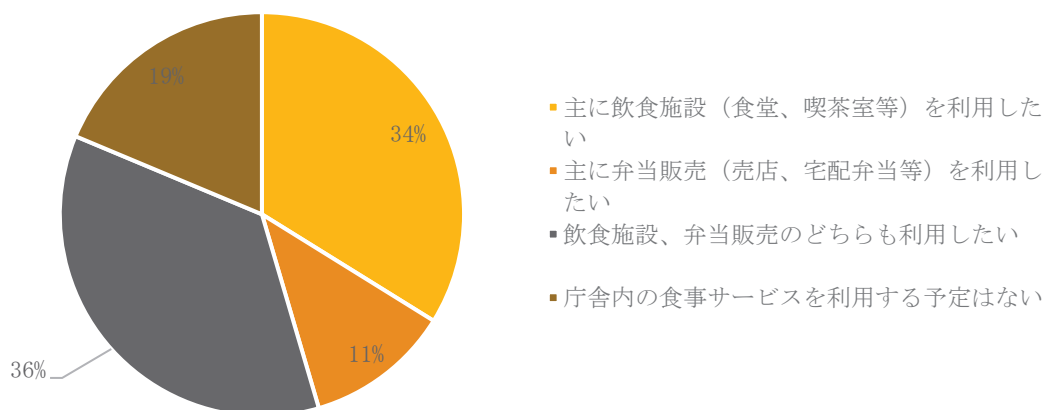


（Q3）Q1-1 で「敷地内での弁当販売で購入している（売店等）」、「敷地外での弁当販売で購入している（コンビニ、レストラン等の弁当販売等）」、「宅配弁当を購入している」、「自宅から弁当を持参している」を選択した場合、主にどこで昼食をとっているか教えてください。（1つ選択してください）（回答数：187）

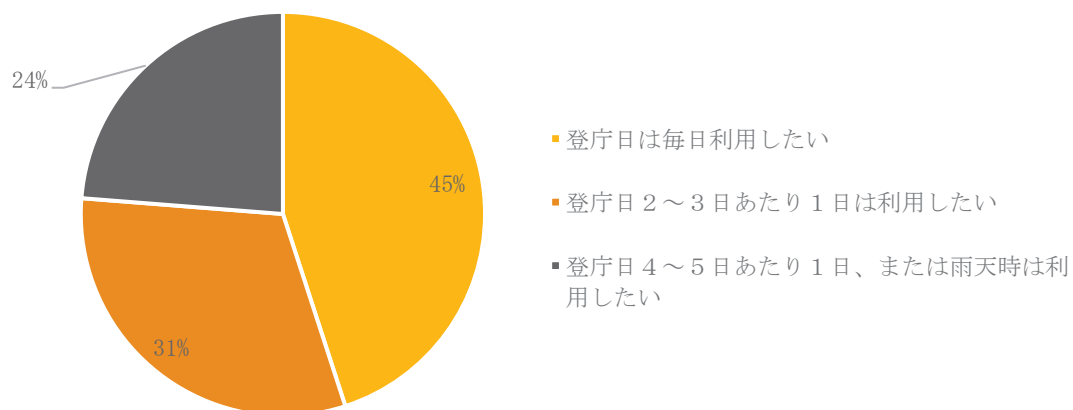


〔新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員〕

（Q4）防災棟等への移転後の庁舎内（１～４号館）の食事サービスの利用意向を教えてください。（１つ選択してください）（回答数：198）



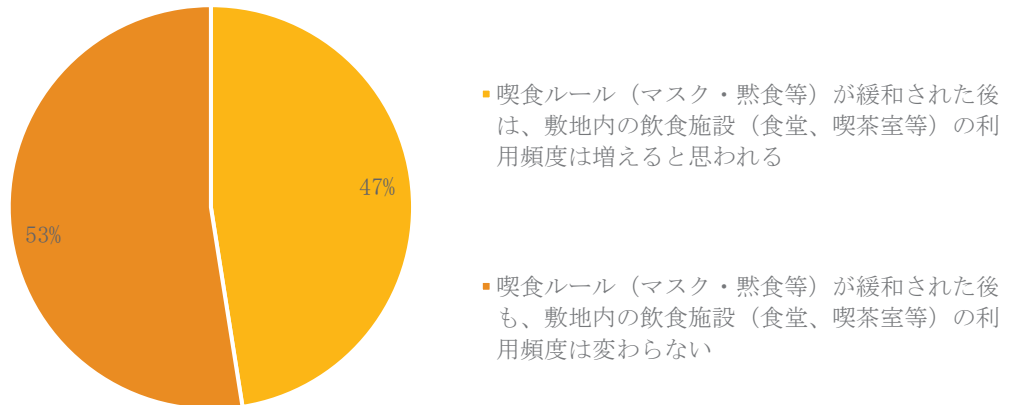
（Q5）移転後の庁舎内の飲食施設・弁当販売について想定される利用頻度を教えてください。（１つ選択してください）（回答数：160）



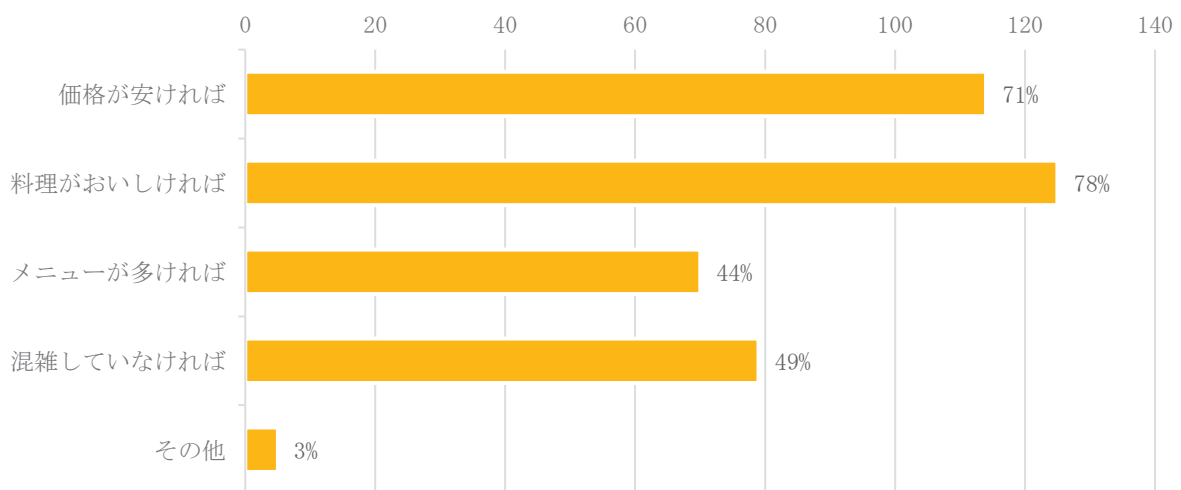


〔新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員〕

（Q6）現在のコロナ禍による喫食ルール（マスク・黙食等）が緩和された後の、利用頻度の想定について教えてください。（1つ選択してください）（回答数：160）

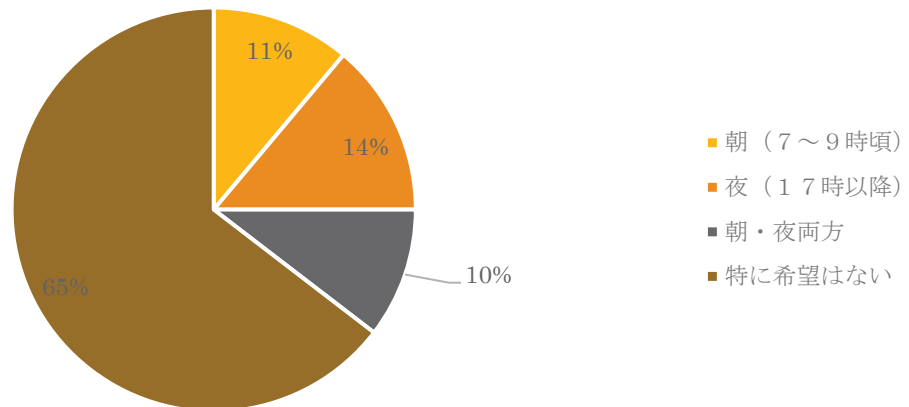


（Q7）移転後の庁舎内の飲食施設・弁当販売について、どのような条件であれば利用しますか。（複数回答可）（回答数：175）

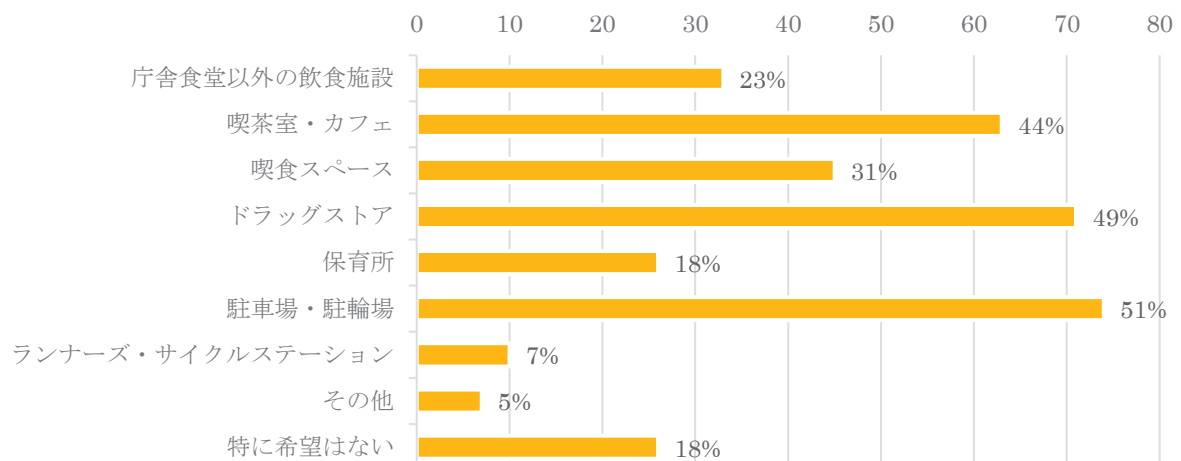


〔新たに整備される防災棟（またはその他の既存棟）に入居予定の官署の職員〕

（Q8）移転後の庁舎内の飲食施設・弁当販売のサービス提供時間帯について、昼食時間帯（１２～１３時）以外に希望がある場合、その時間帯を教えてください。（１つ選択してください）（回答数：１４４）

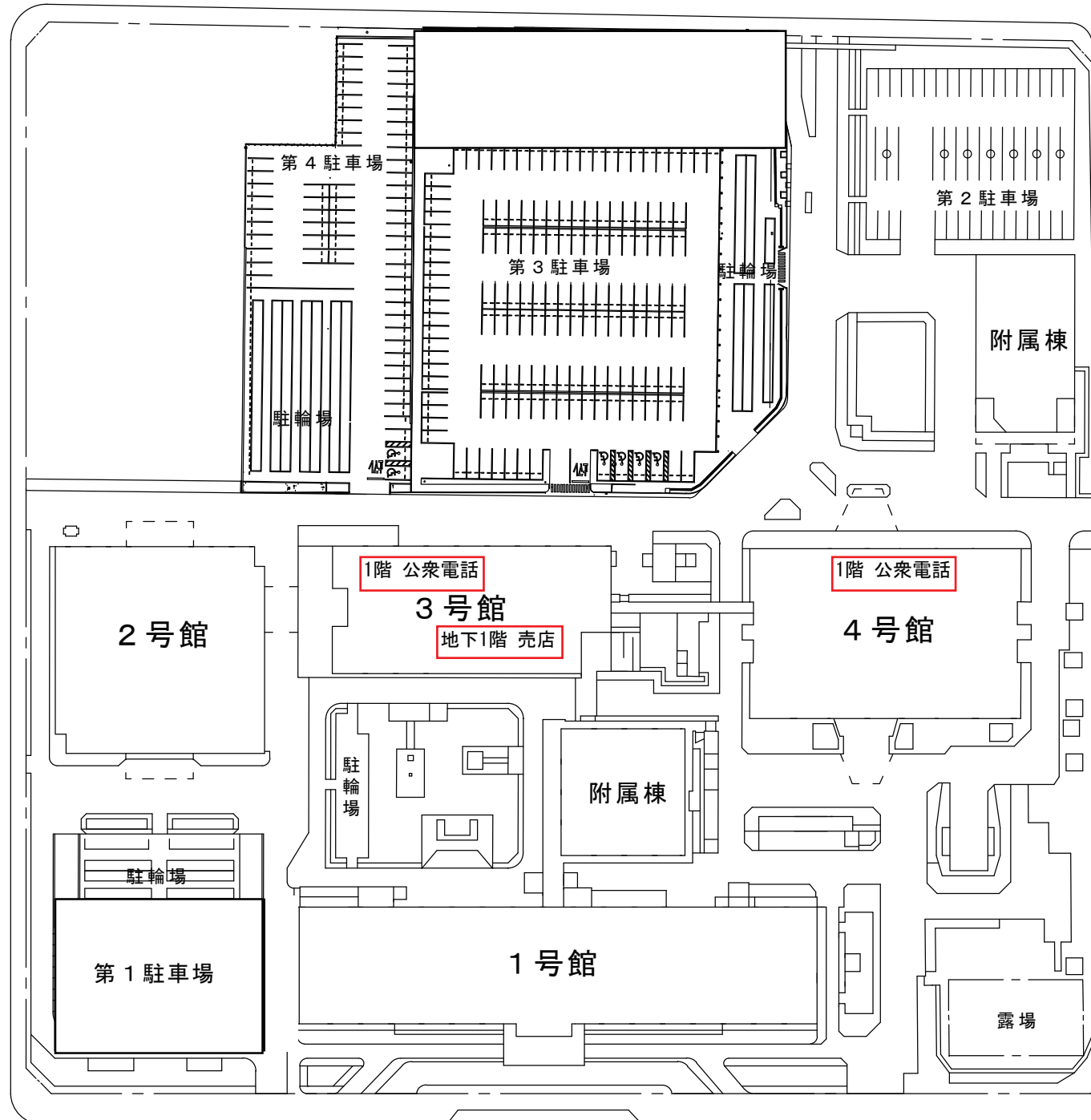
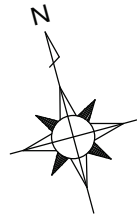


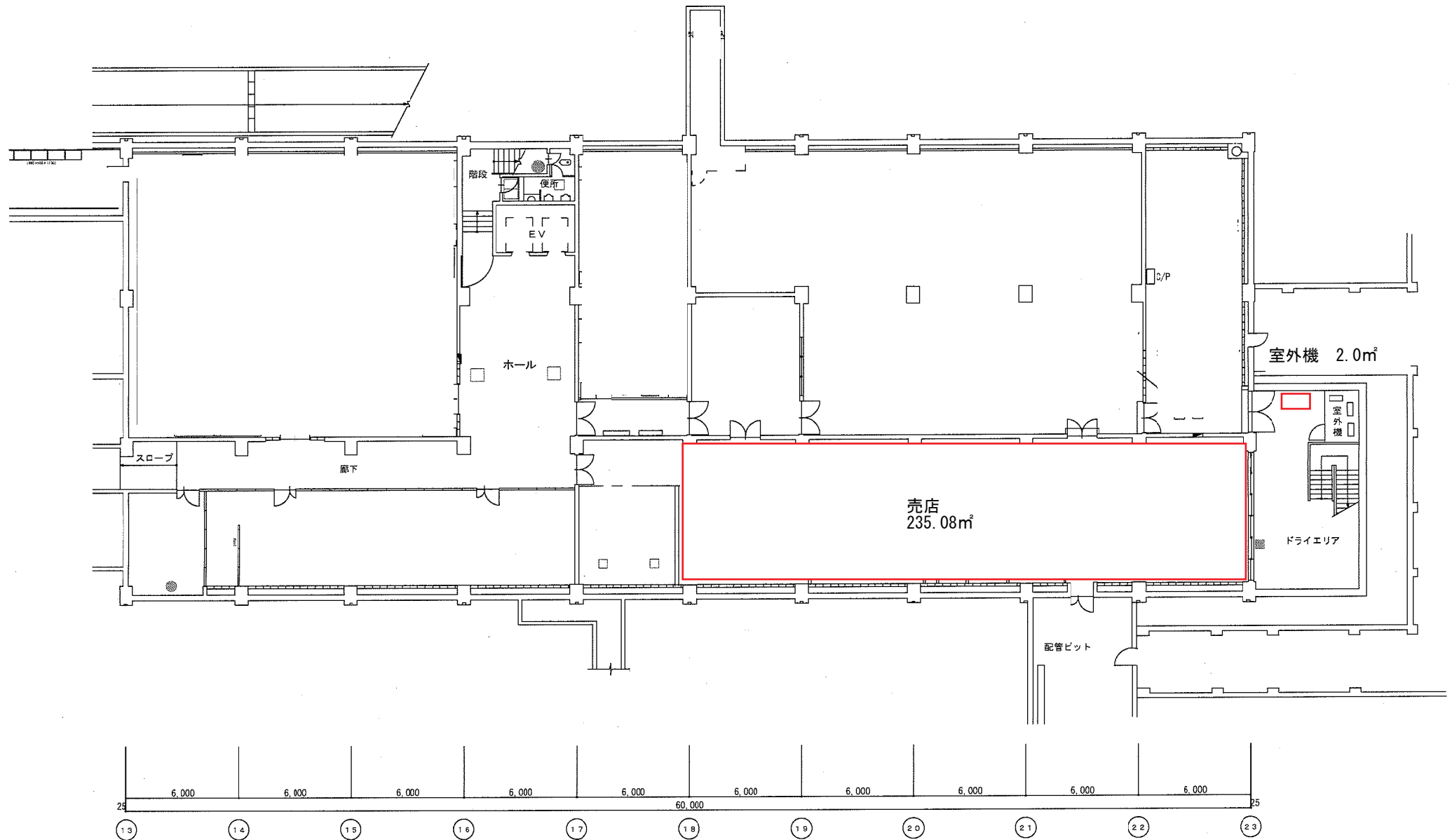
（Q9）その他、合同庁舎において、食堂、売店、自販機、診療所、ＡＴＭ以外で設置を希望するものを教えてください。（複数回答可）（回答数：１９４）



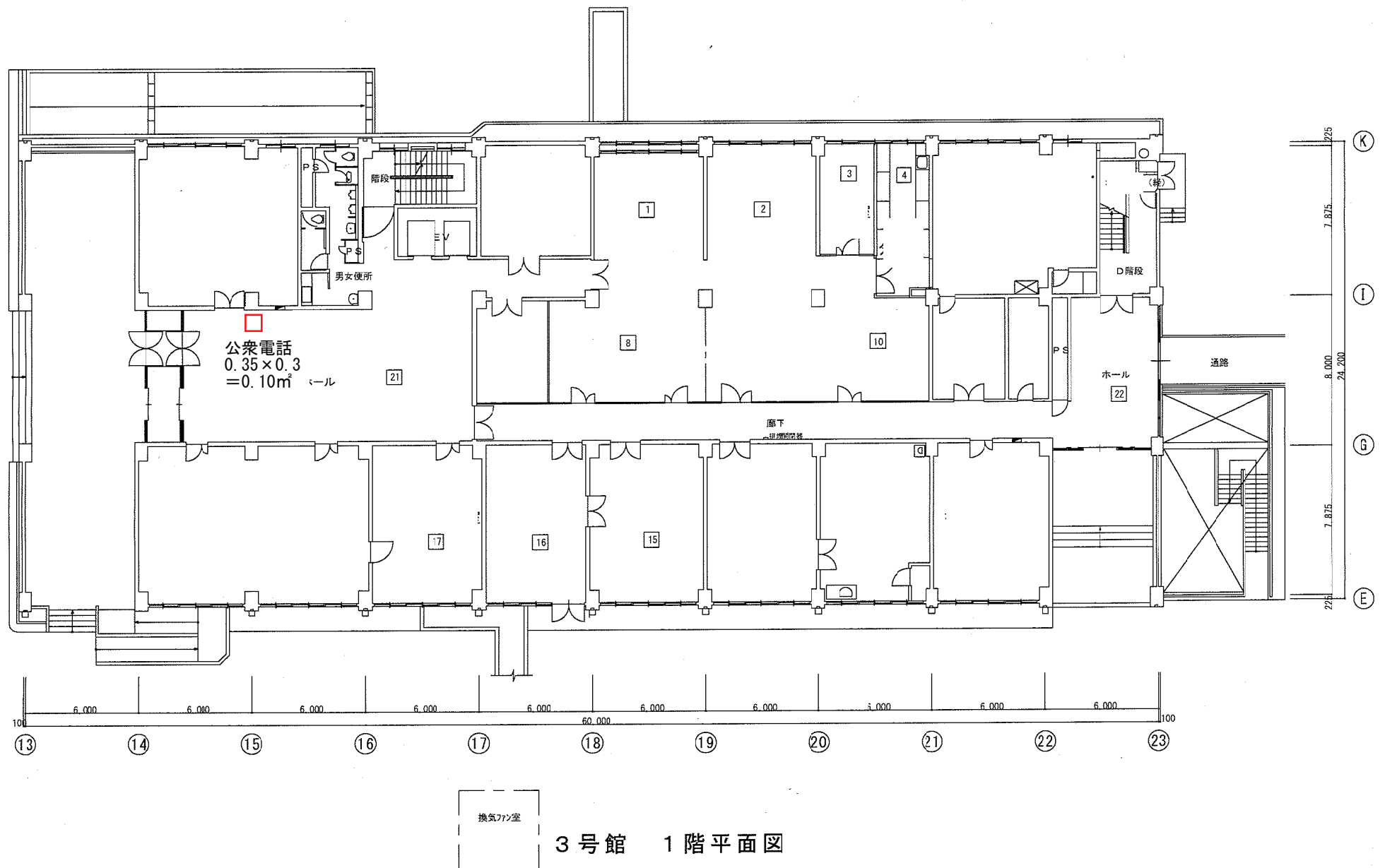
1/1200

# 広島合同庁舎配置図

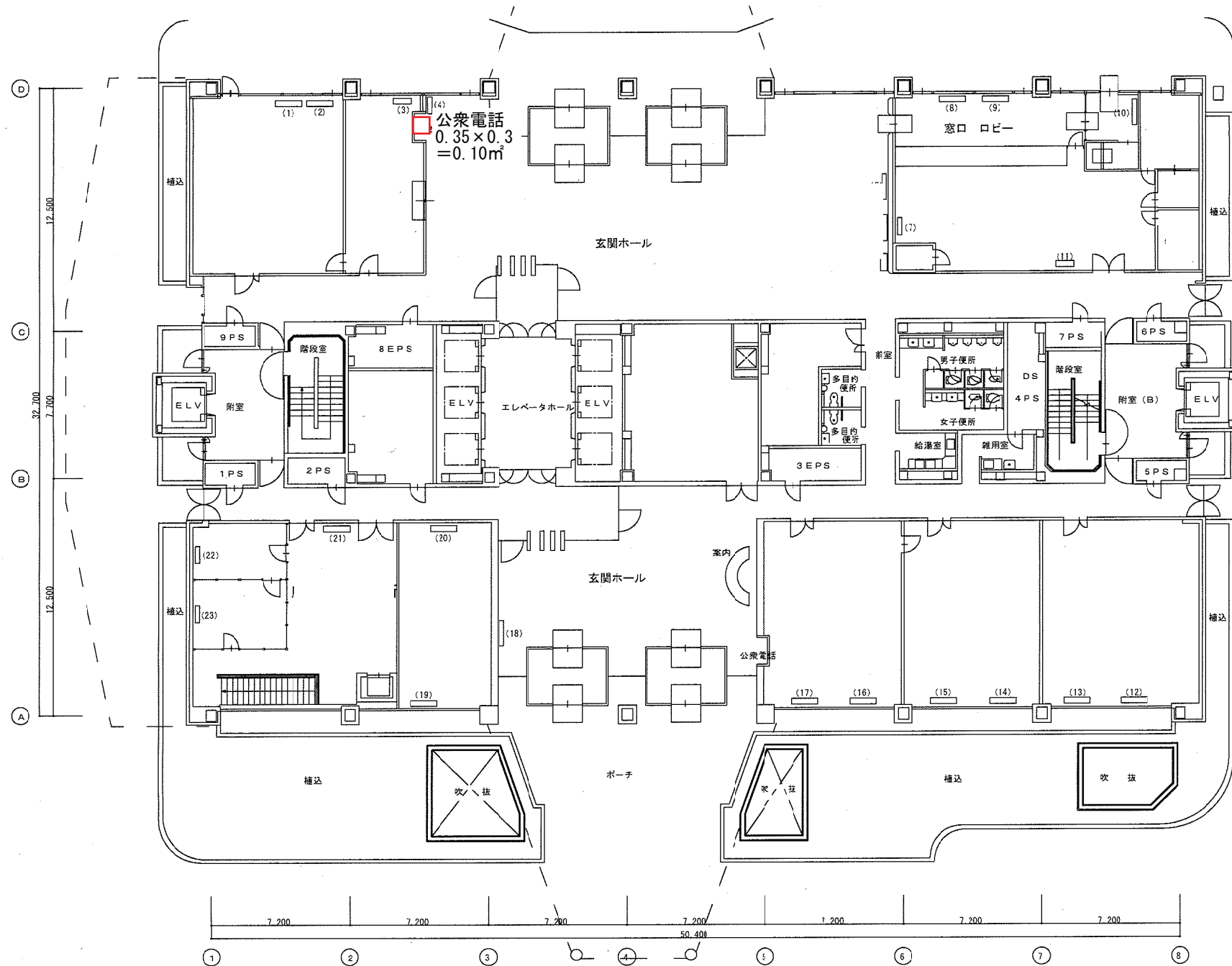




3号館 地下階平面図



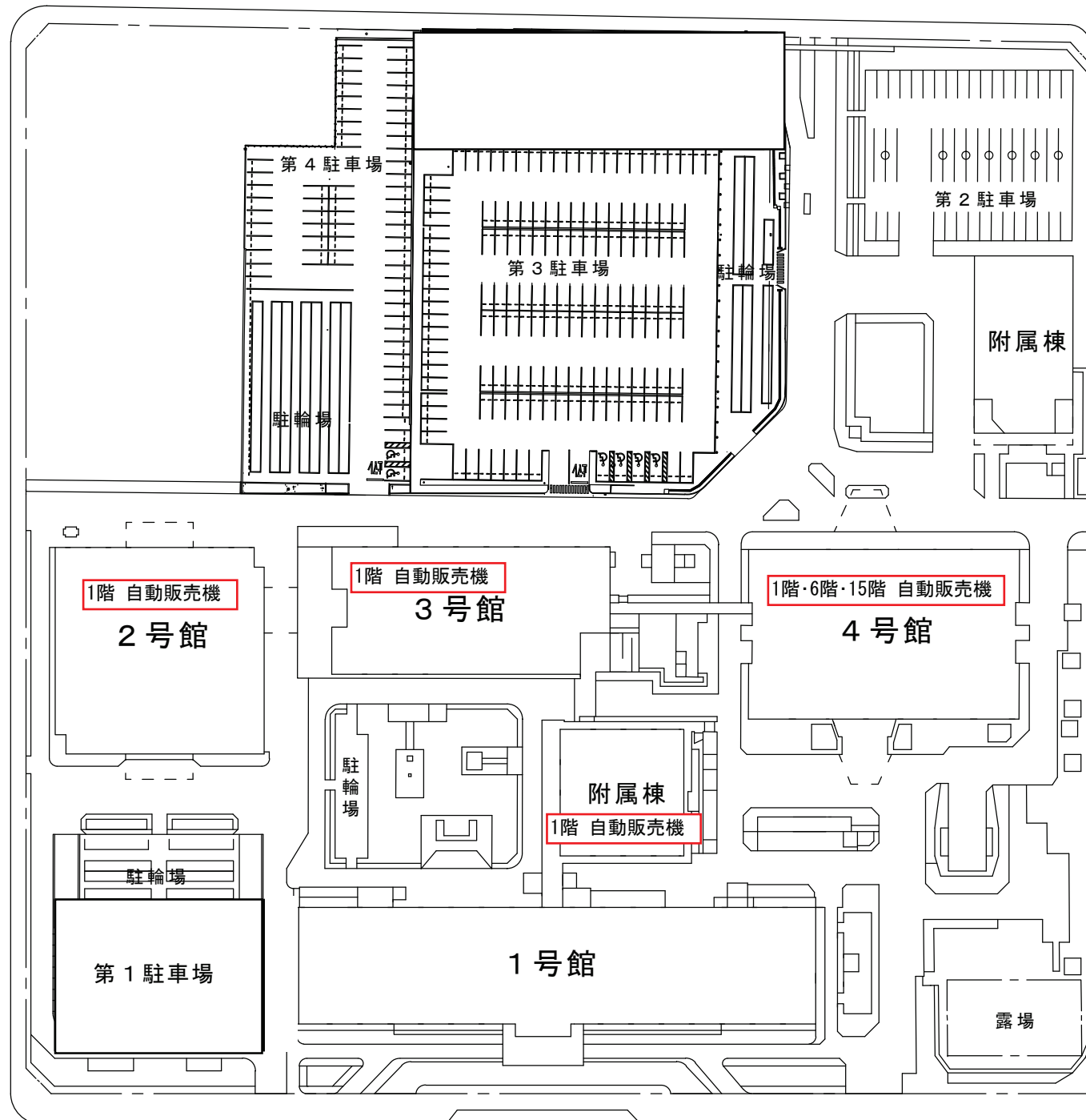
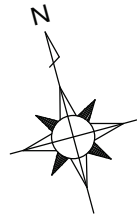


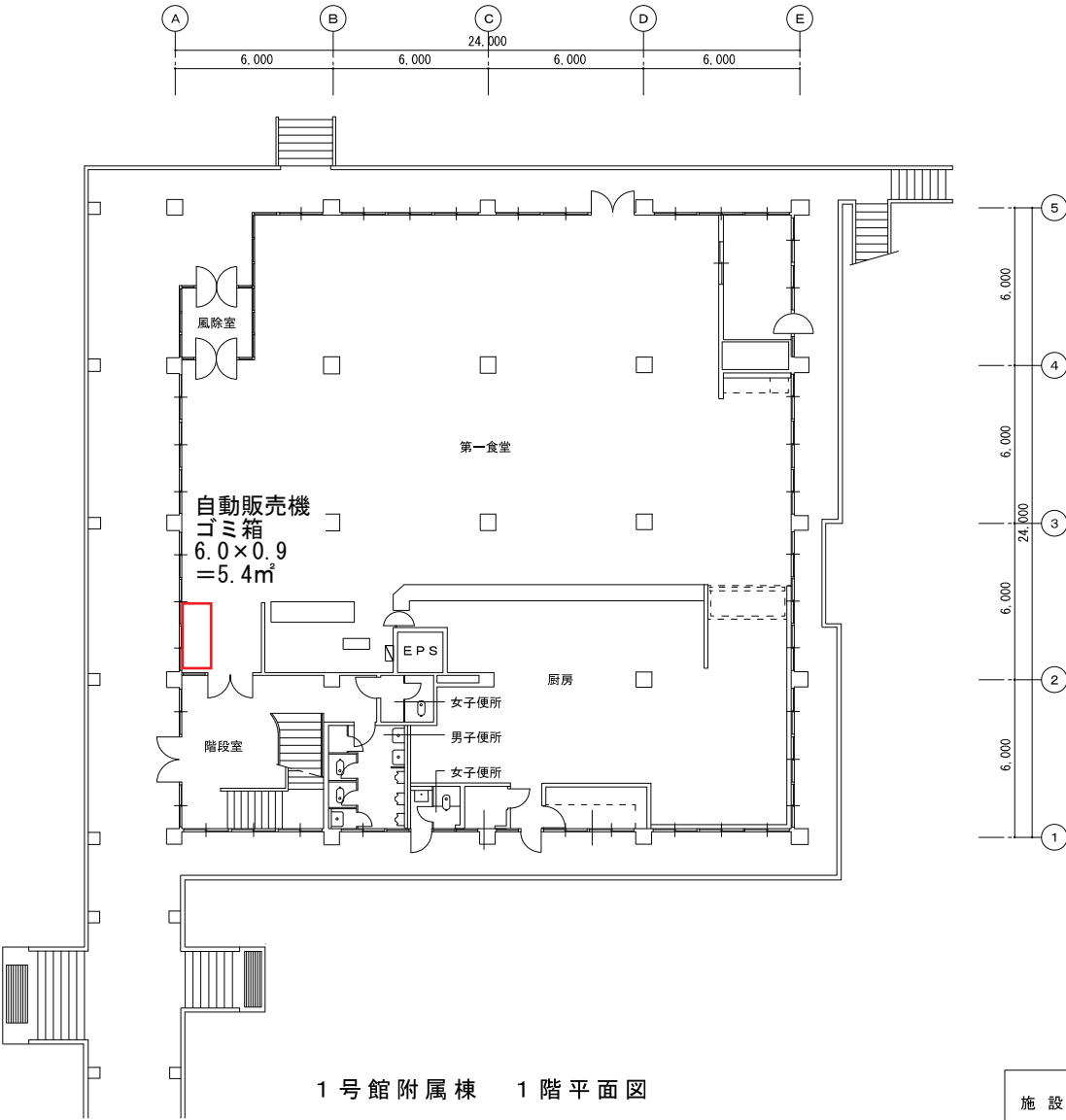


4号館 1階平面図

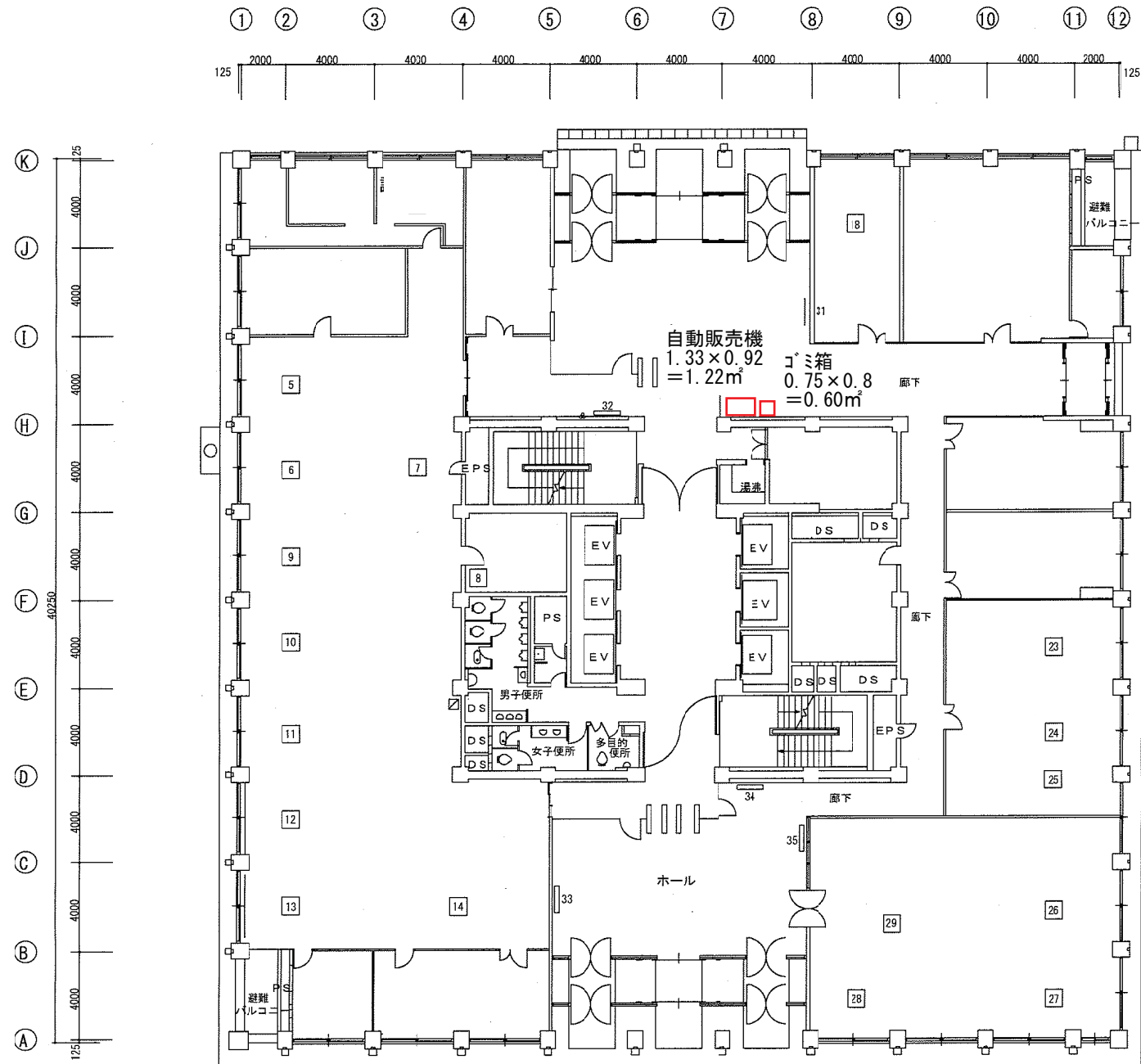
1/1200

# 広島合同庁舎配置図

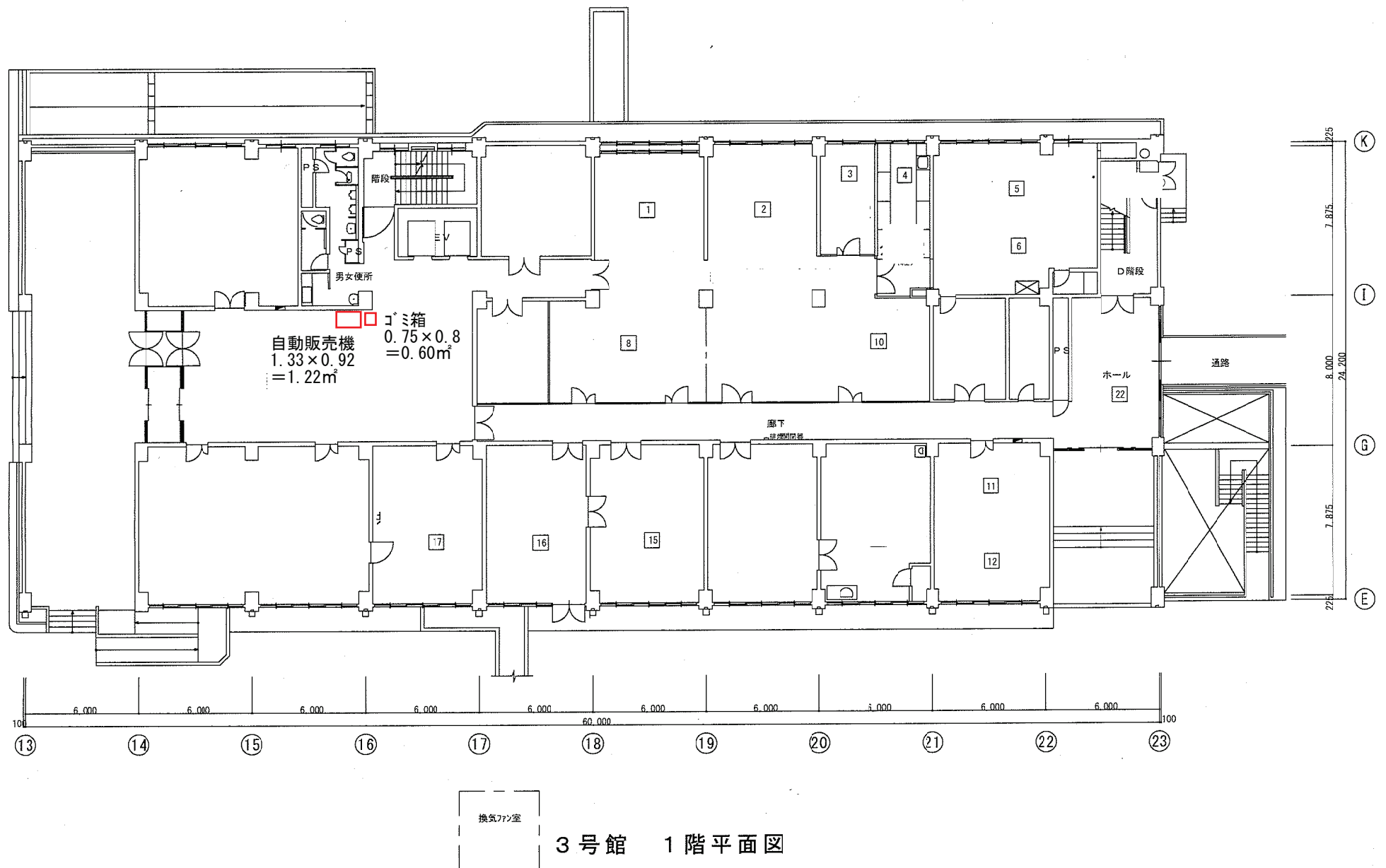




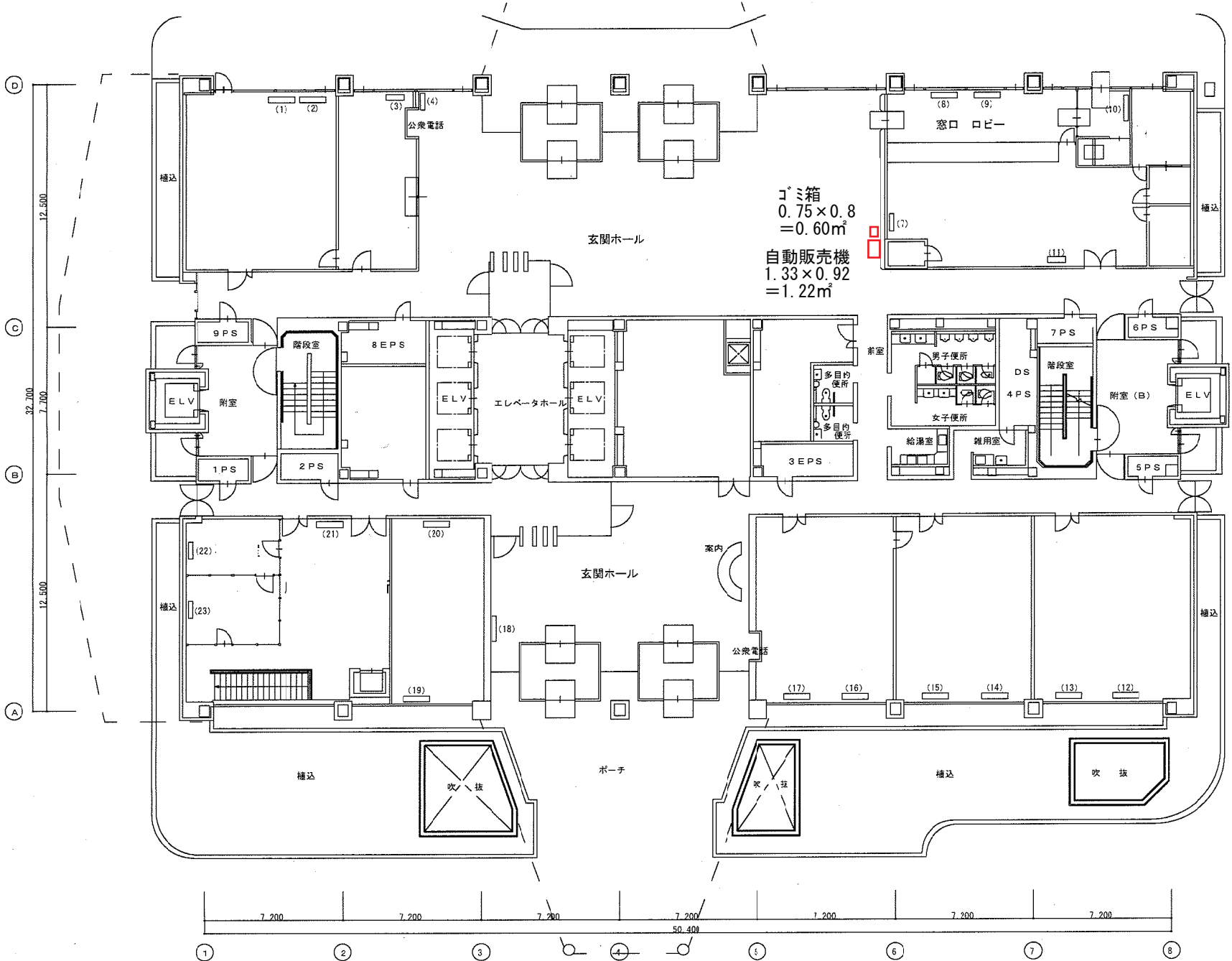
施設名	広島地方合同庁舎（1号館附属）
調整年月	平成 年 月 日



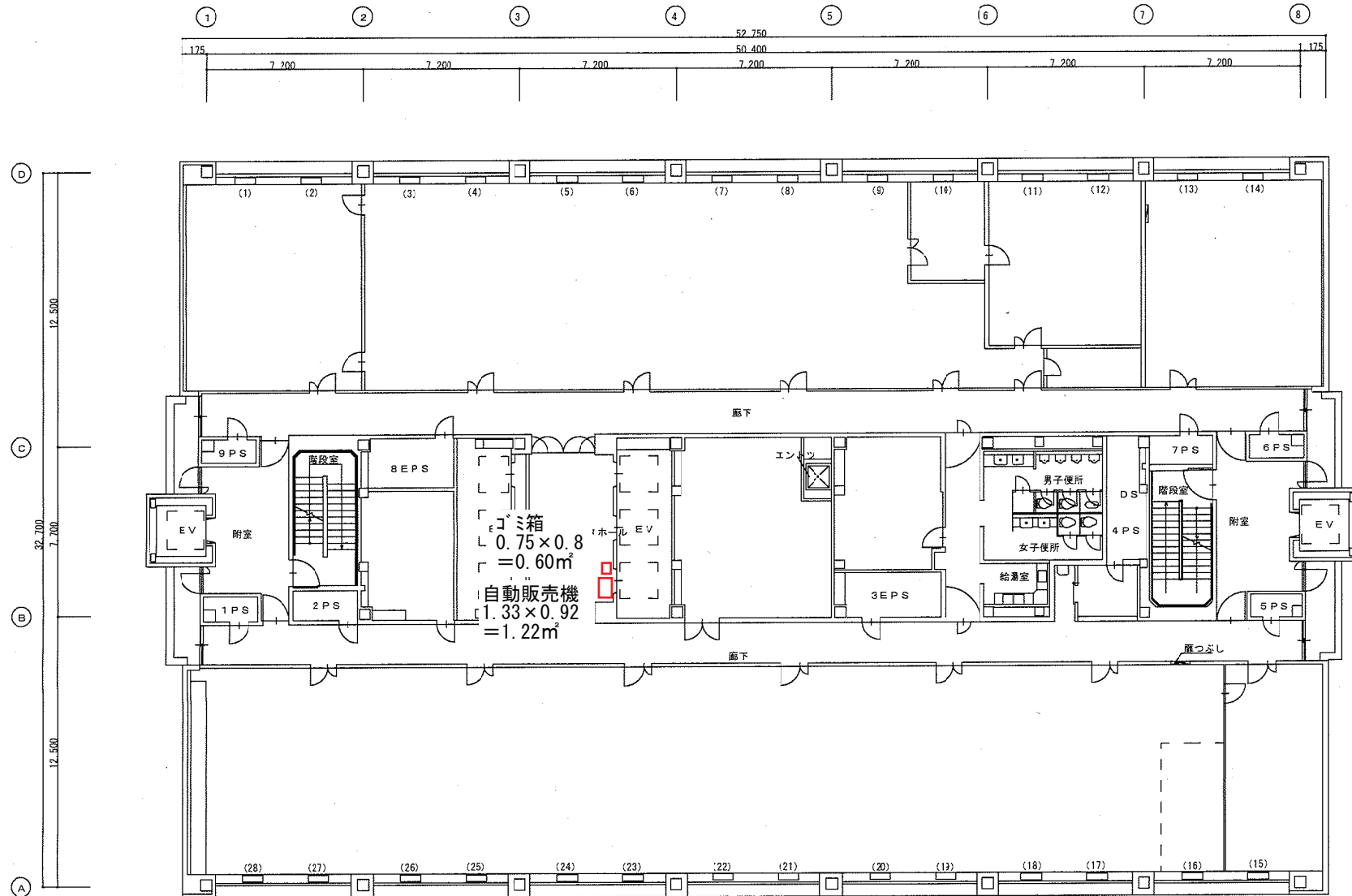
2号館 1階平面図



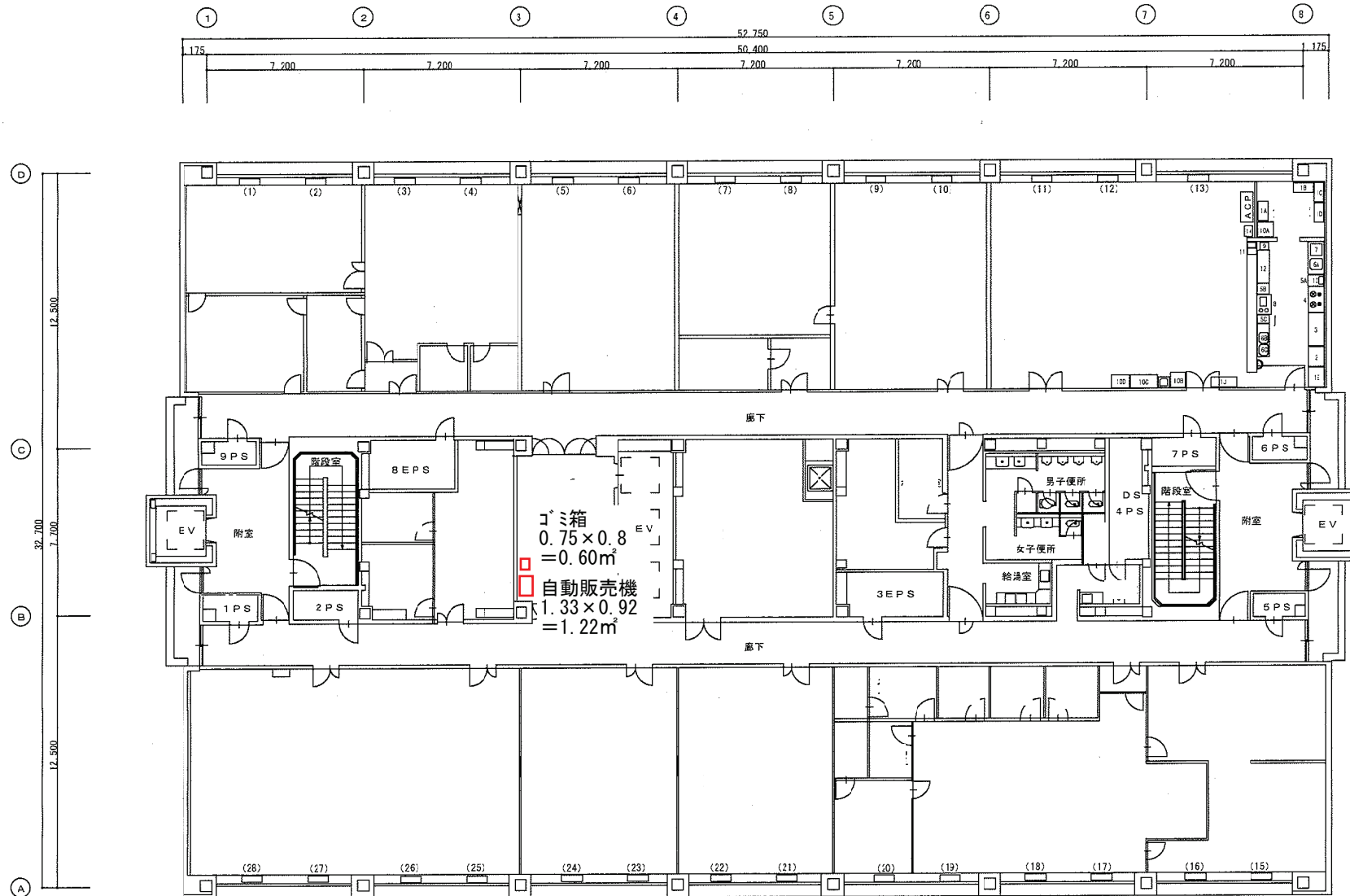




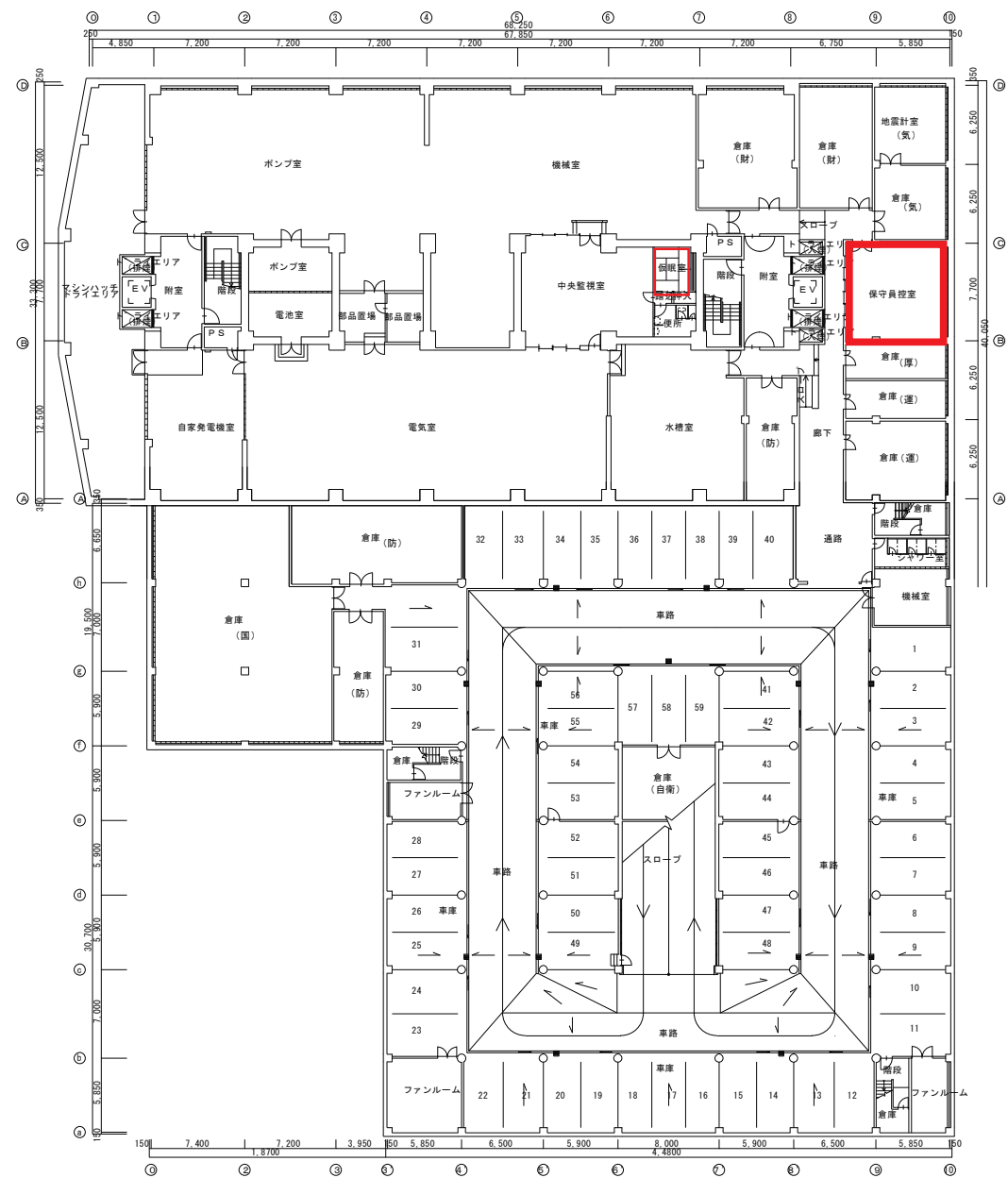
4号館 1階平面図



4号館 6階平面図

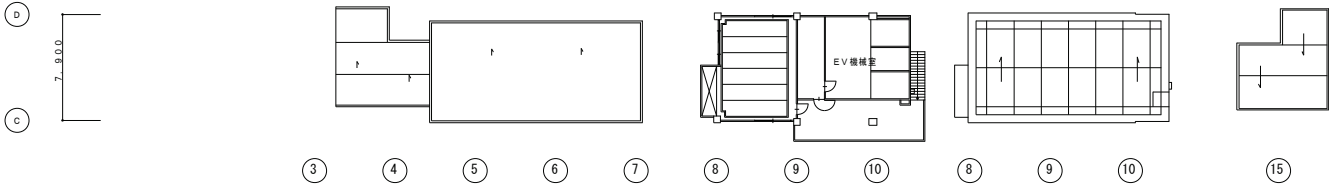


4号館 15階平面図

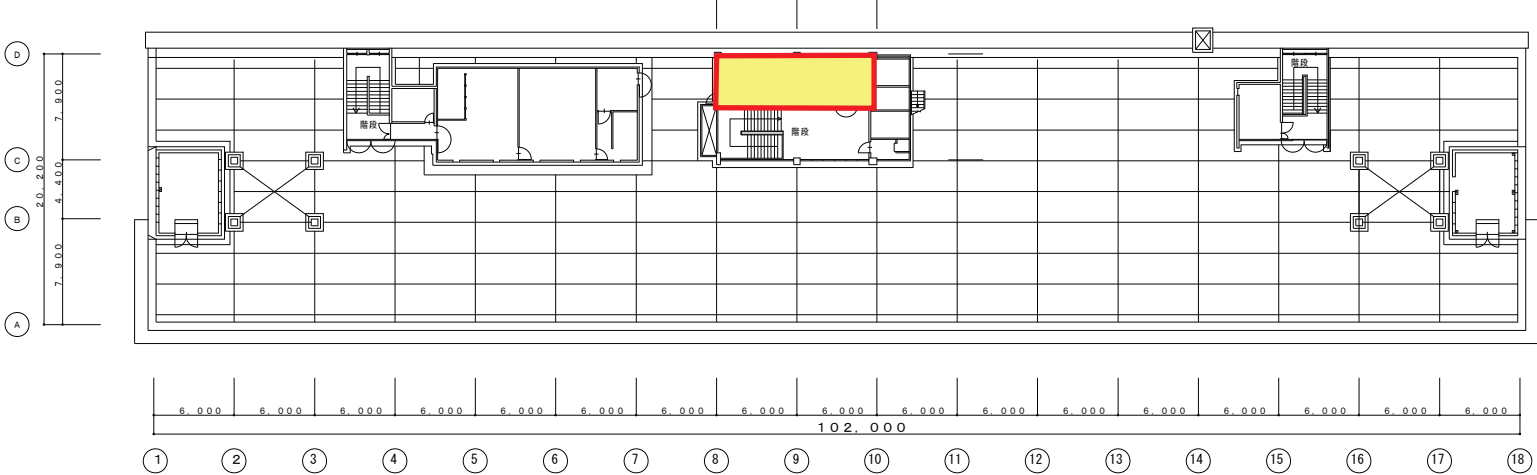


4号館 地下2階平面図

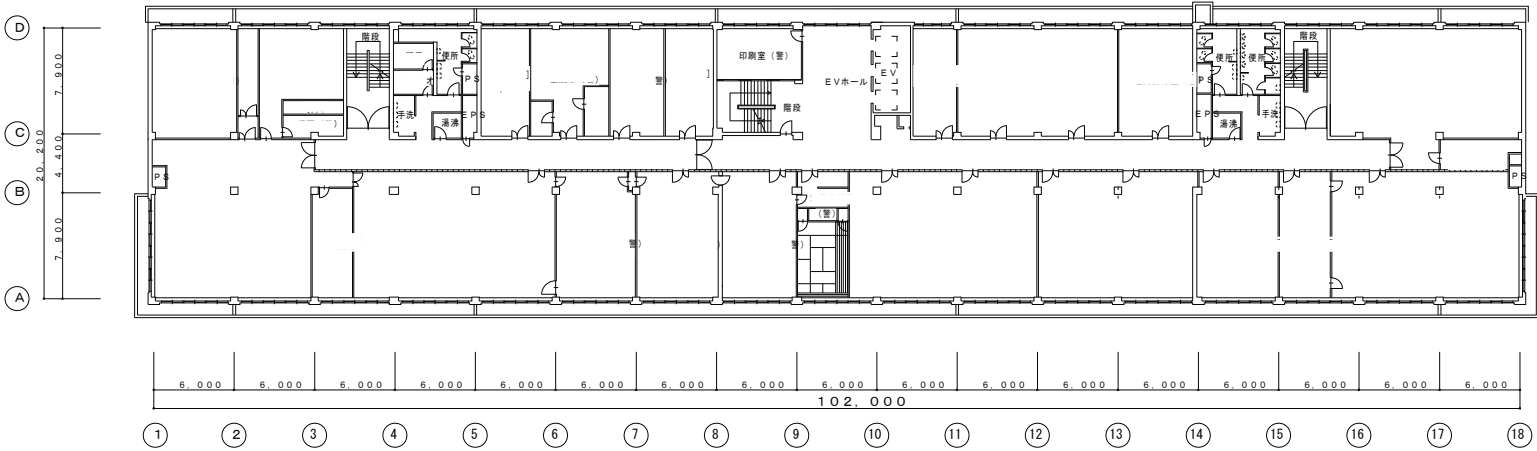
施設名	広島地方合同庁舎（4号館）			
調整年月	平成	年	月	日



1号館 PH屋根伏図



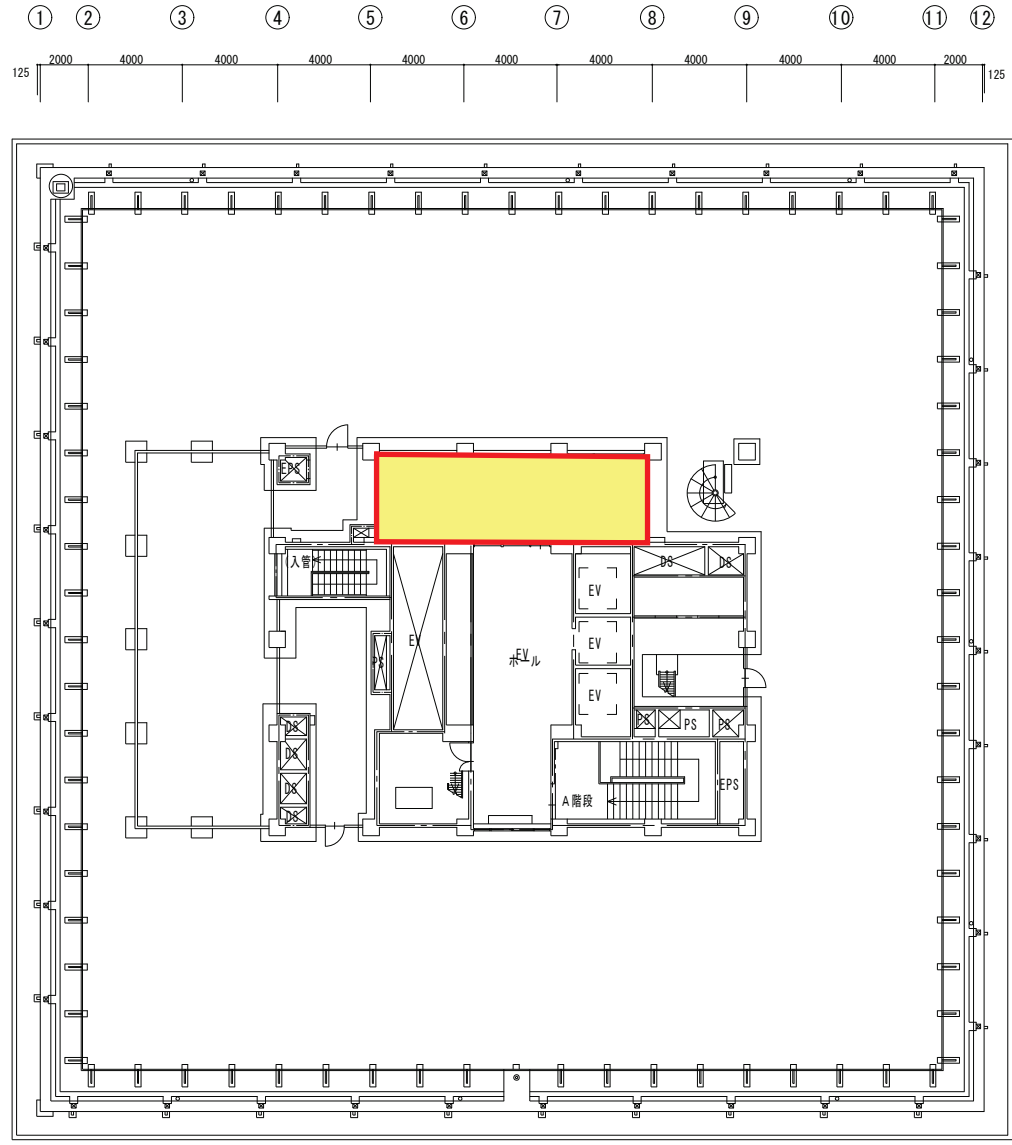
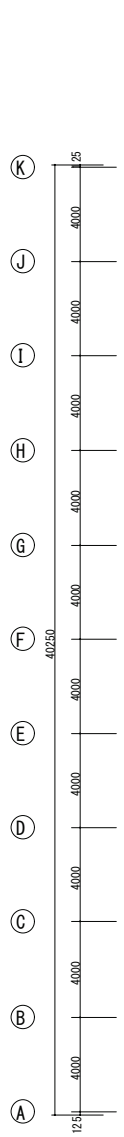
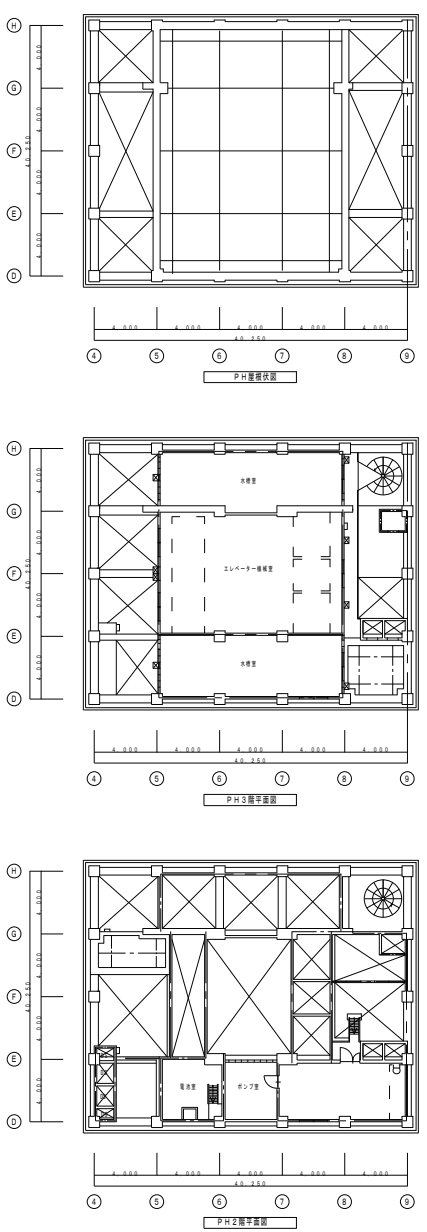
1号館 PH階平面図



1号館 6階平面図

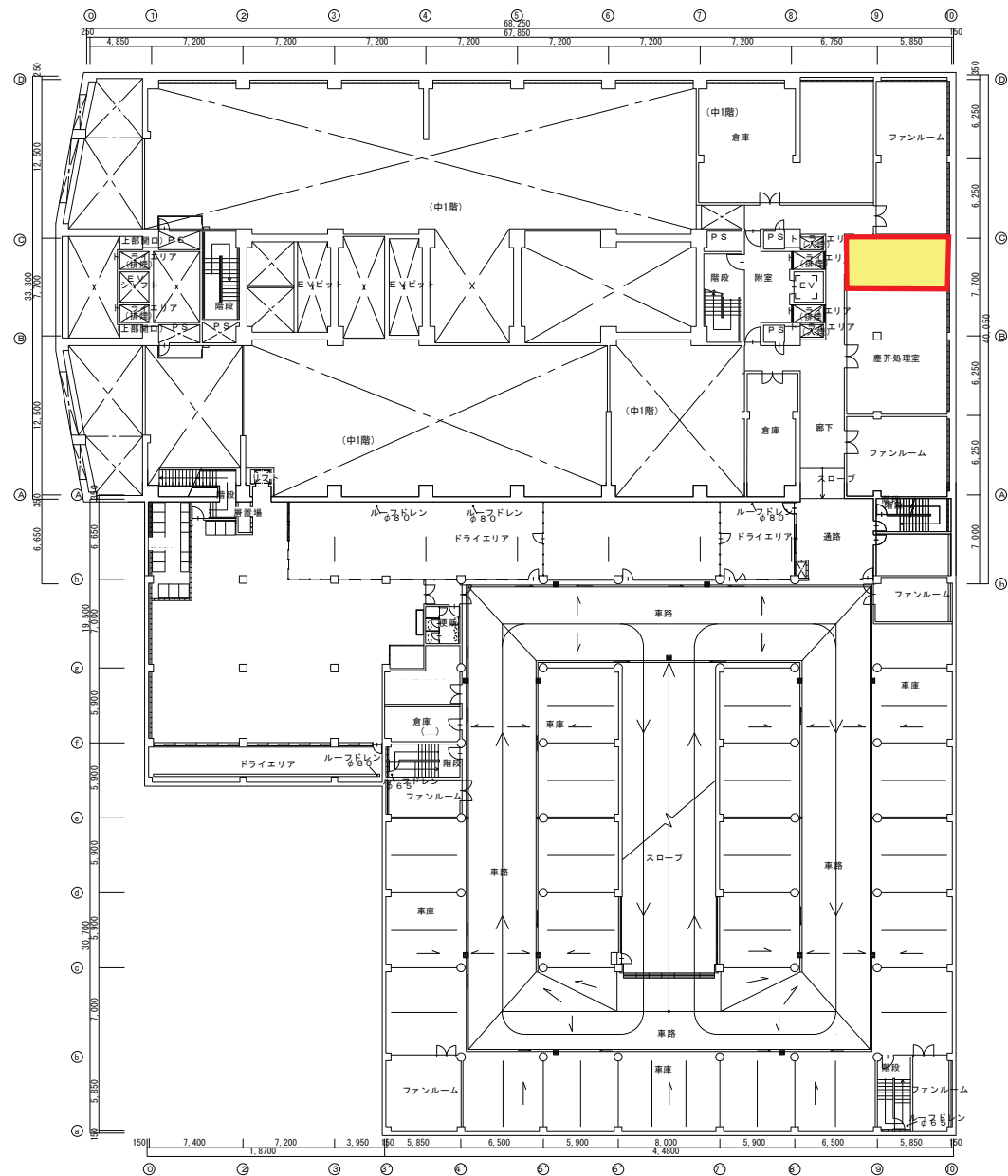
施設名	広島地方合同庁舎(1号館)			
調整年月	平成	年	月	日





PH1階 平面図

施設名	広島地方合同庁舎（2号館）
調整年月	平成 年 月 日



4号館 地下1階平面図

施設名	広島地方合同庁舎（4号館）			
調整年月	平成	年	月	日